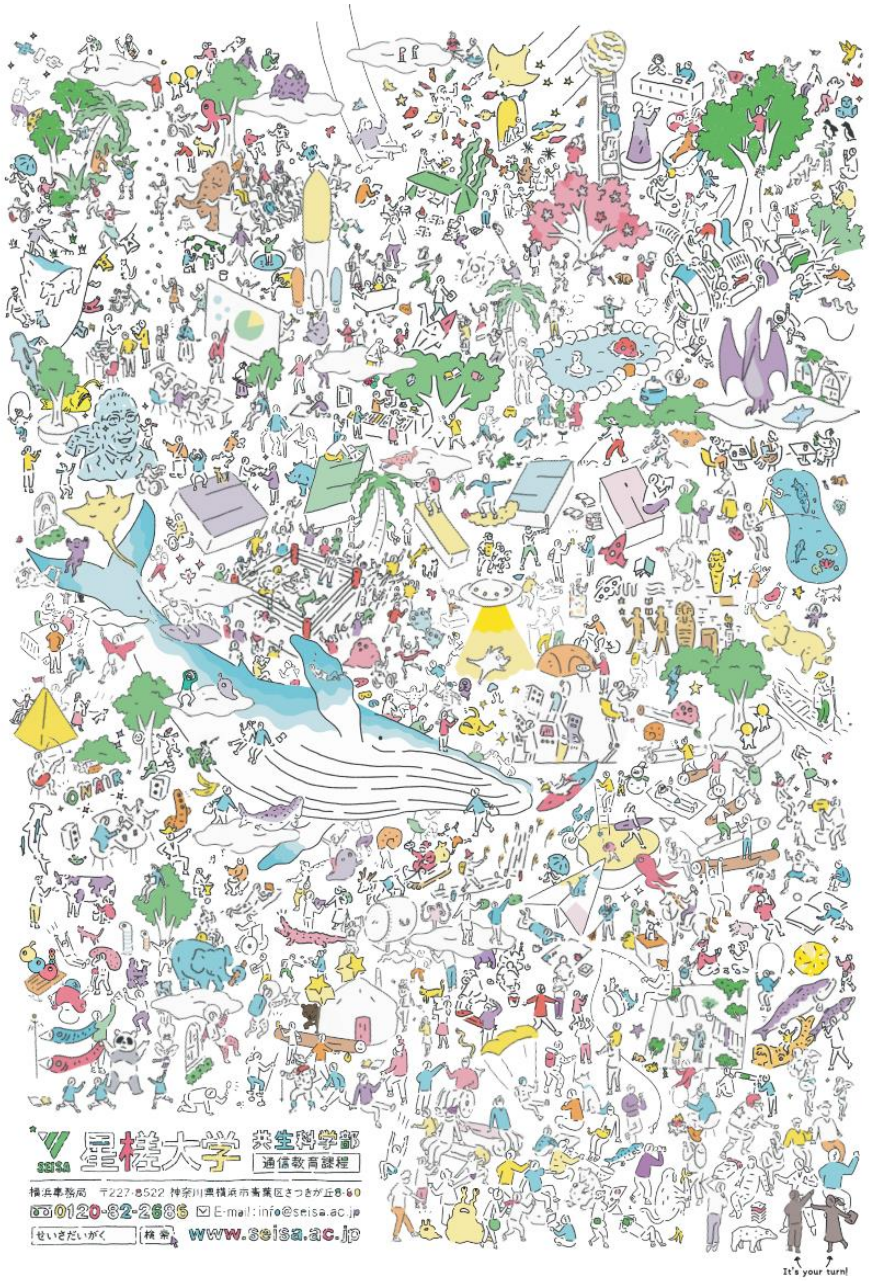
資料 2-1-1


ON AIR
SEISA
星槎大学
共生科学部
通信教育課程
横浜事務局　〒227-8522 神奈川県横浜市青葉区さつきが丘8-60
0120-82-2686
E-mail: info@seisa.ac.jp
せいさだいがく
検索
www.seisa.ac.jp
It's your turn!





INDEX

3	SEISA MUSEUM　〜数字でみる星槎大学〜
5	VOICE！　〜学生の声〜
9	共生科学部　〜日本で唯一「共生」の観点から学ぶ〜
11	教員免許状　〜先生になりたい！〜
13	資格　〜活きる資格がたくさん！〜
15	学修のすすめ方
16	テキスト学修（レポート）
17	スクーリング
19	科目修得試験
20	充実のサポート体制
21	星槎の活動を紹介！　〜みんなの笑顔が動力源！ 星槎の活動〜
28	星槎の高等教育機関
29	創設者／学長／星槎とは
30	星の槎（いかだ）はとまらない！


SEISA MUSEUM
Knowledge Entertainment
累計在籍者総数
30,859名
(2021年10月時点)
2004年の開学時から学んでいる人は、こんなにいるんだね
男女比率
男性：52.0%
女性：48.0%
ほぼ半々なんだね〜
年齢構成
18歳〜88歳までの学生が一緒に学んでいます！
16〜22歳……23.9%
23〜29歳……23.3%
30〜39歳……20.1%
40〜49歳……18.9%
50〜59歳……11.0%
60歳以上……2.8%
職業
学生の約3人に1人以上が教育に関わる仕事をしています
30.6% ▶教員
22.8% ▶学生(ダブルスクール含む)
12.8% ▶主夫・主婦・非常勤職員
9.9% ▶その他
8.7% ▶会社員
4.6% ▶学校職員
4.5% ▶福祉施設職員
2.9% ▶公務員(教員以外)
2.0% ▶自営業
0.8% ▶医療機関職員
0.4% ▶看護師
学生分布
北海道……9.2%
東北……3.7%
関東……39.4%
中部……13.1%
近畿……15.1%
中国……3.3%
四国……1.1%
九州・沖縄……15.0%
海外……0.1%
アメリカ・中国・台湾・韓国・ベトナム
フィンランド・ブータン・ブラジル
オーストラリア・エジプト・南アフリカ・タイなど
さまざまな場所で学んでいます！
インターネットにつながるすべての場所がキャンパスです
卒業後(学修後)の活躍場所
全国の教育施設(幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、大学、塾など)、行政機関、社会福祉施設、スポーツ関連施設・企業、医療関連施設、一般企業、起業、青年海外協力隊、大学院進学など……
あなたの職場にも星槎の仲間が！
キャンパス
札幌、横浜、名古屋、大阪、福岡を中心に主要都市にあるスクーリング会場のほか、みなさんのご自宅等がスクーリング会場となりますので、海外からの受講も可能です。

VOICE!
学生の声

～ 学ぶ目的は十人十色 ～



目指すのは「平日教壇に立ち、週末はリングに立つ男！グレートティーチャー大原！」

大原 はじめさん （30代／神奈川県）

大学での学びは、「勉強している」という感じではなく、知らないことを知るという楽しさでいっぱいで、プロレスだと新技を体験しているような感覚です。学ぶことで知的好奇心をくすぐられ、自分のために吸収している状況なのでとても充実しています。
大学卒業と教員免許状を取得できたら、こどもたちにスペシャル授業をしたいと考えています。10代でメキシコに渡った留学経験や、30代で中卒から大卒を目指したことなど、さまざまな経験をしてきたので、プロレスラーとして諦めないで挑戦する姿をこどもたちにも見せていきたいなと思っています。



自分の成長を実感できる！

中神 恒也さん （20代／熊本県）

星槎大学は通信制の大学のため、一人で勉強することが必然的に多く、デメリットに思われがちですが、逆に学修に取り組む習慣が身につき、さまざまな分野を学びたいという意識が芽生えました。
今では単位を取ることや、教員になるためだけではなく、「学びたい」という気持ちで能動的に取り組むことができるようになりました。
社会人になると学生時代と比べ、なかなか勉強する機会（時間）がなく漠然と過ごしている人が多い中で、このように星槎大学を通して学ぶことが習慣化でき、日々成長していることを実感しています。

若林 桜さん （30代／山口県）

星槎大学で学ぶ学生は、向上心のある方ばかりなので「私も頑張ろう！」と仲間からいい刺激を受けています。
学校の教員や特別支援教育に携わっている方など、幼児教育とは違う現場で活躍されている方の実話を聞くことができ、とても勉強になっています。
「今日も楽しい1日だった！」と心から笑えるこどもを増やすため、心の声に寄り添い、愛情をたくさん注いで、こどもを支えるスペシャリストになりたいと思っています！

こどもたちの心からの笑顔を増やしたい！





夢の実現に向けてダブルスクール！





日によってスケジュールは違います

田井 花佳さん （20代／大阪府）

私は通学制の大学で中高の教員免許状を取得したのですが、卒業後は引き続き学びたいと思い、教職大学院に進学しながら、小学校の免許状も取得したいと考えていました。
在籍している大学院で小学校の免許状を目指す場合、3～4年はかかると言われてしまい、困っていたところ、星槎大学の存在を知りました。なかなかダブルスクールを認めてくれる大学がない中、星槎大学では今の大学院に在籍しながらでも学ぶことができるので、とても助かったのを覚えています。
通学制と通信制のダブルスクールは大変でしたが、無事、今年度中に小学校の免許状を取得できそうです。児童・生徒の将来を一緒に考えていける教員になりたいと思います。



ステップアップするための第一歩！！

吉永 翠さん （40代／福岡県）

仕事と子育てをしながら、学修時間がとれるのかなどの不安があったため、星槎大学の相談会に参加しました。学修のすすめ方や、自分のペースで卒業を目指せるということを丁寧に説明していただき、目標への第一歩だと思い、入学を決めることができました。
また、入学時は、インターネット環境が自宅になく、自分の学修について不安なことばかりでしたが、入学後も引き続き事務局の方が何度も優しく説明してくださったので、電話や相談会で一つひとつ課題を解決することができました。今ではとても安心し、しっかり学ぶことができています。

～ 目標（夢）に向かって前進中！ ～

橋本 竜弥さん （20代／香川県）

星槎大学は共生をテーマに多様な分野の科目が開講されていて、300以上ある科目から興味のある科目を学ぶことができるので、楽しく受講することができています。
また、いくつかの科目を受講して、「共生社会」、「共に生きる」ということについての考え方、感じ方が変わり、心身ともに成長できていることを実感しています。
自分の目標にたどり着ける大学だと確信していますので、これからもがんばります。

多様な分野の講義を受けることができ、学ぶことがとても楽しい！

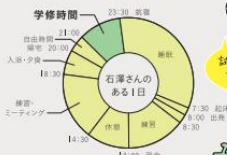




自分の夢が実現できる場所

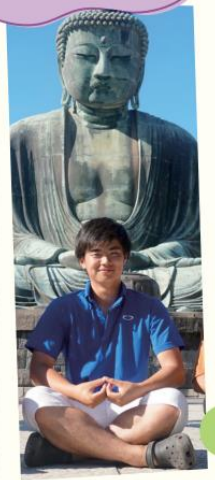
石澤 大翔さん （20代／神奈川県）

高校卒業後、社会人チームに所属して、オリンピックを目指しながら競技と学業を両立しています。朝から夕方まで競技に打ち込んでいるため、事務局の方に学修の進め方やわからないことを聞きながら自分のペースで学ぶことができています。競技と学業のバランスもとれていますので、ストレスなく学び続けることができていると感じています。将来は、自分の経験を活かして、こどもに体を動かす楽しさを伝えられる指導者になりたいと思っています。



試合前は競技に集中しています





澤田 圭さん （20代／千葉県）

現在通学している大学で中高の教員免許状取得を目指していますが、小学校でのボランティアに参加したことをきっかけに、小学校教員に興味を持ち、星槎大学で目指すことにしました。そして今年、採用試験を無事突破し現役合格することができました。
星槎大学の先生方や事務局の方、関係者の方々は学生のために協力してくださる方ばかりです。そのおかげで私は星槎大学で将来の目標に向けて全力で取り組むことができました。
皆さんも目標達成できるように頑張ってください！

採用試験に合格しました！

濱 慎さん （30代／福岡県）

私は星槎国際高等学校の教員として働きながら特別支援学校教諭免許状の取得を目指しています。その中で学んだ「発達障害概論」の内容は非常に刺激を受け、ぜひ学校で働く全国の先生たち全員に聞いて欲しい内容だと思いました。
以前の私は成長を促す声かけではなく、生徒の実態を受け止めて、「○○だからしょうがない」と思っていましたが、今は「○○だから、こういう環境を整えて、□□ができるように成長を促そう」と考えられるようになりました。生徒と接するときの言葉のかけ方で実践していきたいと思います。

学んだことを現場で活かすことができる！





プロゴルファーと保健体育の教員免許状取得を目指しています！

佐野 楓さん （10代／静岡県）

私は今、プロゴルファーを目指しているのと同時に保健体育の教員免許状の取得も目指しています。普段は平日、土日に関係なく練習や試合で忙しいのですが、星槎大学は自分のペースで学ぶことができるのでとても助かっています。
将来は、強くて優しく大勢の人に憧れられるプロゴルファーになりたいと思っています！

VOICE!
学生の声

～ 学ぶ目的は十人十色 ～

息子と一緒に星槎で学んでいます!

カートライト 亜子さん 〈50代／北海道〉



今年から息子が星槎の中学校に進学したので、親子揃って星槎で学ぶことになりました。息子からは「ママも星槎で勉強しているんだよね。」と言われるようになり、お互い刺激し合いながら、学んでいます。
息子は中学校に入って絵を描くようになったので、将来は、美術の先生や特別支援の先生になりたいと思いはじめているようです。親子二人三脚でそれぞれの目標に向かって頑張っていきたいと思います。実は星槎の教育方針にもすごく興味があるので、できれば星槎の学校で教えてみたいというのも夢の一つです。
来年度、星槎国際高等学校で教育実習を行う予定もあるのですごく楽しみにしています。

学生ファースト大学!

宮崎 史帆さん
〈20代／長野県〉



星槎大学は、先生方をはじめ、事務局の方もとても丁寧に接してくれる学生ファーストな大学です。星槎大学ではさまざまな年代、背景の方が学んでいるので、色々な経験談を聞くことができ、とても勉強になっていますし、たくさんの刺激をもらえます。
また、スクーリングはオンラインでしたが、グループワークが多く、とても充実した学びで、楽しかったです。

夢をあきらめず挑戦できる大学



小山田 理伺さん 〈40代／山梨県〉

星槎大学は、全国から学生が集まるので、色々な経験やその地方特有の内容などを聞くことができました。また、同じ思いを持った仲間が集まるので、悩みや相談を聞いてもらったり、卒業した今でも、連絡を取り合ったりしています。
現在は、小学校の教員として、現場に立っています。星槎大学では、主体的対話的で深い学びにあった形で授業を実施していたので、学んだことを今の現場で実践することができています。また、こどもが私の学修する姿や、夢を叶え教員として働く姿をみて、楽しそうだと思ったのか、星槎大学に入学しました。こちらについても私は星槎大学に感謝しています。これからもこどもたちを通してお付き合いできることを祈っています。

おすすめは学んだ科目すべてです!

永山 巖さん 〈30代／神奈川県〉

私が教員免許状取得を目指すうえで学んできた授業内容やレポート課題等は、教員採用試験の内容に直結していました。働きながらのスクーリング受講やレポート作成は大変ですが、単なる単位修得のための学修にせず、教員として働くために必要な学びなのだという認識が、自身の学びにより深みを与えてくれると思います。
また、星槎の「共生」という理念は、現在個別支援級にも携わる私にとっては、個々の児童の障がいや困難を理解し認め合うという姿勢に活かされています。



スキルアップができる!



平野 千代美さん 〈40代／石川県〉

職場の方に「学びやすい大学だよ」と紹介されたことが星槎大学を知ったきっかけです。
星槎大学は、自分のペースで科目履修ができ、何歳からでも安心して学べる大学だと思います。また、心配や不安なことは、事務局の方に気軽に相談でき、自分にあった学修を組み立てられるので、資格取得に向けてじっくり学ぶことができています。

～ 星槎大学ってどんな大学？ ～

祝卒業! 女子大生として学生生活を謳歌しました!

土岐 春美さん 〈60代／神奈川県〉

人生の節目の年に、新しいことにチャレンジしたいと思い大学進学を考えていたところ、星槎大学に出会いました。「年齢に関係なく大学に入学していいんです」「学びたいという気持ちを大事にしましょう」「何年かかって卒業してもいいんですよ」という言葉を職員の方からもらい、入学を決めました。
大学で学んで一番嬉しかったことは、「人間的に変わった」と周りに言ってもらえたことです。本当に「学ぶこと」っていつから始めてもいいんだなと、実感しました。新しい自分を見つけられた女子大生生活は、とても楽しかったです。



こどもたちに寄り添える先生になりたい

長岡 優貴さん 〈20代／埼玉県〉

星槎大学で保健体育の教員免許状を取得後、教員として働きながら、現在も引き続き特別支援学校の教員免許状取得に向けて学んでいます。特別支援教室を見学する機会があり、支援が必要なこどもたちに対して、「自分だったら何ができるのか」と思ったのが特別支援教育に興味を持ったきっかけです。教員という職業は、大変というイメージがあると思いますもちろん大変なことはたくさんありますが、その分こどもたちから返ってくるものはとても大きく、すごくやりがいがあります。
「新しい自分を発見したい!」と思っている人は、星槎大学でチャレンジしましょう!







学びたいこと以上のことが学べる!



浅野 友梨さん 〈30代／愛知県〉

外国語を通して、コミュニケーションの楽しさや世界の多文化、多様性を伝え、グローバルに羽ばたくこどもを育てる英語教員になりたいと思い、学んでいます。
星槎大学では、さまざまな年齢層、多様な価値観を持った方が学んでいるため、先生方からの講義内容以外にも、周りの仲間からの意見や情報共有から学ぶことがたくさんあります。目標に向けて学ぶことはもちろんですが、いろいろな個性を持つこどもがいて、そのこどもにあった学び方があることを学ぶことができました。

教職員の対応がとても丁寧! 迷っているなら入学すべし!



宮里 哲平さん
〈30代／沖縄県〉

入学直後にコロナの影響を受けてしまいましたが、いち早くオンラインの授業を開講してくれました。事務局の臨機応変の対応が素晴らしかったです。また、大学全体が我々学生の学修スタイルに配慮してくれていると強く感じました。
私は沖縄に住んでいるので、履修などで苦労することが多かったのですが、事務局の方が毎回丁寧に対応してくれたので大変感謝しています。

A chance to level up!



クチュール アレクサンダー ジョンさん
〈30代／北海道〉

「異文化理解」の科目で学んだことは、勤務先の授業で取り入れたことがあり、授業を行ううえでの視野が広くなりました。また、授業計画について以前よりうまく組み立てられるようになりました。一部の科目では英語でのレポート提出を認めてくれ、先生からの添削コメントも英語で返してくれました。先生方は親身になってアドバイスやコメントをしてくれます。
星槎大学での学びはすべてに対してフレキシブルなので、型にとらわれず、肩の力を抜いて楽しく学ぶことができています。

日本で唯一、「共生」の観点から
分野を超え横断的に学ぶ

共生科学部

従来の縦割りで知識伝達型の教育を行う学問分野ではなく、
「共生」をコンセプトに、日常のあらゆる切り口から分野を超えて
横断的に学びを深めることができる新しい学問分野です。



日常のすべてが
“学び”になる！

課題探求型の学び

社会において特に必要とされる力は、知識よりもむしろ課題探求能力だと考えています。実社会や実生活の中で、自らが課題を発見し、主体的・協働的に探求し、教科・科目の枠にとらわれない多角的・複合的な視点で事象をとらえ、課題解決していく力を育成するための科目を多数開講しています。急激に変化する社会・経済情勢について学ぶ科目も多く、毎年その時代に合わせたテーマや課題、内容を決めているため、常に新たな学びに触れることができます。

社会で役立つことを学べる
【科目名】特別ゼミナール
社会人としての基本的なビジネスマナーを学べる講座のほか、ジャーナリストが教える文章（レポート）の書き方講座など、社会で役立つ多様な技能を身につけることができます。

働くことも学びになる
【科目名】共生科学実践特別演習
企業や団体と連携し、オーダーメイドのプログラムを実施。企業・団体内での人財育成、社内研修等が大学での学びにもなり、単位化につながります。

やんばるの森と海から学ぶ
【科目名】地球環境共生演習（2）
人と自然とが共生していくために何が大切で、どんな行動が必要なのか。沖縄県北部のやんばるでのフィールドワークを通じて人と自然との共生について学びます。

「何ができるか」を考える
【科目名】ボランティア活動／インターンシップ
ボランティア活動やインターンシップを通じて自ら課題を見つけ、共生社会の実現に向けて行動できる実践力を身につけます。

言葉だけじゃない「伝え方」を知る
【科目名】アート・デザイン共生学演習
絵画や工芸などの実習を通じて、多様な表現方法を学び、課題に対するさまざまなアプローチの方法を身につけます。

共生でつながる5つの分野

教　育

生ききる力を育てる

科目ごとに分断された知識を与えるのではなく、人と人との共生という観点からそれぞれの科目の横断性を意識し、より豊かな社会の創造に貢献する人材の養成を目指しています。教育に関わる方はもちろん、保護者の方や企業にお勤めの方にも広い知力と教養を身につけられる科目をそろえています。また、教員を目指す方も教員免許状の取得で終わるのではなく、困難を抱えているこどもたちの支援について深く関わることができるよう、特別支援教育について幅広い専門的知識や実践力を身につけることができる科目など、ニーズに合わせた科目を多く開講しています。



福　祉

“あたりまえ”の心で人を思いやる

社会的な障がいがあるということで福祉を考えるのではなく、共に生きるという観点から、あたりまえの心で福祉を考えたい。実践力が問われる時代だからこそ、社会福祉士の国家試験受験資格についても、ただ単に受験資格取得を目指すのではなく、お互いを理解し、相手のために何ができるのかを共感的に考え、実践できる専門家を養成します。
福祉についての学びにとどまらず、教育や特別支援、心理など多様な分野を学ぶことができるカリキュラムを用意。福祉を学ぶ方をしっかりサポートしていきます。



環　境

通信で唯一！ 実践型の学び

地球温暖化、生物多様性保全、環境倫理、循環型共生社会、食と環境、自然災害、森里川海の管理と地域創生など、私たちの「便利な生活」の裏側で起こっている問題は、身近なものから地球規模のものまで、避けては通れない大きな問題となっています。
この地球環境を次の世代に引き継いでいくため、「人」と「自然」とが共に生きるという視点から多角的に学び、複合的な視点で情報収集・状況把握・分析・判断することにより、課題を解決する力を身につけていきます。



国際関係

そのニュースの本質を知る

領土問題、宗教、テロ、戦争、紛争、貧困、人権侵害、地球環境、感染症、食の安全、人口問題、難民、グローバル経済など、国際社会が取り組むべきこれらの問題は、私たちの生活にも直接影響を及ぼす喫緊の課題です。
歴史や文化、価値観が異なる国と国、民族と民族が、その違いを認めてお互いを理解し、信頼し合える関係を築き、共に生きていくための方法を、グローバルな視野のもとでローカル（地域や国）の視点から実務に即して学び、社会を変えていく力を身につけていきます。



スポーツ身体表現

スポーツで共生を考える

オリンピックやパラリンピックのような競技性の強いスポーツと共生は成り立つのでしょうか。障がいの有無や年齢、性別を超えて共にスポーツを楽しむことはできるのでしょうか。
スポーツ身体表現では、スポーツの楽しさや面白さを体験しながら、こうした課題を解決する力を育てていきます。通信制大学で唯一保健体育教諭免許状を取得できる教職課程での学びを通して、運動やスポーツが苦手な人にもスポーツの楽しさを伝えられる力も身につけていきます。



〈専攻について〉

目的に合わせて選べる5つの専攻

【共生科学専攻】
共生科学部の中心となる、教育、特別支援教育、環境、国際関係が連携するカリキュラムで構成されています。共生科学を中心に学び、学士取得を目指す方や、中学校社会や高等学校地理歴史、公民、特別支援学校の教員免許状の取得を目指されている方が対象です。

【初等教育専攻】
初等教育を中心としたカリキュラムで構成され、幼稚園もしくは小学校、または両方の教員免許状の取得を希望されている方が対象です。

【福祉専攻】
福祉を中心としたカリキュラムで構成され、社会福祉士国家試験受験資格の取得を希望されている方が対象です。社会福祉士国家試験受験資格取得を目指す場合、「福祉専攻」でなければ受験資格は得ることができません。

【スポーツ身体表現専攻】
スポーツ身体表現を中心としたカリキュラムで構成され、主として保健体育（中・高）の教員免許状の取得を目指されている方が対象です。

【グローカルコミュニケーション専攻】
グローバルな視野のもとでローカル（地域や国）の視点から考え行動できることを目指すカリキュラムで構成され、主として英語（中・高）の教員免許状の取得を目指されている方が対象です。

本学で学ぶ約3人に1人が
教育に関わる方です！

教員免許状



本学では、すべての学校種の教員免許状取得が可能です！

教員免許状

幼稚園教諭 1種・2種
小学校教諭 1種・2種
中学校教諭（社会・保健体育・英語） 1種・2種
高等学校教諭（地理歴史・公民・保健体育・英語） 1種
特別支援学校教諭 1種・2種（「知的障害者」「肢体不自由者」「病弱者」領域）

星槎のネットワークがサポート！

学校ボランティア、教育実習等は星槎グループ内で行うことが可能です。

- 幼保連携型 認定こども園 ピーターパン幼稚園
- 幼保連携型 認定こども園 青葉台幼稚園
- 野川南台保育園
- ティンクル上野川保育園
- ティンクル瀬谷保育園
- ティンクルくぬぎ坂保育園
- 星槎中学校
- 星槎名古屋中学校
- 星槎もみじ中学校
- 星槎高等学校
- 星槎国際高等学校
- 星槎学園 初等部・中等部・高等部
- 星槎大学大学院
- 星槎道都大学

など



教職総合支援センター センター長
教授 手島 純

教員になるという素敵な夢を実現させましょう！

現在、学校を取り巻く状況は内外とも厳しい状況です。学校では、いじめ・暴力・不登校・高校中退などの課題を抱えています。さまざまな対策が講じられてはいますが、問題解決には至っていません。現場の教師はまさにその最前線でこれらの課題に向き合っているのです。加えて、教員の多忙な働き方も解消しておらず、こうしたことが教員志望者減という現状にも表れています。しかし、教育が立ち行かなくては国家そのものの存続にもかかわります。多くの国で、経済発展に加えて教育の充実が追求されているのはそのためです。教育は国の在り方に大きくかかわるのです。この状況の中で前向きに教職を目指す方に拍手をおくりたいです。しかし、それは希望すればだれでも教職につけるということを意味しません。教員の資質能力として2点あげたいと思います。1点目は、常に学び続けようとしているかどうかということです。教えることは学ぶことです。2点目は、児童生徒とのコミュニケーションを欠かさず、児童生徒の同伴者として自分を位置付けているかどうかです。
星槎大学の学生がひとりでも多く教職に就き、共生社会の実現に向けて活躍してもらいたいと切に願っています。



□保健体育の教員免許状

通信教育課程の大学として唯一、中学校・高等学校の保健体育の教員免許状取得ができます。これからの教員には「生きる力」を育成する教育を行うことが期待されていますので、社会人としての経験や、プロスポーツ選手などの貴重な経験は、学校教育の現場で活かすことができます。

□教育実習の心強い味方

教育実習年度には、実習担当教員が学生一人ひとりに個別のサポートをします。これからの時代に求められる実践力のある教員を養成するため、100%の個別指導体制を整えています。教育実習に向けての相談や指導案づくりについてのアドバイスなど、実践力を高める指導を教職総合支援センターと連携して行っています。

□インクルーシブ教育

これからの教員に求められる能力として「発達障がいを含む特別な支援を必要とする児童・生徒等への理解と対応」が挙げられます。星槎大学では、特別支援教育の最新動向や実践について専門的に学べる多様な科目や資格を開設しています。現職教員の方はもちろん、行政や教育、医療、福祉、スポーツに関わる方、保護者の方も多く学んでいます。

□教員採用試験対策講座

毎年、春と秋に教員採用試験対策講座を開講しています。小論文の添削指導のほか、模擬授業や模擬面接の様子を教員とともに自己分析することで、課題の改善と長所の活かし方を学び、自信をつけて教員採用試験に挑むことができます。また、採用試験合格者の体験談は、毎年好評を得ています。

□学修方法をカスタマイズ

「所有免許状にプラスして他の免許状取得を目指したい」、「同時に資格取得を目指したい」、「他大学で一部修得済みの単位があるので残りの単位のみ修得したい」、など一人ひとりの状況に応じて、個別に適切な取得方法、必要科目をご案内しています。

□充実したスクーリング

教員免許状取得のための必修科目の多くはスクーリングが必須となっています。そのため、最新の教育事情を題材とした講義を受講できることはもちろん、その場で疑問点を解決し、次の日から実践できることも本学教職課程の魅力のひとつです。

□星槎教育実践研究会

学部生、大学院生、卒業生やグループ内の教育機関の教職員が共に教育実践研究を行うことにより、優れた実践的指導力と高度な専門性を兼ね備えた教員になることを目指します。また、お互いの交流の場として活用されています。

□学校ボランティア

教育実習前・後に学校ボランティアとして学校現場に足を運ぶことを積極的にご案内しています。学校現場は常に変化していますので、状況や児童・生徒の様子を知り、自己の課題を受け止め、教育への考えを深めることで、実践力を高めることを目的としています。

文部科学省認定 **教員免許状更新講習**

You'll Never Walk Alone

星槎大学は日本の先生を応援しています！ ～学校の先生に選ばれる大学～

学校の先生の約15人に1人（延べ約190,000人）が、本学で教員免許状の更新をしました。
星槎はこども達のために頑張る先生方をこれからも応援し続けます。

受講方法
- 対面講習
- 通信教育講習
- 1day講習（Web会議アプリZoom利用）
- オンデマンド講習

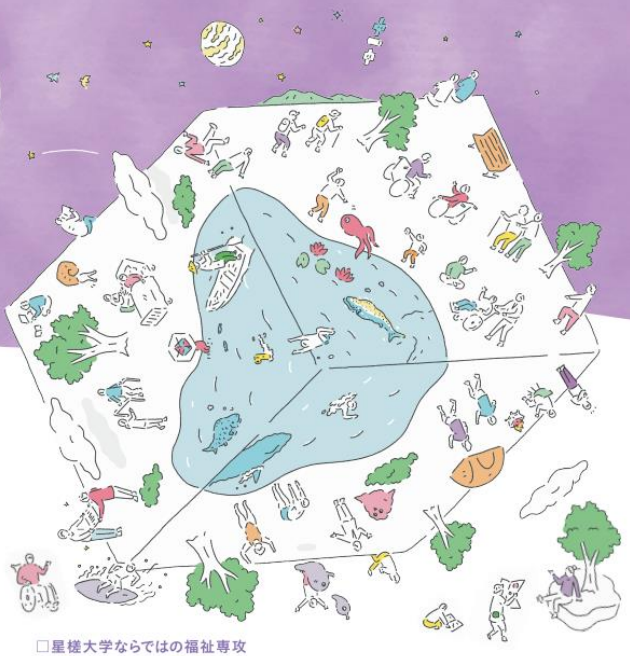
講習内容
- 体験型「いのち」授業を設計・実行する（旭山動物園）
- 新聞を活用した授業デザインを考える（新聞博物館）
- 発達障害のある児童・生徒への支援教育

など

※講習内容は2021年度までの実績となります。

知識を得るためだけじゃない！
実践力を身につける！
活きる資格がたくさん！

資格



社会福祉士（国家試験受験資格）

共に生きる観点から“あたりまえ”の心で福祉を考える

身体や精神の障がい、または環境上の理由のために日常生活を送ることが難しい方々に対して、福祉についての相談を受け、助言や指導などの援助を行うことが社会福祉士の主な仕事です。こどもから大人まで幅広い年代を対象としており、分野も多岐に渡るので、今後の日本社会において、ますます活躍の場が広がる資格です。

□実習のフォロー体制

本学では、実習をしっかり行い、実践力を身につけてもらうため、学生一人ひとりに担当教員がついて、サポートしています。また、実習日程は週3日以上で調整。実習先は「大学の登録施設」、「新規開拓施設（自己開拓）」のいずれかを選べるため、自由度が高く、ご都合に合わせて実習を行うことができます。

□福祉特別講義

毎年「福祉特別講義」を開講しています。昨今の多様化する福祉問題について考えていく講義を行い、さまざまな福祉現場で活躍している卒業生や専門家をゲストスピーカーに迎え、福祉問題の現状を把握し、その問題の解決策を一緒に見出していきます。

□星槎大学ならではの福祉専攻

資格を取得することだけを目的とせず、社会のなかで関わりあっている分野を学びながら、実践的に活躍できる社会福祉士を目指します。また、個別対応できるよう、少人数制の専攻となっています。そのため、学生と教職員との距離が近く、アットホームな雰囲気であるのも特長の一つです。

【社会福祉主事 任用資格】

一般的に福祉事務所などの行政機関で働く場合に必要となる資格です。また、福祉施設で働く場合の資格としても準用されています。

※指定された社会福祉に関する科目の中から3科目以上修得し、卒業することにより取得できます。詳しくは「科目・資格ガイド」をご覧ください。

社会福祉士を目指す皆様へ

現代社会において、人々の「福祉」に対するニーズは多様化しております。そこで、本学の福祉専攻では、社会的な障がいがあるということで福祉を考えるのではなく、共に生きる、つまり「共生」の観点から“あたりまえ”の心で人を思いやる「福祉」を考えていきたいと思っております。さらに、福祉現場での実践力が問われる時代だからこそ、社会福祉士の国家試験についても、単に受験資格を取得することを目指すのではなく、お互いを理解し、相手のために何ができるのかを常に共感的に考えながら実践できる専門家の養成を目指しております。

人は決して一人だけで生きている訳ではなく、常に誰かと共に生きています。つまり「共生」ということです。そして、「共生」の観点から実践的に活躍できる社会福祉士を目指すことができるのは、本学の福祉専攻の大きな特長であります。そのことを踏まえたうえで、是非とも学生の皆様には本学での学修に励んで頂きたいと考えております。本学の理念である「共生」から「福祉」を考えることにより、全ての人々が共生する社会の創造に貢献できる社会福祉士を一緒に目指していきましょう！



共生科学部 共生科学科 福祉専攻
准教授 砂田 淳一郎

文部科学省認定 履修証明プログラム

履修証明制度とは、社会人等を対象とした一定のまとまりのある学習プログラム（履修証明プログラム）です。修了者には、単位を認定することができ、学校教育法に基づく履修証明書を交付します。学びたい分野の知識や技術を体系的に学ぶことで専門性の向上につながるだけでなく、学んだことを履歴書やジョブカードに書くことができるので、キャリアアップや転職、再就職に活用できます。

（学校教育法第105条及び学校教育法施行規則第164条等）

福祉スポーツ指導員



福祉分野でスポーツの特性をいかして働くことを支援するプログラム

福祉現場で身体を動かすことの楽しさはもちろん、競い合う楽しさやコミュニケーションスキル向上を目指したスポーツの指導や支援の専門家を養成していきます。福祉業界で働きたい方や、教育関連の仕事に就きたい方、指導者としてのスキルを身につけたい方などにおすすめの資格です。

支援教育専門士



特別支援教育、発達障がいの基本から判定法、支援法などの実践まで

特別支援教育、発達障がいについての基本的な仕組みから、医学的見解や支援の方法、アセスメントの方法まで幅広く開設しており、教育、医療、福祉、スポーツに関わるすべての方々に現場で役に立つよう構成されています。特別支援教育について体系的な知識・技術等を修得できる独自のプログラムです。

多文化共生社会の実現を目指す、日本語教育のスペシャリスト

日本語教師

外国人、外国人児童・生徒をはじめ、「生きづらさ」「生活しづらさ」を感じている方に幅広く日本語を教えるだけでなく、本学の教育理念に則って日本語教育を実践できる力を養成していきます。また、外国籍の障がい児・者に対しても、寄り添った日本語教育を実施できるように学んでいきます。

教育とカウンセリングの両方に見識と技能を有する教育の専門家

教育カウンセラー／ピアヘルパー

【日本教育カウンセラー協会認定】

指定科目の単位を修得することにより、教育カウンセラー・ピアヘルパーの受験資格を得ることができます。教育カウンセラーは、「教育とカウンセリングの両方に見識と技能を有する教育の専門家」であり、こどもたちの「生きる力」を育む支援をする資格です。

自閉症スペクトラムを理解しよりよいサポートの方法を学ぶ

AS（自閉症スペクトラム）サポーター

【日本自閉症スペクトラム学会認定】

AS（自閉症スペクトラム）サポーターとは、独特な世界に生きる自閉症スペクトラムの人たちが、社会で心地よく生活できるようにサポートする人のことをいいます。
自閉症の理解とともに自閉症スペクトラムの人たちとの共生をすすめるため、基本的な知識とサポートの方法を修得した方に、日本自閉症スペクトラム学会が認定する資格です。

すべてのこどもに寄り添い学校生活を支援する

准学校心理士

【学校心理士認定運営機構認定】

学校生活での問題について、カウンセリングなどによるこどもへの直接的援助を行うとともに、こどもを取り巻く保護者や教員、学校に対して「学校心理学」の専門的知識と技能をもって、心理教育的援助サービスを行うことのできる方に対して認定する資格です。

明日から授業で使える実践力をつけこどもたちの力を引き出す

小学校外国語活動指導者

小学校の現場では、これまで以上に英語力が求められています。この講座では、実践力を身につけるためのさまざまな指導方法を楽しく学んでいきます。英語を専門に学んでいない方や、苦手だと感じている方もぜひ挑戦してください。
同時に「こどもサポーター」も取得できます。

あなたに合った学びをカスタマイズ！

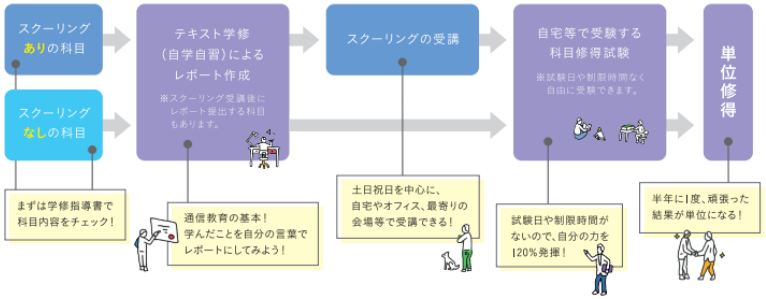
学修のすすめ方

生活スタイルは人それぞれ。星槎大学では、自分のライフスタイルやスケジュールなどの都合に合わせて学修をすすめていくことが可能です。
都合の良い時間を自由に使って学びすすめていくテキスト学修、土日祝日を中心に開講しているスクーリング受講（自宅、会場等で受講）、そして自宅等で受験できる科目修得試験、この3つを軸に科目ごとに単位修得を目指していきます。

在籍年限がない！
無理のないペースで目標に向けて一生涯学び続けることができます。



■単位修得までの流れ



■入学区分

【正科生】

大学の卒業や資格の取得を目指す場合など、複数年にわたって学ばれる方に適している入学区分です。
正規の学生として要件を満たすと、卒業時に「学士（共生科学）」の学位を取得することができます。
正科生として学ばれる場合は、学びの目的によって専攻が異なります。

- 共生科学専攻（2～4年次編入学が可能）
- 初等教育専攻（3年次編入学が可能）
- 福祉専攻（3年次編入学が可能）
- スポーツ身体表現専攻（3年次編入学が可能）
- グローカルコミュニケーション専攻（3年次編入学が可能）

入学/編入学	卒業に必要な単位	卒業に必要な在学期間
1年次	124単位（30単位）	4年以上
2年次	94単位（23単位）	3年以上
3年次	62単位（15単位）	2年以上
4年次	32単位（8単位）	1年以上

※（　）内はスクーリング単位。入学・編入学年次により、必要単位が異なります。

《特別科目等履修生》
本学では卒業して「学士（共生科学）」取得後も、特別科目等履修生として学び続けることができます。
免許状や資格の取得、生涯学習、自分磨きの場として多くの方が学んでいます。

※専攻により取得可能な教員免許状等が異なりますので、複数の免許状取得を目指される場合はご相談ください。
詳しくは、「学生募集要項」「科目・資格ガイド」をご覧ください。

【科目等履修生】

必要な科目のみを1年間で学ぶ場合や、他の大学などに通いながら星槎大学の科目を学んでみたい場合などに適している入学区分です。
また、教員としての勤務経験を活かして教員免許状を取得する資格履修生や、幼稚園教諭免許状特例講座の方もこの入学区分に含まれます。科目等履修生として修得した単位は、正科生としての入学後も活かすことができます。

【特修生】

※正科生に入学する場合は資料提出までとなります。

大学への入学資格を持たない方が、本学で学修を開始するための入学区分です。
特修生として本学で16単位以上修得することにより、本人の申請に基づき審査のうえ、本学の正科生1年次入学の資格が得られます。
本学でのみ有効なものであり、他大学に入学する場合は適用されません。

「読む」「考える」「書く」が楽しい！

テキスト学修（レポート）

自分の考えを文章にすることは大変ですが、できると実に嬉しいものです。
もし、テキスト学修に課題を感じたら、LMS（Learning Management System）でマンツーマン指導員や科目担当教員に質問をしたり、事務局へ相談をしたり、学生専用SNSで学生同士意見交換するなどして、計画的にレポート作成をすすめていきましょう。

丁寧な添削指導で学びが深まる！



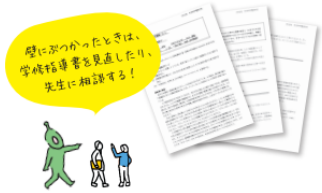
■レポート作成から提出の流れ

各科目のテキストと学修指導書により学修をすすめ、テーマにしたがってレポートを作成します。
レポートは担当教員により添削指導されます。

テキスト購入 ▶ テキスト・学修指導書を使って学修 ▶ レポートの作成～提出 ▶ 添削されたレポートは学生ポータルサイトで確認 ▶ 合格

再提出

年度内（期限内）なら何回でもやり直せる！



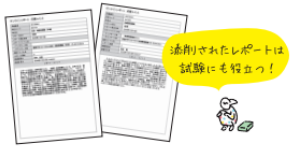
これを読んだら大丈夫！「学修指導書」

各科目の学修のすすめ方、教科書、参考資料、レポートテーマなどがまとめられているほか、「学修をすすめるうえでの『キーワード』」や「レポートのテーマ・評価基準」が科目ごとに記載されている学修指導書。テキスト学修をすすめるうえで心強い味方となりますので、テキストと併用し、レポート作成を行ってください。また、わからないことは、科目担当教員に直接相談できるよう教員のメールアドレスを公開しているので安心して学修に取り組むことができます。
学修指導書は学生ポータルサイトから無料で閲覧・ダウンロードできます。ご自身でダウンロードできない場合は、印刷サービス（有料）も行っていますので、ご活用ください。

レポートの回数と量

単位数	レポートの回数	レポートの量
1～2単位	1回	1,600字程度
3～4単位	2回	

※科目により回数・量等が異なる場合があります。

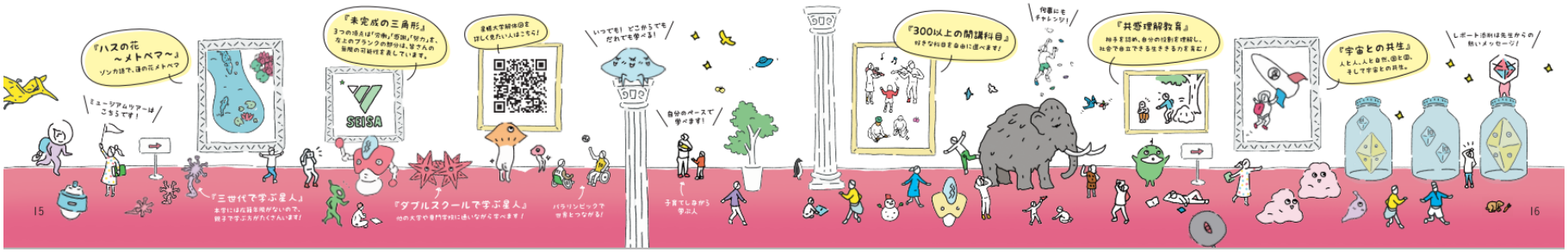


レポートの作成方法と提出方法

レポートの作成は、「パソコン」「手書き」の2つの方法があります。完成したレポートは、「オンライン」または「郵送」にて提出してください。

丁寧であたたかいレポート添削

担当教員が一つひとつ丁寧に添削し、評価を行った後、添削内容を学生ポータルサイトに掲載します。
レポートを提出してから返却されるまで科目によって異なりますが、1ヵ月ほどかかりますので、早めの提出を心がけましょう。再提出になった場合は、担当教員のアドバイス（添削）をしっかり確認し、合格を目指してください。年度内（期限内）であれば費用はかからず、何度でも提出可能です。担当教員からの添削は励みにもなりますし、合格後は達成感や成長を感じることができますので、計画的にじっくりテーマと向き合って作成してください。



実践力を身につける！　教員＆仲間との貴重な時間

スクーリング

スクーリングとは、自宅や全国の学習センター、その他臨時会場等にて教員から授業（面接授業・メディアを利用して行う授業）を受ける履修方法のことです。「スクーリング単位」が設定されている科目は、スクーリングの受講が必須となっています。「卒業に必要な124単位のうち、30単位以上はスクーリングによる単位を修得すること」と大学通信教育設置基準で定められています。

スクーリングは1単位につき原則2日間（0.5単位の場合は1日）の受講が必要ですので、年間のスケジュールを確認し、計画的に学修をすすめることが重要です。

どこからでも学べる

インターネットを介して、自宅等から受講できるので、世界中からたくさんの仲間が学んでいます。
また、札幌、横浜、名古屋、大阪、福岡を中心とした主要都市の会場にて受講することもできます。（実技科目等一部の科目）





世界の仲間と繋がる





共に成長できる仲間がいる

目標があるから頑張れる



地球まるごと学修圏



現場を体感できる



わかりやすい授業展開



人を知り、文化を知る





経験による具体的なアドバイス



ユニークなプログラム

■スクーリング受講までの流れ

スクーリングを受講するには、科目ごとに、いつ・どの方法で受講したいのかを申込む必要があります。スクーリング受講の流れについては、以下をご覧ください。

1. ホームページや学生ポータルサイトからスクーリングスケジュールを確認し、日程、受講方法を決める。
2. 学生ポータルサイトにログインして、受講申込みをする。
3. 学修指導書に記載されている事前学修を行い、当日の持ち物など、準備をすすめる。
4. 自宅や会場でスクーリングを受講する。

※スクーリングの受講申込みには、該当科目の履修科目登録が必要です。

スクーリングが充実している本学では、土日祝日を中心に経験豊富で個性豊かな教員が実践力を身につける講義を行っています。
また、**300**以上ある開講科目のうち、**200**科目以上が自宅等からインターネットを介して受講できる科目なので会場から遠方にお住まいの方も学びやすくなっています。

＼自分にあった受講方法を選択！／

星槎のスクーリングスタイル

スクーリングスケジュールを確認し、都合に合わせて受講することができます。ホームページや学生ポータルサイトから科目ごとの開講日程等をチェックすることが可能です。

1 Webライブスクーリング

Web会議アプリケーションを利用したライブ配信型のスクーリングで自宅等から受講していただきます。会場から遠方にお住まいの方や海外の方も受講しやすくなっています。

2 オンデマンドスクーリング

視聴期間内であれば、いつでも、どこでも、何度でも、受講できる動画視聴によるスクーリングです。お好きな時間に受講できるので、忙しい方も学びやすくなっています。

3 会場スクーリング

札幌、横浜、名古屋、大阪、福岡を中心とした会場にて受講していただくスクーリングです。土日祝日を中心に開講しています。

※科目によってスクーリングスタイル（Webライブスクーリングとオンデマンドスクーリングなど）をそれぞれ合わせて受講する科目などもあります。
※スクーリングの日数は原則として1単位＝2日間（0.5単位の場合は1日）になります。ただし、実技科目については原則1単位＝4日間となります。
※スクーリング時間は原則10:00～17:00となります（一部の科目はスクーリングの開始・終了時刻が異なります）。
※受講方法は科目・日程ごとに異なります。

Point1「世界中どこにいても受講できる！」

インターネットを介して自宅や職場等からライブで受講できる科目が200以上あるため、世界中どこにいても受講することができます。また、札幌、横浜、名古屋、大阪、福岡の5都市を中心とした主要都市に会場があり、仲間とともに学びを深めることも可能です（一部科目を除く）。

Point2「受講するだけではもったいない！ 全国で仲間を作る！」

全国から学生が集まるスクーリングは、情報交換の場としても活用されています。仲間同士で意見を言い合い、互いを認め合うことは、新たな気づきに繋がります。「スクーリングから人生が広がる」。これが星槎のスクーリングです。



自分の力を発揮する！ 学びの集大成

科目修得試験

星槎大学では、課題解決能力を問う試験を行います。
資料を用いながら今まで学んだことを自分の言葉で文章（レポート）にして表現していきます。合格すると単位の修得となります。

成果を実感！
学びの集大成！
自分の考えを文字で表現します！



■単位修得までの流れ

科目修得試験は、レポート方式による試験です。
試験課題などは、スクーリング受講後、もしくはレポート提出後、学生ポータルサイトにて確認できます。自宅等で受験（解答を作成）し、オンラインまたは郵送にて年度内（期限内）に提出します。
再提出になった場合でも年度内（期限内）であれば、何度でも提出することができます。



（郵送用提出表紙）

スクーリングありの科目
スクーリング受講後、学生ポータルサイトから試験課題を確認することができます。

スクーリングなしの科目
レポート提出後、学生ポータルサイトから試験課題を確認することができます。

↓

自宅等で受験
自宅等で受験（解答を作成）します。

↓

提　出
オンラインまたは郵送で期限までに提出します。
※科目修得試験の評価はレポート合格後となります。

↓

＼年度内（期限内）なら何回でも提出可能／

再提出　／　**合　格**

POINT-1
《試験日がない》
要件を満たしていれば、いつでも、どこでも、自分のタイミングでの受験が可能です。

POINT-2
《制限時間がない》
制限時間がありませんので、資料を見ながら、自分のペースで取り組むことができます。

POINT-3
《自宅受験が可能》
自宅での受験ができるので、移動の負担がなく、試験に集中して取り組めます。

POINT-4
《選べる受験方法》
パソコンまたは手書きのいずれかお好きな方法で試験に取り組むことができます。

みなさんの学びを応援します！

充実のサポート体制

通信制だからこそ、安心してしっかりじっくり学んでもらいたい。
そんな気持ちから、多くのサポート体制を用意してみなさんをお待ちしています。
不安を解消し、より自分らしい学びを星槎大学で実現してください。

サポート体制が充実！
通信制だからこそ、安心して学んでもらえるように多くのサポート体制を用意しています。



□星槎大学附属総合キャリア支援センター

学生のみなさまがよりよい学生生活を送り、人生設計できるように、キャリア学修支援室・キャリア発達支援室・キャリアカウンセリング室・キャリアサポート室が協力し、サポートしていきます。
専門のカウンセラーやアドバイザーが教員と連携していますので、一人で抱え込まずに、お気軽にご相談ください。

星槎大学附属総合キャリア支援センター

キャリア学修支援室	キャリア発達支援室	キャリアサポート室	キャリアカウンセリング室
・学修支援 ・スクーリング時の配慮 ・大学生活上の相談 ・合理的配慮申請	・発達相談 ・心理検査アセスメント	・進路相談 ・就職情報の提供 ・履歴書の書き方の指導	・カウンセリング （学修相談・人間関係や生活上の悩み等）

□マンツーマン指導員

学修をサポートする心強い味方

正科生一人ひとりを各教員が担当し、みなさんの履修状況を把握して、しっかりサポートするのが「マンツーマン指導員」。担任の先生がついているので安心して学べます。各科目の担当教員や事務局とも連携して、共に目標達成を目指します。

□LMS（Learning Management System）

通信制と通学制のハイブリッド学修支援！

大学から付与されたGoogleのIDでログインし、インターネット上の教室にて、学生に対して学びの支援を行うことができる学修管理システムです。教員による効率的できめ細やかなサポートを受けながら、単位修得を目指すことができます。また、教員や学生同士のコミュニケーションツールとしても活用できます。

□事務局相談窓口

事務局もみなさんの学びを全力で応援します！

平日だけでなく、土日や祝日も相談を受け付けています（オンライン、電話、Web質問フォームなど）。また、定期的に北海道から沖縄まで相談会を実施していますので、直接会って学修相談も可能です。
いつでも安心して学びすすめてもらえるよう、事務局もみなさんの学修を応援しています。お気軽にご相談ください。



□学修指導書

科目の取扱説明書！ 科目ごとの学修指導書は熟読必須！

科目ごとにレポートのテーマや学修の手順、試験の方法や到達目標を細かく記載しているのが学修指導書。学修をすすめるうえでまず、学修指導書をじっくり読むことをおすすめしています。安心して学びすすめるための大切なパートナーです。

□共生入門・プレゼミ

学修のすすめ方やポイントを教員が直接伝授

共生をテーマに、本格的な科目学修に入る前の事前トレーニングとして考え方の基礎を学ぶ「共生入門」。レポート作成に重点を置き、教員からの詳しい解説とともに実際に作成する「プレゼミ」。どちらの科目も学修を始めるにあたって、とても役立つ内容です。

□高等教育の修学支援新制度

本学は、高等教育の修学支援新制度（給付型奨学金・授業料等減免）の対象校です。
対象者は、世帯年収に応じて入学金や授業料の免除または減額と給付型奨学金の両方の支援を受けることが可能です。詳細については、日本学生支援機構のHPを確認してください。また、そのほかに貸与型の奨学金（日本学生支援機構）や国の教育ローン（日本政策公庫）、オリエントコーポレーション（オリコ）と提携した教育ローンなどもご案内しています。

（文部科学省HP）

□通信での学びを支える独自のSNS

文部科学省「学生支援GP」を獲得！

通信制での学びをサポートする優れた取り組みとして、通信制大学で初めて「学生支援GP」（新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム）に選定された星槎大学独自のSNS。日本全国、海外に広がる5,700名を超える学生同士、教職員を結ぶ心強いネットワークです。



星槎の活動を紹介!

～みんなの笑顔が動力源！ 星槎の活動～

キャンバスもパソコンも飛びだした学びが、毎日のように全国で行われています。講義だけが学びじゃない。芸術や文化に触れ、体験・実践を通して、分野を超えて横断的に学ぶことは、社会に対して「伝える力」を養うことにつながります。星槎でしかできない学びを一緒にしてみませんか。



出前授業 学習・造形ワークショップ

夏休みの宿題や工作などのお手伝いを近隣の小学校で行っています。同時に、保護者の方にむけて教育相談も行っています。







星槎大学100歳プロジェクト（神奈川県　大学発・政策提案制度）

100歳まで生きることが当たり前になりつつある社会の中で、生き方や誰もが参画できる地域コミュニティのあり方を考え、実現するためのモデルづくりをしています。箱根からスタートし、今後は県西地域、そして全国に広めていく予定です。





利尻町 サテライトカレッジ

2021年、北海道の利尻町（利尻島）にサテライトカレッジを開設しました。地域の方々のコミュニティの場として、また地域の活性化を目的にさまざまな活動を実施していきます。







全国の歴史的建造物を会場とした「星槎塾」

京都の伝統建築として親しまれている町家「仁風庵（国登録有形文化財）」や、鎌倉の高徳院、南砺など、全国各地の歴史的建造物などを会場として定期的に開催している星槎大学オープンカレッジは、毎回多くの方にご参加いただいています。









丹波コミュニティカレッジ

「あたり前にとらわれないキャンバス」それが学生と一緒に考えた丹波コミュニティ・カレッジです。学生が主体性を発揮し、授業を受けて自分たちでできることを考え、アクションを起こしています。



沖永良部島サテライトカレッジ

2017年、沖永良部島にサテライトカレッジを開設しました。島内在住の石田教授による講義の他、若年層の人口流出ストップなど、地域活性化を目的としたさまざまな活動をすすめています。

鎌倉「建長寺」での朗読会

建長寺の敷地内にある正受庵で「親と子の朗読会」を開催。大人の参加者も多く、改めて「ことば」のもつ力の素晴らしさを感じることができる朗読会です。











素敵な作品だ。
たくさんの方が屋積に
関わっているんだね。

マッケンジー・ソープさん
星槎大学客員教授

読み書きが困難なディスレクシアと向き合いながら、「愛と真実」で貫かれた数々の作品を生み出しているマッケンジー・ソープさんといろいろな活動を一緒に行っています。





青葉6大学連携講座&シンポジウム

2017年度より人的資源、知的財産、施設などを活用して連携を強化し、まちの魅力をさらに高める取り組みを推進していくことを目的に横浜市青葉区と連携協定を締結。いろいろな講座やシンポジウムを開催しています。

ヨコハマ大学まつり

大学・都市パートナーシップ協議会に参加している横浜市内の大学が一同に集まり、市民のみなさんに大学を知っていただくため、みなとみらい21地区から横浜市全域に新たな魅力を発信するイベントです。











カッコイイおとなプロジェクト

「かながわ人生100歳時代ネットワーク」の活動の一つである「カッコイイおとなプロジェクト」。こどもが主役の造形教室を開催し、たくさんのこどもたちが作品を作り上げました。



アコモデーションコース

自分流に学びをカスタマイズできる通信制の特長を活かしつつ、通学制に準じた学修形態で、学修サポートを受けながら学びたい方を対象としたコース。それぞれのニーズに合わせた学び方が可能で、本コースの陸上競技部では、「走る」ことを通じて学びを深めながら、専門家の指導のもと本格的に陸上競技に打ち込むことができる環境を整えています。

通信制と通学制の
ハイブリット！
いろいろな学び方が
あるんだね。



緑区講演会

横浜市緑区と連携し、人権研修や職業講話、職員研修など、ニーズに合わせた講演を行っています。具体的な話を盛り込んだ講演はすぐに実践できると好評です。



仲間と一緒だと
仕事も学びも
やる気が出るなぁ。

人と人、人と自然との
共生の先には、
宇宙との共生があるんだね。



SEISA プレアカデミー

与えられた教科書から知識を得るだけでなく、学校で学んださまざまな教科を横断的に学び、自分自身が興味・関心のあるコト・モノをドキドキ・ワクワクしながらトコトン学び、これからの未来を創る力を身につけていきます！

地球生命研究所との連携

東京工業大学地球生命研究所（通称ELSI）は、宇宙や生命に関するトップクラスの研究者の方々が世界中から集まり、私たち人間が抱えているBig questions（ビッグ クエスチョンズ）にみんなでチャレンジしています。本学では、教員免許状更新講習や中高生が取り組む「宇宙教育」の分野で連携した取り組みをすすめています。

地域との結びつきも
深いんだね。

そのほかにも全国各地で
個性豊かな先生たちが
出前授業をやっているらしい…！



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標







SAAB SEISA Africa Asia Bridge

全国の仲間とともに、アフリカ・アジアの方と交流し、将来アフリカ・アジアとのつながりの「架け橋」となることを目的とした国際交流イベントです。2019年は、32ヵ国以上の参加国数、そして来場者の方々は大使館関係者、外務省、神奈川県、横浜市などの関係機関に加えて地域の方々など、約8,000名の方が参加しました。また、2021年は2020年と同様、新型コロナウイルス感染症防止のため、オンライン中心の開催となりましたが、アメリカ（ニューヨーク）、ウガンダ、セネガル、ミャンマーとライブ中継し、約27,000名の方が参加しました。







ブータン王国との教育文化交流 STAR program

ブータン初の私立大学であるRoyal Thimphu College（RTC）とのMoU（覚書）の締結により、交換留学など両国の未来をつなげるプログラムを実施しています。



宇宙の教室 「宇宙で学ぶ」＝「命を学ぶ」

宇宙航空研究開発機構（JAXA）宇宙教育センターと宇宙教育についての連携協定を締結しました。宇宙を素材にした学びから「命の大切さ」を学びます。

オリンピック・パラリンピック東京大会を契機としたSEISAの取り組み

スポーツでも世界の国々とつながっているよ！

星槎グループは、スポーツを通じた世界の青少年の育成にも力を入れています。2014年、星槎大学が公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック大会組織委員会と連携・協力体制のための協定を締結しました。また、アフリカのエリトリア国、アジアのブータン王国、ミャンマー連邦共和国と、神奈川県での事前キャンプに関する協定を締結。各国に対してアスリートの強化やスポーツ留学生の受け入れなど、多彩な支援プログラムを実施してきました。1年の延期ののち、2021年夏に開催された東京大会は新型コロナウイルスの影響を大きく受けましたが、その中でもブータン代表がオリンピック・パラリンピックそれぞれで星槎箱根キャンパスを拠点に事前キャンプを実施し、大会に臨みました。事前キャンプを実施できなかったエリトリアとミャンマーについても、来日し選手村に滞在する選手たちをサポートしました。オリンピック・パラリンピックをきっかけとして積み重ねてきた活動を未来につなげ、今後もスポーツを通した国際貢献、青少年育成に取り組んでいきます。

ブータン王国 KINGDOM OF BHUTAN



（左）星槎箱根キャンパスで事前キャンプを行ったアーチェリー代表・カルマ選手
（右）ブータン史上初のパラリンピック大会出場を果たした選手団

エリトリア国 STATE OF ERITREA



（左）エリトリアのアスリートと園児たちの交流
（右）独立記念日を祝うエリトリアの陸上競技留学生

ミャンマー連邦共和国 REPUBLIC OF THE UNION OF MYANMAR



（左）星槎道都大学で合宿をした柔道代表チーム
（右）ミャンマーからの空手競技留学生





UNAI（国連アカデミック・インパクト）

星槎大学は、世界の高等教育機関との連携である「国連アカデミック・インパクト」に加盟しており、普遍的人権擁護や国際的諸課題の解決に向けた、教育・研究・社会貢献活動に取り組んでいます。

公益財団法人
世界こども財団
FGC - Foundation for Global Children

世界のこどもたちに、将来の夢と希望を

日本で、世界の国々で、日々を懸命に生きているこどもたち。しかし、医療や教育が行き届かないために、その可能性を奪われてしまうこどもたちも数多くいます。1970年代から続く星槎グループの国際支援・交流活動をさらに進めるため、2010年に世界こども財団を設立。医療・教育・スポーツを通して、こどもたちや青少年の健全育成、そして自立を支援するために、国内外で草の根の支援活動を続け、2015年にはその実績により、内閣府より公益財団法人として認可を受けました。

最新情報につきましては、Webで確認できます。



かいしゃだいがく

本学が提案する企業・団体・地域向けの「人財採用・育成」プログラム。企業（団体・地域）内に通信制大学で学ぶ仕組みを設定することで、働きながら大卒資格を取得するプログラムや、社内研修のアウトソーシングなど、理念や方針に合わせてオーダーメイドの学びを提供しています。

学 校間連携

80を超える全国の大学・短期大学や専門学校等と教育連携の協定を結んでおり、現在は、1,000名を超える学生が在籍しています。学生の進路の選択肢を増やし、教員免許状取得等の目標達成に向けて教職員一丸となってサポートをしています。



スポーツのキャリアを活かせる！

セカンド・キャリア・プロジェクト

2012年からスタートし、120名以上の方が新たな目標にむかって学んでいます。

プロスポーツや企業スポーツの選手はもちろん、アスリートとして活躍されている方が、その貴重な経験を生涯を通して社会のために活かすことができるよう応援するのが、このセカンド・キャリア・プロジェクトです。教員免許状を取得して学校教育の場でこどもたちの教育に関わる、スポーツマネジメントのプログラムを履修して、スポーツ関連の企業や団体の経営、スポーツイベントの開催・運営に関わるなど、さまざまな目標を応援しています。

セカンド・キャリア在籍実績

野球（日本プロ野球 OB 会、日本女子プロ野球機構、日本野球連盟、BC リーグ、四国アイランドリーグ、北海道ベースボールリーグ 他）、サッカー（J リーグ、なでしこリーグ 他）、バスケットボール（B.LEAGUE、日本女子リーグ）、プロレスリング（プロレスリング・ノア）、バドミントン、ラグビー、バレーボール、陸上、水泳、スケート、レスリング、ボクシング、アーチェリー、ボート、サーフィン、ダンス、柔道、剣道、空手、ハンドボール、アイスホッケー、器械体操、卓球、テニス 他



元プロ野球選手

島袋 洋奨

2つ目の夢を叶えるチャンスを与えてくれた

私はプロ野球選手を引退後、母校の職員として勤務しながら、保健体育の教員免許状取得に向けて学んでいます。

通信制の学修は最初、仕事をしながらなので挫けそうになることもあり、不安だらけの日々でしたが、担当してくれる職員の方が親身になってサポートしてくれるので安心して取り組むことができています。また、星槎大学の学生は、職業も出身地も年齢もバラバラなので、多様な価値観を知ることができ、新しい発見に繋がることができたくさんあります。

将来は、体育やスポーツに対して、前向きな気持ちを持ってもらえる指導ができる保健体育の教員になりたいです。



プロサッカー選手

山ノ井 拓己

プロ選手の次はこどもたちに夢を持たせることのできる教員へ

僕たちアスリートは、必ずいつか引退の時が訪れます。選手として活躍できる期間は、長い人生の中のほんの一部分で、むしろ引退してからの時間の方がはるかに長いのです。今から将来のことを考えしっかりと準備していくことが大切だと感じ、セカンドキャリアプロジェクトを利用して星槎大学での学修支援を受けることにしました。練習や試合などのチームスケジュール、そして自分のコンディション管理が最優先のアスリートにとって、自分のペースで学べるのが通信制の最大のメリットだと思います。

クラブとして一人目の入学となりますが、後輩たちのモデルプランになれるようしっかりと取り組んでいきたいと思っています。



元プロバスケットボール選手

野口 まゆみ

一歩を踏み出せば、人生はもっと楽しくなる！

プロバスケットボール選手を引退後、高校の家庭科の教員として勤務しながら、今後のキャリアプランを考え、保健体育の教員免許状を取得したいと考えていました。そこで出会ったのが星槎大学です。星槎大学では、中高保健体育以外にも特別支援学校の教員免許状も取得できるので、とても魅力的でした。また、通信制のため、育児、仕事などとも両立することができたのもよかったです。新しいことに挑戦することが好きなので、引き続き学びは続けていきたいと考えており、次の目標としては、小学校と幼稚園の教員免許状取得を考えています。また、定年後には、バスケットボール教室をやりたいと思っています。そして、自分のこどもがバスケをやってくれるのであれば、そのコーチングもできたらいいなと思います。

星槎の高等教育機関

未来を変えていく社会人の大学院

星槎大学大学院

星槎大学大学院では、教育やその関連分野の専門的知識・技能を身につけ、教育に関する学術研究および課題解決のための実践研究を行います。実践と理論を往還して自律的に研究を遂行することを通じて、次世代の教育を形作り、共生社会の進展に貢献できる人材を育成します。

・平均年齢：47.6歳　・仕事をしながら学んでいる人：145名／149名

・職業：学校教員 74名 ／ 看護教員 30名 ／ 看護師 12名

教育学研究科博士後期課程（通信制） 学位：博士（教育）
現場に根ざした実践研究を進め、成果を現場に ～理論と実践の往還～

教育学研究科修士課程（通信制） 学位：修士（教育） 給付金対象講座
共生の視点から教育を検証する

看護教育研究コース／メディア・ジャーナリズム研究コース／国際協力・共生研究コース

《教育学研究科で取得可能な免許状》
◎小学校教諭専修免許状　◎特別支援学校教諭専修免許状（知的障害者）

教育実践研究科（通学制） 学位：教育修士（専門職） 給付金対象講座
現場の課題を見つめ直し、実践力を高める

《教育実践研究科で取得可能な免許状》
◎小学校教諭専修免許状
◎中学校教諭専修免許状（国語・社会・数学・理科・英語・音楽・美術・保健体育・技術・家庭）
◎高等学校教諭専修免許状（国語・地理歴史・公民・数学・理科・英語・音楽・美術・保健体育・情報・商業・福祉・家庭）

星槎大学大学院の特長
- 教育現場での課題について研究を通じて解決できます。
- 教育だけでなく、幅広い分野の研究ができます。
- 仕事を続けながら学ぶことができます。
- 自宅から講義を受講できます（一部科目を除く）。

教育セミナー開催中▶自宅から受講できます。詳しくはHPをご覧ください。

お問い合わせ・資料請求は

〒231-0021 神奈川県横浜市中区日本大通11番地　横浜情報文化センター5階
☎045-212-3830　https://gred.seisa.ac.jp　E-mail:info_gr@seisa.ac.jp

成長を全力でサポートする大学

星槎道都大学

大学は「なりたい自分」「やりたいこと」を実現できる場所。
大学に行くのは何のため？
高い専門知識や技術を学びたい。
好きなことを仕事にする。
安定した職業に就く。
資格を取って手に職をつける。
……など目的はさまざま。
共通するのは将来にプラスになるかどうか。社会に出て求められる力は、ひとつではありません。

星槎道都大学では、就きたい職業に合わせたプログラムや、興味がある分野を深めるプログラム、資格を取るためのプログラムなど、多彩な学びを展開しています。
自分の強みを増やし、得意分野の幅を広げて、さらにコミュニケーション力や英語力を磨くなど将来にプラスになる4年間を組み立てていくことができます。

経営・社会福祉・デザイン・建築の３学部４学科からなるメジャー・プログラム33コース×サブメジャー・プログラム24プログラム＝792の学び方があります。

将来の夢、学びたいことを是非聞かせてください。
あなたにぴったりの組み合わせを一緒に見つけていきましょう。



お問い合わせ・資料請求は

〒061-1196 北海道北広島市中の沢149番地
☎011-372-3111　https://www.seisadohto.ac.jp

星槎グループ

〈公益財団法人 世界こども財団（FGC）〉
〈学校法人 国際学園〉
- 星槎中学校
- 星槎名古屋中学校
- 星槎もみじ中学校
- 星槎プレアカデミー事業
- 星槎フリースクール事業
- 星槎高等学校
- 星槎国際高等学校（広域通信制）
  芦別、旭川、北広島、札幌、札幌北、帯広、仙台、郡山、川口、立川、八王子、横浜鶴屋、厚木、湘南、小田原、甲府、静岡、浜松、名古屋、富山、福井、大阪、広島、高松、丸亀、福岡東、福岡中央、北九州、沖縄、那覇
- 星槎大学大学院
- 星槎湘南大磯キャンパス
- 星槎箱根キャンパス
- 星槎小田原キャンパス
- 星槎高尾キャンパス
- 星槎川口キャンパス
- 星槎富山キャンパス
- 星槎札幌もみじキャンパス
- 星槎福取研修センター
- 星槎レイクアリーナ箱根
- 地域コミュニティFM放送局 湘南マジックウェイブ（SMW85.6MHz）
- 外国人介護福祉事業部

〈星槎学園 初等部・中等部・高等部〉
- 北斗校
- 湘南校
- 横浜ポートサイド校
- 大宮校

〈学校法人 北海道星槎学園〉
- 星槎道都大学

〈学校法人 星槎こども園KIDS planet〉
- 幼保連携型 認定こども園 ピーターパン幼稚園
- 幼保連携型 認定こども園 青葉台幼稚園

〈社会福祉法人 星槎〉
- 野川南台保育園
- ティンクル上野川保育園
- ティンクル瀬谷保育園
- ティンクルくぬぎ坂保育園

〈NPO法人 星槎教育研究所〉
〈NPO法人 星槎さっぽろ教育センター〉
〈NPO法人 創作和太鼓集団「打鼓音」〉
〈NPO法人 劇団 新制作座〉
〈株式会社リプロ〉
〈農業生産法人 星の島〉
〈横浜・ブータン王国友好協会〉
〈医療・教育未来創生研究所〉
〈神奈川県青年海外協力隊支援協会〉
〈国際部〉
〈一般社団法人 スペースウェザー協会〉
〈一般財団法人 星槎湘南大磯総合型スポーツクラブ〉
〈一般財団法人 星槎箱根仙石原総合型スポーツクラブ〉
〈一般社団法人 外国人介護福祉士協会〉
〈宇宙研究支援（アラスカ大学・NASA）〉
〈有限会社 湘南マジックウェイブ〉
〈株式会社 kurikindi Design〉
〈湘南事務機サービス株式会社〉

《星槎の3つの約束》

人を認める
人を排除しない
仲間を作る



創設者　宮澤　保夫

《建学の精神》

社会に必要とされることを創造し、
常に新たな道を切り開き、それを成し遂げる。



星槎大学は、「人を認める」「人を排除しない」「（そのうえで）仲間を作る」という理念を基に、「人と人との共生」「人と自然との共生」「人と国際社会との共生・国と国との共生」をめざす共生科学を唯一の学部・学科とする通信制の大学です。そして、皆さんの関心領域の多様性に柔軟に対応できるように、教育、福祉、環境、国際関係・グローカルコミュニケーション、スポーツ身体表現などの各分野を横断的に学べるようなカリキュラムを組んでおります。その利点を活かしながら、例えば、最初は教育問題を学ぶことによって福祉問題や環境問題への関心を深めたり、スポーツを通して国際平和や異文化理解や教育や福祉を考えるというような学び方も可能です。とりわけ、アフターコロナ（コロナ禍以降）の社会でますます重要になった「共に生きる」ことの意味を深く考え、私が長らく唱えてきた「活私開公（かっしかいこう。一人ひとりの私を活かしながら他人と繋がり、公共活動を開花するライフスタイル）」で、心の耕作を続けていく学びの場、それが星槎大学です。多様なバックグランドをお持ちで、幅広い年齢層の方々が学ぶユニークな星槎大学で、共生社会について学び、考え、綴じ合いましょう。

学長　山脇　直司

《教育の基本理念》

21世紀に適応する広い知力の育成
心の耕作
課題探求能力の育成
特別支援教育を担う教師等の育成

星槎大学は、人と人、そして人と自然とが共生する社会の創造に貢献することを目的とし、『共生』という理念で結ばれる、教育、福祉、環境、国際関係及びそれらを横断する広い知力、共生する心の耕作、様々な問題を前向きに解決しようとする課題探求能力の育成、特別支援教育を担う教師等の育成を目指しています。

「星槎」とは

中国の故事で、ある若者が鎖国という状況の中、知識と見聞を得るために非常に苦労をして諸国をまわり、結果として自国の窮を救うという話があります。これが、古来よりの「海の中から現れた『いかだ』が天空を旅した」という伝説に結びつき、「星槎」という言葉となりました。「槎」は「いかだ」のことで、一本一本、長さや木の種類が違っても、それらが大きな舟となり、悠々と目的に向かって進んでいくことができる。みんながそれぞれの持てる力を発揮し、「星（希望）」を目指して進んでいこうという意味が「星槎」には込められています。

星の槎はとまらない！

星槎が取り組んできた活動を紹介している表紙のイラストも2022年で6年目。
世界中のすべての人が笑顔になるために、今日も星の槎は進みます。
今年は地球を丸ごと絞って、より身近な学びを装備していますね。

星の槎は「学びたい」と思った時にあなたの前にあらわれます。さあ、乗った、乗った！

日々進化する星槎の槎に乗り遅れないよう、みなさまお早めにご準備ください。

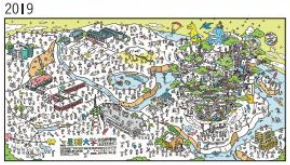
2017



2018



2019



2020



2021



地球まるごと学びの場！

地球上のあらゆる場所が学びの場。国や地域によって文化や環境が多様なように、星槎の学びも多様性の宝庫。いろんなことに興味をもって欲しいので、星槎大学はあなたの学びたいことを学べる環境を準備しています。
星の槎で自由に移動しながら、地球まるごと学びましょう。
ぜひ星槎大学をお試しあれ！

2022



槎の香りつき
地球を救って出てきた
星槎のイカダをこすってみてね！

香りが漂うこの距離が
あなたと星槎大学の
距離感です。
ほら！星槎との距離は
もうこんなに近く!!

kobock
Illustration by kobock (Daisuke Kogi)

2021.11版

星槎大学ではすべての学校種の教員免許状の取得が可能です!

- □幼稚園教諭Ⅰ種
- □小学校教諭Ⅰ種
- □中学校教諭Ⅰ種(社会／保健体育／英語)
- □高等学校教諭Ⅰ種(地理歴史／公民／保健体育／英語)
- □特別支援学校教諭Ⅰ種(知的障害者・肢体不自由者・病弱者)
- □社会福祉士(国家試験受験資格)
- □社会福祉主事 (任用資格)
- □福祉スポーツ指導員(履修証明プログラム)
- □支援教育専門士(履修証明プログラム)
- □日本語教師
- □教育カウンセラー／ピアヘルパー
- □AS(自閉症スペクトラム)サポーター
- □准学校心理士
- □小学校外国語活動指導者



日本で唯一*!

保健体育の教員免許状が取得可能!

*通信制大学として



科目・資格ガイド

開講科目は300以上!

星槎大学の科目&資格がよくわかる!

- □教員紹介
- □費用がひと目でわかる科目紹介
- □取得可能免許状・資格の詳細

SEISA 星槎大学



いくらくらいかかるの？

どんな先生がいるの？

星槎の 科目 資格 が知りたい！

どんな科目があるの？

どんな資格が取れるの？

星槎大学は科目選択の自由度がとても高い大学です。

「人と人との共生」「人と自然との共生」「国と国との共生」の観点で
身近なことから学びを科学していく共生科学部。
「教育」「福祉」「環境」「国際関係」「スポーツ身体表現」という
5つの分野を中心に専門的・横断的に学ぶことができます。
1科目から学べる星槎大学の科目を
“自分磨き”“生涯学習”“夢の実現”にぜひお役立てください。

星槎へようこそ！
学びの答えはこの冊子の中にあります。



星槎　創設者
宮澤（みやざわ）　保夫（やすお）
◎担当科目：星槎学

私は「星槎学」の担当をしています。星槎学とは「学問」というより、「生きかた」を模索することを学び、実践することなのだと思っています。星槎の活動を通して、経験的にこどもたちに教えてもらった「学び」とは何か、行動を起こすために大切なことは何かを私の言葉でみなさんにお伝えします。これから生きていくうえでどんな方にも必要となる学問です。ぜひみなさん、受講してください。

多彩な科目が300以上！
～5つの分野を横断して自由に選択できる～

INDEX

科目編

3　科目紹介の見方
4　教員紹介
11　科目紹介

科目紹介の見方



①本誌に掲載されている科目紹介の内容を見て興味関心のあるものを選択してください。
②スクーリングの有無、科目内容、単位数、受講料を確認し、履修したい科目を決めてください。

星槎大学のユニークな教師陣

教員紹介

大学 共生科学部
M 教育学研究科（修士課程） P 教育実践研究科（専門職学位課程） D 教育学研究科（博士後期課程）
※担当する学部・研究科（専任もしくは兼担）を示します。

①＝専門分野 ②＝担当科目
※担当科目欄は、大学（共生科学部）の科目のみ記載しています。



学長
山脇 直司
（やまわき なおじ）
①実践哲学、公共哲学、社会思想史
②共生科学概説（1）、公共哲学、公共演習

平均年齢は30歳代半ば。多様なバックグラウンドをお持ちの方々が学ぶユニークな星槎大学で、共生社会について学び、考え、論じ合いましょう。



卓越教授
スマナ・バルア
①地域医療、国際保健計画学

医師・医学博士。フィリピン国立大学医学部レイテ分校にて助産師、看護師、医師の資格を取得後、東京大学医学部大学院で国際保健計画学を学び、修士号、博士号を取得。元WHO南東アジア地域事務所医務官、元WHOハンセン病対策チームリーダー。



【教 授】
阿部 利彦
（あべ としひこ）
大学 M P D
① 特別支援教育、教育のユニバーサルデザイン、学校カウンセリング
② 発達障害教育指導法（2）、多様な生徒の支援演習、多様な幼児・児童の支援演習



【教 授】
天野 一哉
（あまの かずや）
大学 M P D
① 教育、コミュニケーション、メディア、ジャーナリズム
② 共生科学概説（1）、共生のための教育、アカデミック・スキル、共生とメディア、アクティブラーニング演習、教職概論（初等）



【教 授】
石原 朗子
（いしはら はるこ）
大学 M P D
① 高等教育論、通信教育論、教育社会学



【教 授】
伊藤 玄二郎
（いとう げんじろう）
大学 M P D
① 近代日本文学論、出版メディア論、国際文化交流史
② 比較文化論



【教 授】
今津 孝次郎
（いまづ こうじろう）
大学 M P D
① 学校臨床社会学、教育社会学、発達社会学



【教 授】
内田 千代子
（うちだ ちよこ）
大学 M P D
① 精神医学、学校メンタルヘルス
② 発達障害と医療



【教 授】
大嶋 英一
（おおしま えいいち）
大学 M P D
① 国際関係、国際協力、中国政治
② 共生のための国際協力、国際関係論、戦争と平和



【教 授】
大隅 心平
（おおすみ しんぺい）
大学 M P D
① 学校・学級経営、特別活動、道徳教育、現代社会における子ども論
② 道徳の理論・指導法（初等）、生徒・進路指導論（初等）



【教 授】
大溝 茂
（おおみぞ しげる）
大学 M P D
① 児童・家庭福祉、障害者福祉
② 貧困と社会的養護、相談援助入門、障害者福祉論、児童・家庭福祉、ソーシャルワーク演習、ソーシャルワーク演習（専門）、ソーシャルワーク実習指導、ソーシャルワーク実習Ⅰ-Ⅱ



【教 授】
金子 肇
（かねこ はじめ）
大学 M P D
① 初等教育（算数）、教育課程、生徒指導
② 初等教科教育法（算数）



【教 授】
鬼頭 秀一
（きとう しゅういち）
大学 M P D
① 環境倫理学
② 共生科学概説（2）、環境倫理、風土と内発的発展、地球環境共生演習（2）、共生と場所文化



【教 授】
児玉 ゆう子
（こだま ゆうこ）
大学 M P D
① 看護学、基礎看護学



【教 授】
齋藤 憲子
（さいとう のりこ）
大学 M P D
① 初等教育（家庭科）
② 教科（家庭）、初等教科教育法（家庭）、教育実習（初等）（1）・（2）、教職実践演習（初等）、学校ボランティア（初等）Ⅰ-Ⅱ



【教 授】
坂田 映子
（さかた えいこ）
大学 M P D
① 音楽教育
② 教科（音楽）、初等教科教育法（音楽）、保育内容の指導法（音楽表現）、教育実習（初等）（1）・（2）、学校ボランティア（初等）Ⅰ-Ⅱ



【教 授】
佐々木 伸
（ささき しん）
大学 M P D
① 国際関係、中東とテロ問題、米国政治、メディア・ジャーナリズム
② 中東と国際社会、国際ジャーナリズム論



【教 授】
渋谷 聡
（しぶや さとし）
大学 M P D
① スポーツ心理学、競上競技
② 共生科学概説（2）、共生のためのスポーツ、ボランティア活動Ⅰ～Ⅱ、インターンシップⅠ～Ⅱ、スポーツリーダー（1）・（2）、競上・競上演習、スポーツ指導実践論、スポーツメンタルトレーニング、インクルーシブスポーツ、スポーツ調査法論、保健体育科指導法Ⅰ-Ⅱ、看護実践演習（中等）



【教 授】
嶋田 優
（しまだ まさる）
大学 M P D
① 初等教育
② 教科（国語）、初等教科教育法（国語）、教育実習（初等）（1）・（2）、教職実践演習（初等）、学校ボランティア（初等）Ⅰ-Ⅱ



【教 授】
杉山 尚子
（すぎやま なおこ）
大学 M P D
① 心理学（行動分析学）
② 行動分析学



【教 授】
千田 光久
（ちだ みつひさ）
大学 M P D
① 特別支援教育
② 特別支援教育論、教育実習（特別支援）



【教 授】
坪内 俊憲
（つぼうち としのり）
大学 M P D
① 自然環境保全、野生動物保全管理、環境教育
② 共生科学概説（2）、共生のための地球環境行動、いのちと食、生物多様性と資源利用、問題解決のための国際協働論、地球環境共生演習（1）、持続可能な地域開発、NGO-NPO論



【教 授】
手島 純
（てしま じゅん）
大学 M P D
① 教育学、社会科教育、通信教育論
② 教職概論（中等）、社会科公民科指導法Ⅰ～Ⅳ、教職実践演習（中等）、特別・教職入門



【教 授】
永井 礼正
（ながい あやまさ）
大学 M P D
① 算数、数学、算数教育、数学教育、データサイエンス
② 数学的活動、統計リテラシー、教科（算数）



【教 授】
仲 久徳
（なか ひさのり）
大学 M P D
① 教育方法、教材及び授業開発・評価、情報教育
② 教育方法・技術論（情報通信技術の活用含む）（中等）、授業実践演習（中等）、教育方法・技術論（情報通信技術の活用含む）（初等）、授業実践演習（初等）、特別・教育の方法と技術



【教 授】
西永 堅
（にしなが けん）
大学 M P D
① 臨床心理学、特別支援教育、インクルージョン
② 基礎学、発達障害概論、知的障害児・者への支援、発達障害の判定とその教育的対応Ⅰ-Ⅱ



【教 授】
西村 哲雄
（にしむら てつお）
大学 M P D
① 理科教育
② 初等教科教育法（理科）



【教 授】
仁平 義明
（にへい よしあき）
大学 M P D
① 教育臨床科学（ほめ、いじめ、レジリエンス、心の回復）
② 教育心理学（中等）



【教 授】
平岡 麻里
（ひらおか まり）
大学 M P D
① イギリス教育史、日英教育交流史、英語教育（English for Specific Purposes）
② 実践英語コミュニケーションⅡ、英語表現（conversation）、英語演習（1）、地域研究（3）



【教 授】
細田 満和子
（ほそだ みわこ）
大学 M P D
① 社会学、生命倫理学、公衆衛生学
② 社会学、医療社会学、公衆衛生学



【教 授】
保屋野 初子
（ほやの はつこ）
大学 M P D
① 環境分野
② 共生科学概説（2）、環境社会学、水環境論、地球環境共生演習（2）



【教 授】
松枝 美智子
（まつえだ みちこ）
大学 M P D
① 看護学、精神看護学、看護教育学



【教 授】
丸本 茂樹
（まるもと しげき）
大学 M P D
① 学級経営、特別活動、学校経営
② 教職実践演習（中等）、特別活動の指導法（初等）、教職実践演習（初等）



【教 授】
三田地 真実
（みたち まみ）
大学 M P D
① 行動分析学、ファシリテーション
② ファシリテーションの基礎、応用行動分析学



【教 授】
三輪 建二
（みわ けんじ）
大学 M P D
① 生涯学習論、成人教育論、省察的実践論、教育学
② 生涯学習論



【教 授】
大和 洋子
（やまと ようこ）
大学 M P D
① 比較教育学、CLIL（Content and Language Integrated Learning）教授法、多文化共生、国際教育課程
② 異文化理解、英語演習（2）、教職実践演習（中等）、英語科指導法Ⅰ～Ⅳ



【教 授】
リチャード・キース・ゴードン
大学 M P D
① 英語教育、カリキュラム開発、外国にルーツを持つ生徒教育、共生実践



【准教授】
浅見 奈緒子
（あさみ なおこ）
大学 M P D
① 科学教育、理科教育、天文学、科学コミュニケーション
② 科学コミュニケーション、教科（理科）



【准教授】
伊藤 一美
（いとう かずみ）
大学 M P D
① 認知心理学、発達障害、特別支援教育
② 認知心理学、言語発達学、知的障害児・者の心理・生理・病理



【准教授】
岩澤 一美
（いわさわ かずみ）
大学 M P D
① 発達障害、特別支援教育
② 特別の支援を必要とする生徒の理解、特別の支援を必要とする幼児・児童の理解



【准教授】
斎藤 俊則
（さいとう としのり）
大学 M P D
① 情報教育、メディア・リテラシー
② 情報処理、教育方法・技術論（情報通信技術の活用含む）（初等）



【准教授】
斎藤 やす子
（さいとう やすこ）
大学 M P D
① 学校カウンセリング（教育相談）、キャリア発達、メンタルヘルス
② カウンセリングの基礎、学校ボランティア（中等）Ⅱ、教育カウンセリング、教育相談（中等）、特別の支援を必要とする生徒の理解、現代社会とメンタルヘルス、教育実習（中等）Ⅰ（1）-（2）、教育実習（中等）Ⅱ



【准教授】
砂田 淳一郎
（すなだ じゅんいちろう）
大学 M P D
① 老人福祉、介護労働、社会保障
② 入門・生活と社会保障、保健医療と福祉、ソーシャルワーク演習、ソーシャルワーク演習（専門）、ソーシャルワーク実習指導、ソーシャルワーク実習Ⅰ-Ⅱ



【准教授】
ダニエル・ジョセフ・ウッズ
大学 M P D
① 英語教育、教材研究
② 英語コミュニケーション（1）・（2）、実践英語コミュニケーションⅠ、英語表現（writing）（presentation）、異文化間コミュニケーション



【准教授】
服部 由季夫
（はっとり ゆきお）
大学 M P D
① 健康学、生理学、衛生学
② ストレスマネジメント



【准教授】
東 智美
（ひがし さとみ）
大学 M P D
① 東南アジア地域研究、開発学、国際関係
② 共生科学概説（1）、アジアの近代と社会、グローカル社会論、地域研究概論



【講 師】
佐藤 由加子
（さとう ゆかこ）
大学 M P D
① 特別支援教育



【講 師】
髙木 由起子
（たかぎ ゆきこ）
大学 M P D
① アダプテッド・スポーツ、教科教育、コーチング学
② 共生のためのスポーツ、ボランティア活動Ⅰ～Ⅱ、インターンシップⅠ～Ⅱ、スポーツリーダー（2）、体つくり運動、水泳、球技演習、コミュニティスポーツ論、保健体育科指導法Ⅱ-Ⅳ、看護実践演習（中等）



【講 師】
土岐 玲奈
（とき れいな）
大学 M P D
① 学校臨床学、教育相談、教育心理学
② 特別の支援を必要とする幼児・児童の理解



【講 師】
古川 潔
（ふるかわ きよし）
大学 M P D
① 発達障害児・者の支援　個性化教育
② キャリアデザイン（3）、発達障害教育指導法（1）



【講 師】
堀川 徹
（ほりかわ とおる）
大学 M P D
① 日本古代史、日本史教育
② 歴史概説Ⅱ、日本史Ⅰ-Ⅱ、日本史演習



【助 教】
秋澤 一輝
（あきざわ かずき）
大学 M P D
① 競上競技、コーチング学
② 共生のためのスポーツ、ボランティア活動Ⅰ～Ⅱ、インターンシップⅠ～Ⅱ、スポーツ（1）・（2）、陸上、競上演習、コーチング演習



【助 教】
橋本 夏実
（はしもと なつみ）
大学 M P D
① 社会保障、生活保護
② 社会保障論、ソーシャルワーク演習、ソーシャルワーク演習（専門）、ソーシャルワーク実習指導、ソーシャルワーク実習Ⅰ-Ⅱ

2021年11月現在

①＝専門分野　②＝担当科目
※担当科目欄は、大学（共生科学部）の科目のみ記載しています。

特任教授

新井 郁男（あらい いくお）
① 教育社会学、生涯学習論、教育経営論

石田 秀輝（いしだ ひでき）
① 環境科学
②-共生ビジネス創成論、持続可能社会創生学、地球環境共生演習(3)

上原 正希（うえはら まさき）
① 社会福祉

大家 寛（おおや ひろし）
一般社団法人スペースウェザー協会 代表理事
① 宇宙研究、ブラックホール観測

樫永 卓三（かしなが たくぞう）
① 保育（造形表現）、図画工作
② 教科（図画工作）、幼等教科教育法（図画工作）、保育内容の指導法（造形表現）、特別・保育総論

加藤 憲一（かとう けんいち）
前小田原市長
① 基礎自治体経営、持続可能な地域社会づくり

佐藤 智彦（さとう ともひこ）
① 内科学、看護学教育、血液内科学、臨床学

鈴木 慶太（すずき けいた）
慶應大学附属
総合キャリア支援センター

藤堂 栄子（とうどう えいこ）
慶應大学附属
エクステンションセンター

長井 梢（ながい こずえ）
① 家庭科教育、被服、食物

中島 功（なかじま いさお）
① 動物生理・行動、ネットワーク工学

西原 智昭（にしはら ともあき）
① 動物学
② 生態資源とグローバル社会

平出 彦仁（ひらいで ひこひと）
① 教育心理学

増山 壽一（ますやま としかず）
① 国際関係

水内 宏（みずうち ひろし）
① 教育学
② 教育課程論（中等）、教育課程論（幼等）、特別・学校の制度

森川 和子（もりかわ かずこ）
① 微生物生態学

山口 道宏（やまぐち みちひろ）
① 社会福祉、高齢者福祉、社会病理、環境制度、福祉文化論
②-共生科学概論(1)、共生のための福祉、福祉コミュニケーション論、福祉文化論、少子高齢化とコミュニティ

特任准教授

安部 雅昭（あべ まさあき）
①-学校心理、教育相談
②-基礎学、キャリアデザイン(1)・(2)

金子 柱憲（かねこ よしのり）
プロゴルファー

末續 慎吾（すえつぐ しんご）
① 陸上競技

三森 睦子（みつもり むつこ）
① 特別支援教育、家族社会学
②-キャリアデザイン(4)、発達障害教育指導法(1)

南口 順子（みなみぐち じゅんこ）
①-日本語教育、多言語多文化教育
②-日本語教育、日本語教育概論、日本語教育実践演習

特任講師／非常勤講師

青葉 洋子
青柳 幸一
青山 和夫
安久津 太一
浅井 泰久
朝田 隆
天利 公一郎
天利 智子
飯田 路子
石川 美佳
石倉 恵介
石塚 勝
石坂 誠
和泉 良司
板野 昌一
井手口 学
伊東 栄治
伊藤 享
伊藤 わら子
乾 浩代
井上 一男
井上 紀文
今井 周雪
入内嶋 恒
岩坂 悟
上 章

魚内 潮
内内 尾
内内 田
内内 田
江川 山
海老島 陽
遠藤 理
遠藤 みどり
遠藤 理重子
大越 眞知子
大太 田
大大 竹
大岡 幌
緒岡 崎
奥小 方
小片 山
加金 藤
金神 沢
菊菊 山
菊 地

木北 口
北北 川
北北 原
北北 原
北キャン 村
喜屋武 ヒロユキ
久久 保
黒黒 石
桑江 鳥
神小 原
後小 田
後小 門
小古 崎
小古 堂
斎齋 藤
齊齊 藤
齊 藤

斎藤 香
坂 治
相良 久
佐々木 ふみ子
佐々木 久
佐藤 ユキ
澤田 睦
澤野 二郎
三反田 洋
重設 俊
清新 洋
神杉 子
杉杉 子
鈴杉 子
住平 章
高本 純
高高 夫
高高 健
高高 造

橋 之介
橋村 美子
橋村 剛
井田 洋
田中 子
中口 治
村葉 司
倉永 悦
佐田 治
岡翁 雄
島島 子
根西 一
西野 裕
二

尚原 正
正満 美子
博久 江
恵子 香
純敏 り
かおり 津
佳 越
健太郎 悦
正亜希 治
裕吾 子
宗邦一 裕
知義森 子
之博敦 茂
徹郎 徹

真子 恵
匡 二
湯陽 雄
扶美子 児
文 一
馱陸 幸
久絵美子 子
敬亮浩 大
直尚 示
はるみ 幸
京 仁
義智理 治
俊乃敏 恵
朗
美恵

道 樹
中山川 文
中田原 平
西巻 洋
西占 子
根 樹
南風野 樹
橋本田 樹
蓮林 樹
林林 樹
林林 樹
林原 樹
朴飛 樹
日日 樹
平平 樹
平平 樹

堀士田 樹
深福藤 樹
古星 樹
堀前 樹
前丹 樹
松松 樹
松松 樹
松松 樹
松永 樹
南南 樹
三宮 樹
宮望 樹
桃安 樹
矢矢 樹

樹文
浩平
徳信
耕彦
信
直深
宣佑
敦
光
章
秀
幸
文
哲
美

一生
敏彦
広雄
朗
智子
悟彦
子之
隆祐
宏
絵

一弥
之
絵子
師
彰子
美子
男
春子
美
稔次
佑子
介
徳

山伸
山聡
口聡
崎美
山裕
田中
山梨
山德
本朋
本幸
江保
辺幸
辺昌
原春
本英
辺圭
辺千恵
名雅
渡
渡
渡
渡
渡
渡
渡

客員教授


赤祖父 俊一（あかそふ しゅんいち）
アラスカ大学国際北極圏研究センター（IARC）初代所長
地球物理学者


東 博史（あずま ひろし）
星槎大学附属国際問題研究所 副所長
元ポルトガル共和国駐箚特命全権大使


新 俊彦（あたらし としひこ）
内閣府食品安全委事務局 総務課長


市澤 豊（いちさわ ゆたか）
元北海道立特別支援教育センター所長


糸永 正之（いとなが まさゆき）
アラスカ大学フェアバンクス校特別顧問
（担当科目）ゾーケン学


色平 哲郎（いろひら てつろう）
佐久総合病院地域ケア科医長
特定非営利活動法人「アイザック」事務局長
内科医
（担当科目）生命倫理


王 智新（おう ちしん）
早稲田大学教育研究所招聘研究員


大橋 力（おおはし つとむ）
文明科学研究所所長
「芸術山岳組」主宰


岡元 隆治（おかもと たかはる）
元TBS報道局長


奥寺 康彦（おくでら やすひこ）
横浜FC（Jリーグ）会長
元サッカー日本代表


奥野 和年（おくの かずとし）
社会福祉法人雛恩会理事長


加藤 登紀子（かとう ときこ）
シンガーソングライター
WWF（公益財団法人世界自然保護基金）ジャパン顧問
元UNEP（国連環境計画）親善大使


上 昌広（かみ まさひろ）
特定非営利活動法人
「医療ガバナンス研究所」理事長
内科医


川角 靖彦（かわすみ やすひこ）
総務省参与
日本ITU協会特別顧問


城内 実（きうち みのる）
衆議院議員


菊地 政隆（きくち まさたか）
学校法人菊地学園理事長


北川 達夫（きたがわ たつお）
テスト開発技術者
Space BD株式会社 教育事業
シニアアドバイザー


久保 光雄（くぼ みつお）
みらいコンサルティング株式会社代表取締役
公認会計士


紅楳 英信（こうばい ひでのぶ）
公益財団法人日本スケート連盟
スピードスケート強化部
情報部門責任者


近藤 誠一（こんどう せいいち）
公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団 理事長
一般社団法人 TAKUMI-Art du Japan 代表理事
元文化庁長官


志方 俊之（しかた としゆき）
元陸上自衛隊 北部方面総監
元東京都災害対策担当参与


杉田 弘毅（すぎた ひろき）
共同通信社 特別編集委員 論説委員


角 茂樹（すみ しげき）
岩手大学客員教授
玉川大学客員教授
前駐ウクライナ特命全権大使


武田 佐知子（たけだ さちこ）
大阪大学名誉教授
元大阪大学副学長


武田 康男（たけだ やすお）
気象予報士


谷口 正次（たにぐち まさつぐ）
資源・環境・文明ジャーナリスト
地球システム・倫理学会理事


辻 正次（つじ まさつぐ）
神戸国際大学学長
公益財団法人小倉記念財団理事
公益財団法人KDDI財団評議員
（株）ダイニック社外取締役


土屋 了介（つちや りょうすけ）
公益財団法人 ときわ会 顧問
外科医
学校法人国際学園理事


テイン・テイン・タイ
ミャンマー運邦共和国元保健省副大臣


寺山 千代子（てらやま ちよこ）
日本自閉症スペクトラム学会 事務局長
（担当科目）自閉症児・者への支援


寺脇 研（てらわき けん）
元文部科学省 大臣官房審議官
映画評論家
落語評論家


中井 徳太郎（なかい とくたろう）
環境省 環境事務次官


秦 順一（はた じゅんいち）
公益財団法人実験動物中央研究所理事長
国立研究開発法人国立成育医療研究センター名誉総長


ピエール・リトバルスキー
ヴォルスブルグ ブランドアンバサダー
元サッカー西ドイツ代表


文沢 元雄（ふみざわ もとお）
元湘南工科大学
工学部機械システム工学科教授
東城波紋大学非常勤講師
元日本原子力研究所主任研究員


マイケル・ノーベル
元ノーベル・チャリタブルトラスト財団
理事長


マッケンジー・ソープ
アーティスト


松村 有子（まつむら ともこ）
内科医


村木 能也（むらき よしや）
フクダ電子株式会社テクニカルフェロー

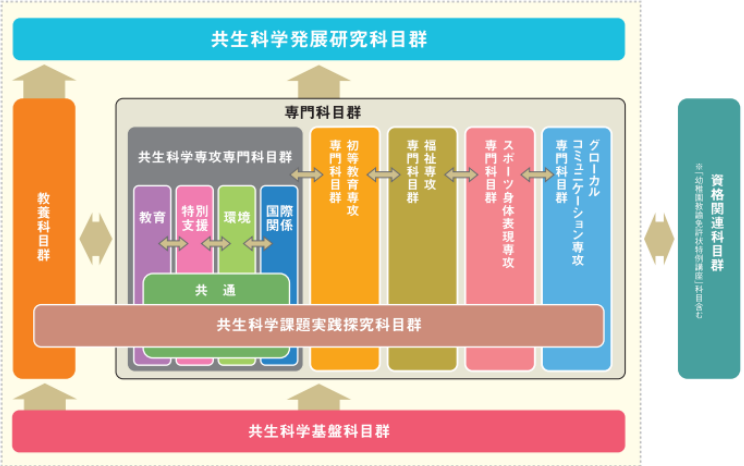

吉澤 保幸（よしざわ やすゆき）
びあ株式会社 常務取締役 執行役員
南砺市政策参与
一般社団法人 場所文化フォーラム名誉理事
税理士


H. E. リョン ダゴ・ツェリン
元駐日ブータン大使

2021年11月現在

星槎大学 科目一覧

カリキュラム構造図



専攻について（正科生）

共生科学専攻

共生科学部の中心となる、教育、特別支援教育、環境、国際関係が連携するカリキュラムで構成されています。共生科学を中心に学び、学士取得を目指す方や、中学校社会や高等学校地理歴史、公民、特別支援学校の教員免許状の取得を目指されている方が対象です。
取得可能な教員免許状：中学校教諭（社会）、高等学校教諭（地理歴史）（公民）
特別支援学校教諭（領域：知的障害者・肢体不自由者・病弱者）

初等教育専攻

初等教育を中心としたカリキュラムで構成され、幼稚園もしくは小学校、または両方の教員免許状の取得を希望されている方が対象です。
取得可能な教員免許状：幼稚園教諭、小学校教諭

福祉専攻

福祉を中心としたカリキュラムで構成され、**社会福祉士国家試験受験資格**の取得を希望されている方が対象です。社会福祉士国家試験受験資格取得を目指す場合、「福祉専攻」でなければ受験資格は得ることができません。
※福祉専攻のみソーシャルワーク演習、ソーシャルワーク演習（専門）、ソーシャルワーク実習指導、ソーシャルワーク実習Ⅰ、ソーシャルワーク実習Ⅱの5科目を履修することができます。

スポーツ身体表現専攻

スポーツ身体表現を中心としたカリキュラムで構成され、主として保健体育（中・高）の教員免許状の取得を目指されている方が対象です。
取得可能な教員免許状：中学校教諭（保健体育）、高等学校教諭（保健体育）

グローカルコミュニケーション専攻

グローバルな視野のもとでローカル（地域や国）の視点から考え行動できることを目指すカリキュラムで構成され、主として英語（中・高）の教員免許状の取得を目指されている方が対象です。
取得可能な教員免許状：中学校教諭（英語）、高等学校教諭（英語）

星槎大学を卒業するための要件（正科生）

共生科学専攻

1年次入学
①4年以上の在学 ※休学等を除いた本学での在学期間が4年以上
②124単位（うち、スクーリング30単位以上）以上の修得

履修上の注意
- 専門科目群より60単位以上修得すること（うち、共生科学専攻専門科目群より50単位以上、共生科学専攻専門科目群共通専門科目より20単位以上）
- 教養科目群より6単位以上修得すること
- 必修科目（必修＋選択必修）の単位を修得すること

必修科目
①共生科学基盤科目群より必修科目6単位、選択必修科目は4単位以上
（選択必修は、「共生のための教育」「共生のための地球環境行動」「共生のための国際協力」のいずれかを修得すること）
②共生科学発展研究科目群より4単位以上

2年次編入学
①3年以上の在学 ※休学等を除いた他大学等と本学との通算在学期間が4年以上
②94単位（うち、スクーリング23単位以上）以上の修得

履修上の注意
- 専門科目群より60単位以上修得すること（うち、共生科学専攻専門科目群より50単位以上、共生科学専攻専門科目群共通専門科目より20単位以上）
- 教養科目群より3単位以上修得すること
- 必修科目（必修＋選択必修）の単位を修得すること

必修科目
①共生科学基盤科目群より必修科目6単位、選択必修科目は4単位以上
（選択必修は、「共生のための教育」「共生のための地球環境行動」「共生のための国際協力」のいずれかを修得すること）
②共生科学発展研究科目群より4単位以上

3年次編入学
①2年以上の在学 ※休学等を除いた他大学等と本学との通算在学期間が4年以上
②62単位（うち、スクーリング15単位以上）以上の修得

履修上の注意
- 専門科目群より40単位以上修得すること（うち、共生科学専攻専門科目群より30単位以上、共生科学専攻専門科目群共通専門科目より10単位以上）
- 必修科目（必修＋選択必修）の単位を修得すること

必修科目
①共生科学基盤科目群より必修科目6単位、選択必修科目は2単位以上
（選択必修は、「共生のための教育」「共生のための地球環境行動」「共生のための国際協力」のいずれか修得すること）
②共生科学発展研究科目群より4単位以上

4年次編入学
①1年以上の在学 ※休学等を除いた他大学等と本学との通算在学期間が4年以上
②32単位（うち、スクーリング8単位以上）以上の修得

履修上の注意
- 専門科目群より19単位以上修得すること（うち、共生科学専攻専門科目群より15単位以上、共生科学専攻専門科目群共通専門科目より6単位以上）
- 必修科目の単位を修得すること

必修科目
①共生科学基盤科目群より必修科目6単位
②共生科学発展研究科目群より4単位以上

初等教育専攻

1年次入学
①4年以上の在学 ※休学等を除いた本学での在学期間が4年以上
②124単位（うち、スクーリング30単位以上）以上の修得

履修上の注意
- 専門科目群より80単位以上修得すること（うち、初等教育専攻専門科目群より70単位以上）
- 教養科目群より6単位以上修得すること
- 必修科目（必修＋選択必修）の単位を修得すること

必修科目
①共生科学基盤科目群より必修科目6単位、選択必修科目は4単位以上（うち、「共生のための教育」は必ず修得すること）
②共生科学発展研究科目群より4単位以上

3年次編入学
①2年以上の在学 ※休学等を除いた他大学等と本学との通算在学期間が4年以上
②62単位（うち、スクーリング15単位以上）以上の修得

履修上の注意
- 専門科目群より52単位以上修得すること（うち、初等教育専攻専門科目群より42単位以上）
- 必修科目（必修＋選択必修）の単位を修得すること

必修科目
①共生科学基盤科目群より必修科目6単位、選択必修科目は2単位以上（うち、「共生のための教育」は必ず修得すること）
②共生科学発展研究科目群より4単位以上

福祉専攻

1年次入学　①4年以上の在学　※休学等を除いた本学での在学期間が4年以上
②124単位（うち、スクーリング30単位以上）以上の修得

履修上の注意
- 専門科目群より60単位以上修得すること（うち、福祉専攻専門科目群より50単位以上）
- 教養科目群より6単位以上修得すること
- 必修科目（必修＋選択必修）の単位を修得すること

必修科目	①共生科学基盤科目群より必修科目6単位、選択必修科目は4単位以上（うち、「共生のための福祉」は必ず修得すること） ②共生科学発展研究科目群より4単位以上

3年次編入学　①2年以上の在学　※休学等を除いた他大学等と本学との通算在学期間が4年以上
②62単位（うち、スクーリング15単位以上）以上の修得

履修上の注意
- 専門科目群より40単位以上修得すること（うち、福祉専攻専門科目群より30単位以上）
- 必修科目（必修＋選択必修）の単位を修得すること

必修科目	①共生科学基盤科目群より必修科目6単位、選択必修科目は2単位以上（うち、「共生のための福祉」は必ず修得すること） ②共生科学発展研究科目群より4単位以上

スポーツ身体表現専攻

1年次入学　①4年以上の在学　※休学等を除いた本学での在学期間が4年以上
②124単位（うち、スクーリング30単位以上）以上の修得

履修上の注意
- 専門科目群より60単位以上修得すること（うち、スポーツ身体表現専攻専門科目群より50単位以上）
- 教養科目群より6単位以上修得すること
- 必修科目（必修＋選択必修）の単位を修得すること

必修科目	①共生科学基盤科目群より必修科目6単位、選択必修科目は4単位以上（うち、「共生のためのスポーツ」は必ず修得すること） ②共生科学発展研究科目群より4単位以上

3年次編入学　①2年以上の在学　※休学等を除いた他大学等と本学との通算在学期間が4年以上
②62単位（うち、スクーリング15単位以上）以上の修得

履修上の注意
- 専門科目群より40単位以上修得すること（うち、スポーツ身体表現専攻専門科目群より30単位以上）
- 必修科目（必修＋選択必修）の単位を修得すること

必修科目	①共生科学基盤科目群より必修科目6単位、選択必修科目は2単位以上（うち、「共生のためのスポーツ」は必ず修得すること） ②共生科学発展研究科目群より4単位以上

グローカルコミュニケーション専攻

1年次入学　①4年以上の在学　※休学等を除いた本学での在学期間が4年以上
②124単位（うち、スクーリング30単位以上）以上の修得

履修上の注意
- 専門科目群より60単位以上修得すること（うち、グローカルコミュニケーション専攻専門科目群より50単位以上）
- 教養科目群より6単位以上修得すること
- 必修科目（必修＋選択必修）の単位を修得すること

必修科目	①共生科学基盤科目群より必修科目6単位、選択必修科目は4単位以上 （選択必修は、「共生のための教育」「共生のための地球環境行動」「共生のための国際協力」のいずれかを修得すること） ②共生科学発展研究科目群より4単位以上

3年次編入学　①2年以上の在学　※休学等を除いた他大学等と本学との通算在学期間が4年以上
②62単位（うち、スクーリング15単位以上）以上の修得

履修上の注意
- 専門科目群より40単位以上修得すること（うち、グローカルコミュニケーション専攻専門科目群より30単位以上）
- 必修科目（必修＋選択必修）の単位を修得すること

必修科目	①共生科学基盤科目群より必修科目6単位、選択必修科目は2単位以上 （選択必修は、「共生のための教育」「共生のための地球環境行動」「共生のための国際協力」のいずれかを修得すること） ②共生科学発展研究科目群より4単位以上

科目紹介

SC単位＝スクーリング単位

区分1	区分2	区分3	科目名／担当教員	総単位	SC単位	受講方法 / 受講料	科目内容
共生科学基盤科目群	必修科目		星槎学 宮澤保夫・井上一・安部雅昭・西永堅・蓮田亮大	2	0.5	W 15,000円	「星槎」が、必要とされる人々のために新たな道を創造し、人々が共生する社会の実現を目指し、成し遂げてきたその歴史や取り組みについて知り、「共生」や「共感理解教育」について学修します。
			共生科学概説（1） 山脇直司・天野一哉・渋谷聡・東智美・山口道宏	2	0.5	W 15,000円	人と人、人と多文化、国と国との共生を目指す教育、福祉、国際関係、スポーツのあり方を考えるための基礎知識をしっかり学び、多様な視点を養うための科目です。
			共生科学概説（2） 坪内俊憲・保屋野初子・鬼頭秀一	2	0.5	W 15,000円	人間活動が地球の許容量を超え始めた原因は、社会構造にあることを理解し、「共生」とは、自然、社会、精神的な関わりの中で捉える必要があることを学びましょう。
	選択必修科目		共生のための教育 天野一哉　ほか	2	0.5	W 15,000円	教育・学修という行為は生活のさまざまな場面で現れます。共生社会を構築するための教育とは何かを対話を通して考えます。教育を専門としていない方もぜひ受けてください。
			共生のための地球環境行動 坪内俊憲	2	0.5	W 15,000円	世界の環境と地域社会の破壊現場の報告を学び、社会に埋め込まれた構造的な原因を解決する為に必要な社会変革、行動する知恵を獲得しましょう。
			共生のための国際協力 大嶋英一	2	0.5	W 15,000円	途上国の実情、日本の経済協力、いのちや健康に関する世界の課題、PKOなどの人的貢献、NGOや青年海外協力隊の活動等について現場での経験を踏まえて紹介し、共生的な世界を築くための国際協力のあり方を議論します。
			共生のための福祉 山口道宏	2	0.5	W 15,000円	現実に生起する身近な福祉に関する事件や事故（「乳幼児虐待から無縁死まで」）を検証することから、現代社会のもつ構造的な問題点・課題を引き出し、共生社会への視座に立ち、福祉の有り様を考究します。
			共生のためのスポーツ 渋谷聡・秋澤一輝・高木由紀子	2	0.5	W 15,000円	競技スポーツは相手に勝つために競争します。共生はお互いを尊重しながら認め合います。相反するような関係がどのように成り立っているかを考えていきます。
			共生入門 専任教員	2	0.5	会 15,000円	共生とは何か、どうすれば実現するのか、あなたの考えを語り、みんなの話に耳を傾け、できることから始めましょう。本科目はその第一歩です。
			プレゼミ 専任教員	2	0.5	W 15,000円	プレゼミは、通信制大学で学ぶ第一歩として、学修指導書やテキストの読み方、レポートの書き方を学ぶ科目です。ぜひ一緒に文章を書く練習をしましょう。
			卒業制作演習 専任教員	2	1	W 20,000円	卒業制作のための習作の場です。思いを形にするために創作活動を体系的・実践的に学んでください。ジャンルに関しても気軽に相談してください。
			キャリアデザイン（1） 安部雅昭　ほか	1	1	W 15,000円	「生き方学」として、自分はどういう人間なのか、何を大切にして生きていくのか、どんな働き方がしたいのかを、実践ワークの中から考え、自分を磨きます。自己理解からスキルアップ・実践まで学んでいきます。
			キャリアデザイン（2） 安部雅昭　ほか	1	1	W 15,000円	「職業スキルアップ学」として、就職に不安のある方（支援者・家族も可）に、さまざまな実践的場面から基本的な知識やスキルを修得し、仕事に対して肯定的なイメージをえがいていきます。
			キャリアデザイン（3） 古川潔　ほか	1	1	W 15,000円	リモートワーク・フレックスタイム・起業・副業・フリーランスなど、働く場所も形態も時間も多様になってきました。「新しい時代の新しい働き方を知ろう・創ろう」をテーマに、新しい働き方を実践している方にインタビューしつつ、これからの働き方を考えます。
			キャリアデザイン（4） 三森睦子　ほか	1	1	W 15,000円	人生100年時代に向けて、学び直して自分をアップデートすることを目的とし、「経験をライフキャリアに活かす」「セカンドキャリアを構築する」「資格にチャレンジする」など、自身を取り巻く状況から考えていきます。
	共生科学発展研究科目群		共生研究 専任教員	4	1	W 30,000円	学びの総まとめとして、共生研究論文（原則5,000字程度）を執筆します。教員や学生との意見交換を通じて完成を目指していきます。
			卒業論文 専任教員	6	2	会 50,000円	学びの集大成として専門教員から、丁寧な指導を受けて論文をまとめます。テーマの選定が大変重要になりますので、指導教員と打ち合わせをしながらすすめていきます。
			卒業制作 専任教員	4	1	会 30,000円	アート、映像作品、演劇、話芸、プロジェクト（社会実践）等、学術論文以外でも、世界を動かす創作活動を大学での学びの集大成として仕上げていきます。

SC単位＝スクーリング単位

区分1	区分2	区分3	科目名／担当教員	総単位	SC単位	受講方法	受講料	科目内容
教養科目群	共生科学課題実践探究科目群		ボランティア活動Ⅰ〜Ⅲ 高木由起子・秋澤一輝・渋谷聡	2	2		30,000円	地域貢献だけでなく、支え合う共生社会の一員であると自覚し、目的を持ってボランティア活動を行っていきます。そしてその実践を通じて課題探求能力の向上及び社会に貢献する奉仕の心の育成を行います。
			インターンシップⅠ〜Ⅲ 渋谷聡・秋澤一輝・高木由起子	2	2		30,000円	「働くとはどういうことか」について、実際に職場での体験を通して全般的に学んでいきます。
			アカデミック・スキル 天野一哉	2	0.5	W	15,000円	プレゼミは受けたけれど、まだレポートがうまく書けない、わからないことがある。そんな人は本科目を受講してください。実践を通して具体的に学んでいきます。
			編集コミュニケーション論 山口道宏	2	0.5	W	15,000円	「編集は料理だ」(?)を体験します。コミュニケーションにとって編集とは何か。しかし、その巧拙で伝え(わ)る力が変わるという、具体的な編集の方法と内容を、さらに効果について知る実践教室です。
			ジョブ・スキル 菊地マリコ	2	0.5	W	15,000円	ラジオDJ体験！ ペアチームで模擬番組を作成し、トークスキル・原稿読み・プレゼン・企画スキルを磨きます！「人に聴かせる話し方」について実践を通して楽しく学びます。
			ファシリテーションの基礎 三田地真実	2	0.5	W	15,000円	人が集う話し合いがなぜうまくいかないのか？ それは「成り行き任せ」だからです。しっかり場を調える技術としての「ファシリテーション」について実践的に学びます。
			ボランティアの基礎 青山和弘	2	0.5	W・オ	15,000円	ボランティアの意義や役割などについて概観し、実践に向けた心構えを学びます。ボランティア活動がより身近になり、皆さんも行動したくなるはずです。
			カウンセリングの基礎 斎藤やす子・石塚勝郎・小嶋義勝	2	1	W・会	20,000円	カウンセリングは相手が「よりよく生きる」ための手助けを行う活動で、その人が自分の生き方を受け入れて人生を歩むことができるように、知識と技術を実習で学んでいきます。
			数学的活動 永井礼正	2	0.5	★	15,000円	主体的・対話的で深い学びを考えるうえで、実際の教科・教育現場の中でどのような活動として取り扱っていけばよいか、また価値創出を含めて考察します。
			統計リテラシー 永井礼正	2	0.5	W	15,000円	データサイエンスを扱ううえで、情報学的あるいは統計学的なデータの取り扱いが必要となります。将来必要とされるリテラシー(読み書き)を扱います。
			社会調査法 新角耕司	2	0.5	W・オ	15,000円	大量の情報が溢れる今こそ必要な、確かな情報を素早く集め、有益な意味を導き出し、わかりやすく伝えるための技術を、理論と実践の両面から学びます。
			情報処理 斎藤俊則	2	ー		10,000円	学校教育におけるICT活用の基本となるワープロ(Word)、プレゼンテーションソフト(PowerPoint)、表計算ソフト(Excel)などを活用した教材づくり、校務情報処理へ適応するための学修、プログラミング教育へ適応するための学修をすすめていきます。
			科学コミュニケーション 浅見奈緒子	2	0.5	W	15,000円	科学コミュニケーションは科学と社会のさまざまな要素をつなぐ役割を果たします。科学リテラシーを高め、その多様性と広がりについて考えます。
			共生とメディア 天野一哉	2	0.5	W	15,000円	メディアは嘘をつく。政治も嘘をつく。学問でさえ嘘をつく。ならば何をすればいいのか、いかにして共生社会をつくるのか。一緒に答えを探しましょう。
			日本国憲法 小中さつき	2	ー		10,000円	国家にはなぜ憲法が必要なのか、憲法はどのような性質を備えていなければならないのか。こうした根源的なところに立ち返って学んでいきます。
			スポーツ(1) 渋谷聡・秋澤一輝・高木由起子・戸佐晃一	1	0.5	オ・会	15,000円	さまざまな生涯スポーツを通して、自分自身の体力向上や健康の維持増進をはかるためにはどうすればよいかということを学んでいきます。
			スポーツ(2) 渋谷聡・秋澤一輝・高木由起子・戸佐晃一	1	0.5	オ・会	15,000円	自然の中で行われるスポーツや身体活動について、多面的な視点から分析し、スポーツのあり方について学んでいきます。
			英語コミュニケーション(1) ダニエル・ジョセフ・ウッズ	2	0.5	W	15,000円	英語の面白さとコミュニケーションの楽しさを発見できるように組み立てます。ネイティブスピーカーが使用している英語に焦点を当て、簡単で役立つ、外国人とコミュニケーションする方法を学びます。

SC単位＝スクーリング単位

区分1	区分2	区分3	科目名／担当教員	総単位	SC単位	受講方法	受講料	科目内容
教養科目群			英語コミュニケーション(2) ダニエル・ジョセフ・ウッズ	2	0.5	W	15,000円	英語の面白さとコミュニケーションの楽しさを発見できるように組み立てます。ネイティブスピーカーが現在使用している英語に焦点を当て、英語コミュニケーションを修得し友達を作り楽しんでください。
			中国語コミュニケーション 張悦	2	ー	★	10,000円	中国語の発音をマスターし、初級レベルの短文を読解でき、中国人と初歩的なコミュニケーションができるように指導、訓練します。
			韓国語コミュニケーション 中道真記子	2	ー		10,000円	韓国という国の不思議。日本からいちばん近いはずなのに時折感じる距離感は何だろう？ 直面する日韓文化の相違点から、異文化交流について考えます。
専門科目群	共生科学専攻専門科目群	共通専門科目	臨床心理学 平雅夫	2	1	W	20,000円	「来談者中心療法」「交流分析」「行動分析」など、複数の心理学の理論にふれながら、「こころ」の時代を多面的に学んでいきます。
			発達障害概論 西永堅	2	1	W	20,000円	LD、ADHD、自閉スペクトラム症、知的障害など発達障害は、認知発達の個人差を原因とします。認知発達を中心として発達障害を学修する科目です。
			特別支援教育論 千田光久	2	1	W・オ	20,000円	特別支援教育の歴史、制度、対象、基本的考え方、教育課程・指導方法など、共生社会形成に向けてインクルーシブ教育システムについて学んでいきましょう。
			平和学 平井朗	2	0.5	W	15,000円	戦争だけでなく、環境破壊や格差拡大のような構造的暴力の克服による積極的平和の実現を学んでいきます。とりわけ世界に存在する暴力に対する自分自身の関与を見出していくことを目的とします。
			芸術への対話 安久津太一	2	0.5	★	15,000円	人と芸術、そして社会との関わり合いを再考し、体験的学習を通じて「芸術への対話」を実践し、アーツを基盤にした共生社会の構築を目指します。
			いのちと食 坪内俊憲	2	ー		10,000円	我々の食べ物となる為に絶たれる生き物の命や、大量にある便利な食べ物にどう向き合うか、身体と精神の健康を守るための知恵を獲得しましょう。
			共生社会のための技術 後藤政志	2	0.5	W・オ	15,000円	福島原発事故は、私たちの生活に深刻な影響を与えました。安全な技術とは何か、身近な事故や災害を通して安心して暮らせる社会のあり方を考えます。
			ソーシャル・マーケティング 高木文堂	2	0.5	W	15,000円	マーケティングの基本的なスキルを身につけることで、ターゲットとWin-Winの「共生」の関係を構築して、社会を変革する能力を身につけていきます。
			共生ビジネス創成論 石田秀輝	2	0.5	W	15,000円	共生ビジネス創成のためには、大きな視点の変更(バックキャスト思考)が求められます。 地球環境や社会の制約を肯定して解を求めるアプローチと理論を体得します。
			ブータン学 糸永正之	1	1	★	15,000円	ヒマラヤの王国であるブータンは日本を映す鏡です。歪んだ鏡に本当の自分は映りません。ブータンを知ることは、現在の日本と自分を知ることです。
			表現(パフォーマンス)演習 キャンヒロユキ	2	0.5	W	15,000円	放送作家やよしもと養成所講師の経験を活かして、お笑いのネタの構成や、M-1グランプリなどの漫才を参考に、他人に伝える方法と表現することとは何かを学びます。
			歴史概説Ⅰ 堀川徹	2	0.5	W・オ	15,000円	「世界史の中の日本史」をテーマとし、日本が諸外国とどのような関係性の中で発展したかを考えることで歴史的知見や国際感覚を養います。
			歴史概説Ⅱ 林亮	2	0.5	W・オ	15,000円	ヨーロッパ史を主なフィールドとし、出来事が「なぜ」起きたのか、どのような「影響」を及ぼしたのか、因果関係を重視して考えることで歴史的思考能力を養います。
			地理概説Ⅰ 齊藤正	2	0.5	W・オ	15,000円	地理学の基本事項を学び、世界の諸地域の地域的特色を理解していきます。そのために地図・統計・資料の読み取り方などの地理的技能の向上を目指します。
			地理概説Ⅱ 齊藤正	2	ー		10,000円	「地理概説Ⅰ」での基本事項の理解をもとにグローバル化する世界の諸地域の現状を理解していきます。また、地域の抱える今日的な課題についても考えていきます。

SC単位＝スクーリング単位

区分1	区分2	区分3	科目名／担当教員	総単位	SC単位／受講料	受講方法	科目内容
専門科目群	共生科学専攻専門科目群	共通専門科目	地理情報システム（GIS）演習 田村賢哉	2	0.5 15,000円	W	地理情報システム（GIS）はコンピュータで地図を用いて高度に分析できます。地理情報システムの知識と技術を学び、活用する力を身につけていきます。
			法学Ⅰ 堤健太郎	2	－ 10,000円		法とは何かという根源論に始まり、独特の法的な考え方、実定法の中で特に基本をなす憲法、民法、刑法、そして法と裁判の基礎的知識を学びます。
			法学Ⅱ 堤健太郎	2	－ 10,000円		法学Ⅰを踏まえ、家庭、生活保障、労働、環境、市場経済を例として、諸法律とそこに現れる基本原理の理解を通じて、法的考え方の学修を深めます。
			政治学 宮嶋文彦	2	0.5 15,000円	W・オ	さまざまな価値観をもった人びとが、共に生きていくために、話し合いをして物ごとを決める「政治」、その意味と重要性について考え、学びます。
			国際法 小中さつき	2	0.5 15,000円	W・オ	国際社会の紛争の予防及び紛争解決のために諸国家が作り上げてきたのが国際法です。事例と併せてその基本的なルールを学びます。
			国際関係論 大嶋英一	2	0.5 15,000円	W	国内社会とは異なる国際社会のさまざまな側面について、理論面のみならず実際の外交での経験を踏まえて紹介し国際的視野を養うとともに、共生的な世界を実現するために私たちに何ができるか議論します。
			環境法 高橋満彦	2	0.5 15,000円	オ	良好な環境と資源を守るための法に必要な基本的理論と、公害防止や自然保護に関する主要な法規を知るとともに、その運用の問題点を学びます。
			社会学 細田満和子	2	0.5 15,000円	W・オ	観念の世界でなく、現実に生起している社会事象を独自の道具を使って読み解いていきます。現代社会の問題について一緒に考えていきましょう。
			経済学 平井俊顕	2	－ 10,000円		私たちを取り巻く今日世界の政治経済状況を、経済思想や経済分析を交えながらわかりやすく説明することを大きな狙いにしています。
			医療社会学 細田満和子	2	－ 10,000円		健康と病の社会的側面について、医療社会学の知見を基に学修していきます。病や障がいと共に生きることについて考える基礎を学んでいきましょう。
			環境社会学 保屋野初子	2	0.5 15,000円	W・オ	生活の水、食べ物、ゴミなど身近な題材から、環境問題が社会経済のあり方や生活スタイルと深く結びついていることを社会学的な見方や方法によって理解し、解決に向けた行動や道筋を考える力を修得します。
			哲学・倫理学 西巻丈児	2	0.5 15,000円	オ	「人間とは何か?」「幸せになるにはどうしたらよいのか?」などの身近な問題を、哲学者・倫理学者の考え方をたどりながら、共に考える科目です。
			宗教学 岡野浩	2	0.5 15,000円	W	世界の主要な宗教の歴史、特長を学び、基礎的な理解を目指します。宗教は人類の歴史とともにあり、さまざまな文化の形成に大きな役割を果たしてきました。多様な宗教文化をその歴史や、思想、哲学にも目を向けつつ考察します。
			公共哲学 山脇直司	2	0.5 15,000円	W・オ	より善き公正な社会を追究しつつ、現下で起こっている公共的問題を考えるために必要な「個人と社会の関わり方」について、みんなで考えるための科目です。
			環境倫理 鬼頭秀一	2	－ 10,000円		「人と自然との共生」「環境倫理」は「遊び」「なりわい」「ソーシャル・インクルージョン」とも深くかかわっています。食と殺生、野生生物、里山、災害など、具体的・実践的な生き方の問題として考えます。
			公共演習 山脇直司	2	0.5 15,000円	★	教育、政治、福祉、スポーツ界などで起こっているさまざまな公共的問題を取り上げ、それをみんなで考え発表してもらうための授業です。
			平和演習 小松寛	2	0.5 15,000円	★	今日の地球的問題群、戦後日本の平和教育そして沖縄問題を取り上げながら、現代の平和に関わる問題について多様な観点から考えます。
			人権演習 渡辺雅之	2	0.5 15,000円	★	人権を学ぶスタディツアーです。私たちは何故なんのために学ぶのか?! それを基調に語り合い楽しく学ぶ演習科目です。目からウロコが落ちるといいな!

SC単位＝スクーリング単位

区分1	区分2	区分3	科目名／担当教員	総単位	SC単位／受講料	受講方法	科目内容
専門科目群	共生科学専攻専門科目群	共通専門科目	持続可能な開発のための教育（ESD） 林浩二	2	0.5 15,000円	オ・W	「持続可能な開発（SD）」は国内外で環境や開発（貧困）の問題を考えるうえで重要な概念です。そのための教育に何が必要か幅広い視野で見ていきます。
			日本史Ⅰ 堀川徹	2	0.5 15,000円	W・オ	日本史（原始・古代から中世）について、歴史的事項の因果関係・相関関係に着目します。日本史について覚えるのではなく、考えることを目的とします。
			日本史Ⅱ 堀川徹	2	－ 10,000円		日本史（近世から現代）について、歴史的事項の因果関係・相関関係に着目します。日本史について覚えるのではなく、考えることを目的とします。
			外国史Ⅰ 根占献一	2	0.5 15,000円	W・オ	ヨーロッパを中心とした世界史ですが、他地域、インド、中国、日本などとの関係性にも着目して学びを深めていきます。
			外国史Ⅱ 根占献一	2	－ 10,000円		ヨーロッパ個の歴史的発展を辿りながら、広く「世界史」が成立し、東西間に新たな政治的、思想的、宗教的交流が生まれた経緯を学びます。
			地誌概論 齊藤正	2	0.5 15,000円	W・オ	世界を地域別に把握する地誌学の基本を理解していきます。また、地誌学の方法論の基礎と、世界の各地域の地誌の具体的な取り扱い方法を修得していきます。
			共生科学実践演習 専任教員	2	1 20,000円	W	「共生」をめぐる現代の課題を見つけ、その問題に対しての研究方法を、具体的に考えていきます。共生研究や卒業論文のための研究方法を、経験者の経験などから学修していきます。
			特別ゼミナール 専任教員	2	1 20,000円	W	Zoom（Web会議アプリケーション）を使い、世界中どこからでも受講でき、教員から直に指導を受けられる通信ならではの「ゼミナール」です。
			共生科学実践特別演習（1） 専任教員	1	1 15,000円	会	「共生」の学びには、実践的な「現場」での学びが大事です。環境・スポーツなどの領域で、現場での実践的な学びを深めます。単位数に応じて（1）の（2日間）から（4）の（16日間）までがあります。
			共生科学実践特別演習（2） 専任教員	2	2 30,000円	会	
			共生科学実践特別演習（3） 専任教員	4	4 60,000円	会	
			共生科学実践特別演習（4） 専任教員	8	8 120,000円	会	
			アート・デザイン共生学演習（1） 上坂恒章　ほか	1	1 15,000円	会	陶芸、ガラス工芸、デッサンや絵画などのアート分野の基礎を実習や演習の形で学び、共生を表現するさまざまな手法を学びます。北海道北広島市のアトリエでのスクーリングになります。
			アート・デザイン共生学演習（2） 上坂恒章　ほか	1	1 15,000円	会	
			アート・デザイン共生学演習（3） 上坂恒章　ほか	1	1 15,000円	★	
			アート・デザイン共生学演習（4） 上坂恒章　ほか	1	1 15,000円	★	
			課題研究／共生レポートⅠ・Ⅱ 専任教員	2	－ 10,000円		日常生活や社会活動、現場での学びでの実習や演習などの学修を通じて、さまざまな問題・課題を「共生」という視点から捉え、教員の指導を受けながら、研究を深め、レポートとしてまとめます。
			課題研究／共生実習Ⅰ・Ⅱ 専任教員	2	2 30,000円	会	「共生」にかかわる課題を、「課題研究」として、国内外の現場での実習「共生実習」を通じて研究していきます。「あるく」「みる」「きく」ことを通じて「考える」さまざまなプログラムで、学びを深めます。

SC単位＝スクーリング単位

区分1	区分2	区分3	科目名／担当教員	総単位／SC単位／受講方法 受講料			科目内容
専門科目群	共生科学専攻専門科目群	教育専門科目	教育原理（中等） 古壕典洋	2 10,000円	ー		教育は先生が生徒を育てるように教えるのか、生徒が自ら育つように教わるのか。対立する考えとそれを統合する中等教育のあり方を事例と共に考えます。
			教職概論（中等） 手島純	2 15,000円	0.5	W・オ	教職とは何か。その根本に立ち返り、さまざまな視点で教職のあり方を論じ、考察していきます。「先生になりたい」という思いに肉づけをしていきます。
			教育経営・学校安全論（中等） 今井文男	2 15,000円	0.5	W・オ	中等教育における教育経営の制度面及び課題、さらには安全教育や危機管理の基礎知識を学び、具体的な対応が図れることを狙いとします。
			教育心理学（中等） 仁平義明	2 10,000円	ー		中学・高校の教員になろうとする人のための教育心理学。授業・学級の運営・教授法・アセスメントの知識やスキルだけでなく、生徒のさまざまな個性、いじめ対応や障害などの教育上のニーズについても学びます。
			教育課程論（中等） 水内宏	2 15,000円	0.5	W・オ	市民として国民として地球人として必要な教養の確保に向け、青年期教育の各教科や教科外の諸活動をどのように編成していくか、課題解決に向けて何が必要かを共に考えましょう。
			教育方法・技術論（情報通信技術の活用含む）（中等） 仲久徳・坂敬介	2 15,000円	0.5	オ・W	教育方法、授業づくりに関する基礎的事項、授業における情報通信技術の活用法について理解し、授業の構想・設計ができることをねらいとしています。
			生涯学習論 三輪建二	2 10,000円	ー		生涯学習が個人の自己実現から、社会の創造のために学ぶことへと変化している点を学びます。またこどもの教育学ではない、おとなの教育学を学びます。
			世界の教育事情とカリキュラム・マネジメント 吉村春美	2 15,000円	0.5	W	いま世界ではどのようなカリキュラムが求められているのか。それはなぜか。国内外のカリキュラムの事例研究を通じて、カリキュラム・マネジメントのポイントを学びます。
			ワーク・ライフ・バランス論 澤田真由美	2 10,000円	ー		こどもにとって最も身近な大人のお手本である教員が、心身ともに健康で仕事も私生活も幸せな姿を見せられる生き方・働き方を考えます。
			授業実践演習（中等） 仲久徳	2 15,000円	0.5	オ・会	授業づくりの基礎となる授業デザイン、授業運営、授業評価の方法と技術を学び、スクーリングでは、授業コミュニケーションに着目し、模擬授業を通して相互に評価・改善しながら、効果的な授業づくりについて学んでいきます。
			アクティブラーニング演習 天野一哉	2 15,000円	0.5	W	これを知らなければ21世紀の教員として通用しません。みなさんの「願い」を出発点にAL型の授業案をデザインします。教員志望でない人も大歓迎です。
			学校ボランティア（中等）Ⅰ 斎藤やす子・天利公一	1 15,000円	1	オ・W	教育実習の前段階の学修で、学校行事を中心に体験的に学び、教員としての職務、生徒の様子等の理解を深めます。それを仲間とポスターにまとめ発表します。
			学校ボランティア（中等）Ⅱ 斎藤やす子・天利公一	1 15,000円	1	★	教育実習後のボランティア学修です。教育実習事後指導での自己課題を受け止め、引き続き学校に関わり、大学教員の指導も受けながら実践力を高めます。
			心理学（1） 平雅夫	2 10,000円	ー		本科目では、心理学の基礎的な知識と思考法の修得を目指して学んでいきます。
			心理学（2） 平雅夫	2 10,000円	ー		本科目では、「人」と「環境（社会等）」とのかかわりに問題意識を持つなど、広範囲の学修の中で、心理学の応用的な知識と思考法の修得を目指して学んでいきます。
			教育相談（中等） 斎藤やす子	2 15,000円	0.5	W・オ	目の前にいるその人をしっかり理解しなければ生きていくことも難しくなります。本当のコミュニケーション（つながり・関わり）のあり方を考えます。
			教育カウンセリング 斎藤やす子・石塚勝郎・小嶋義勝	2 20,000円	1	W・会	教育カウンセリングは「育てる」カウンセリングとも言え、そのために必要な知識と技術を「構成的グループエンカウンター」等の実習とともに学んでいきます。
			行動分析学 杉山尚子	2 20,000円	1	W	本科目はB.F.スキナーが創設した心理学の体系である行動分析学の入門コースであり、実験的行動分析と応用行動分析で蓄積された知見について学びます。

SC単位＝スクーリング単位

区分1	区分2	区分3	科目名／担当教員	総単位／SC単位／受講方法 受講料			科目内容
専門科目群	共生科学専攻専門科目群	教育専門科目	認知心理学 伊藤一美	2 15,000円	0.5	W	認知とは、知的機能全般を意味し、人間の心と行動を理解することを目指しています。記憶のメカニズムをとおして、記憶することと理解することの違いについて学びましょう。
			言語発達学 伊藤一美	2 15,000円	0.5	W	言語は、わたしたちが他者とコミュニケーションをとるうえで重要なツール（道具）です。話す、聞く、書く、読む、コミュニケーションについて、学びましょう。
			教育特別講義 専任教員	1 15,000円	1		毎年、各分野の特別講義を開講。その時々のホットな話題を中心に専門の教員が熱い講義を行います。毎年違う授業を体感してください。
		特別支援専門科目	知的障害教育総論 清水直治	2 15,000円	0.5	W・オ	知的障害のあるこどもの学校教育の制度、教育課程や指導法、及びインクルーシブ教育の成立や日本の現状、諸外国における制度などについて、総合的に学修します。
			知的障害児・者の心理・生理・病理 伊藤一美	2 10,000円	ー		特別支援学校の教員免許状の取得にかかわる科目です。"障害のあるなしにかかわらない"教育のあたらしいかたち、インクルーシブ教育について、学びましょう。
			知的障害児・者への支援 西永堅	2 10,000円	ー		応用行動分析学の立場から、個別の指導計画の作成を学びます。具体的な行動目標を設定することで、しっかりとこどもの行動を褒めることができます。
			肢体不自由教育総論 徳永亜希雄	2 10,000円	ー		肢体不自由特別支援学校の児童生徒の障害の重度・重複化、病弱化を踏まえて授業を行います。
			肢体不自由児・者の心理・生理・病理 徳永亜希雄	2 10,000円	ー		学校教育の中で肢体不自由のあるこどもを理解し、かかわっていくために必要となる肢体不自由の心理・生理・病理の基礎について学修しましょう。
			肢体不自由児・者への支援 北川貴章	2 10,000円	ー		肢体不自由の障害特性に応じた指導・支援について、各教科等や自立活動の指導、教材・教具の工夫などに着目し、特別支援教育の動向を踏まえながら学修します。
			病弱教育総論 南風野久子	2 10,000円	ー		病弱・身体虚弱児の状態を理解し、健康状態を回復、改善するための指導を学びます。授業内容の精選や指導法、教材教具などの工夫を学びます。
			病弱児・者の心理・生理・病理 南風野久子	2 10,000円	ー		病弱・身体虚弱児の疾患に関する基礎知識や病弱児の置かれている環境について学びます。また、病弱児の心理的な特徴を学びます。
			病弱児・者への支援 南風野久子	2 10,000円	ー		病弱・身体虚弱児の多様な状況をふまえた教育相談活動について学びます。児童生徒の実態の把握方法を学び、教育課程の編成や自立活動を学びます。
			聴覚障害教育総論 喜屋武睦	2 10,000円	ー		聴覚障害の生理・病理学的側面の問題が言語やコミュニケーション等の心理的側面にどのように影響を及ぼすかについて学びます。また、乳幼児期から成人期までに獲得すべき能力について、歴史的変遷を踏まえ、教育的視点で考察します。
			視覚障害教育総論 樋原理恵	2 10,000円	ー		「まなぶ」の語源は「まねぶ」です。ところが視覚障害児は視覚的な模倣が困難です。情報の大半を奪われた視覚障害児への具体的な指導方法を学びます。
			障害児教育総論 神山努	2 10,000円	ー		障害児教育の歴史をふまえ、障害児の発達特性等に関する学修を通して、障害児の教育指導に幅広く対応できる能力や態度が育つことを目指します。
			応用行動分析学 三田地真実・神山努	2 15,000円	0.5	W	人が行動するには「理由（わけ）」がある。その理由はあなたが考えている日常的直観とは全く違うものです。本科目ではそういう行動の原理について具体的に学びます。
			発達障害の判定とその教育的対応Ⅰ 西永堅	1 15,000円	1	W	知能検査や認知検査は、認知発達の程度を測る検査です。障害の判定だけではなく、今何ができて、次の課題は何かを見つけることを学修します。
			発達障害の判定とその教育的対応Ⅱ 西永堅	1 15,000円	1	会	知能検査や認知検査は、認知発達の程度を測る検査です。障害の判定だけではなく、今何ができて、次の課題は何かを見つけることを学修します。

SC単位＝スクーリング単位

区分1	区分2	区分3	科目名／担当教員	総単位	SC単位	受講方法／受講料	科目内容
専門科目群	共生科学専攻専門科目群	特別支援専門科目	発達障害教育指導法（1） 古川潔・三森睦子	2	1	W 20,000円	発達障害のある方々の理解と支援について幅広く視野を広げるとともに、教室や家庭で実践できる考え方や方法について学んでいきます。
			発達障害教育指導法（2） 阿部利彦	2	1	W 20,000円	通常学級に在籍している発達障害のあるこどもについて、特性の理解、学級全体での支援と個別支援の両輪でどうこどもを支えるか、を検討していきます。
			自閉症児・者の心理 平野敏惠	2	ー	 10,000円	自閉スペクトラム症（ASD）児・者について、彼らの特性を理解し、アプローチの方法を学びます。また、彼らの中のアスペルガー障害についてもその特性を理解していきます。
			自閉症児・者への支援 寺山千代子	2	ー	 10,000円	最近、自閉症は、自閉スペクトラム症(ASD)ともいわれています。ここでは、ASD児・者の生涯にわたる支援について整理をし、実際に支援ができるようにします。
			聴覚・言語障害児への支援 太田眞知子	2	1	W・オ 20,000円	「ことば」は人と人をつなぐツールといえます。この科目では、ことばの成り立ちや「聴覚・言語障害」をかかえるこどもたちの実態と支援の方法を学修します。
			発達障害と医療 内田千代子	1	1	W 15,000円	発達障害児・者には、適切な理解と対応が必要です。発達障害児・者の特性や本質を医学的に理解し、社会的不適応をどうしたら減らせるかを考えます。
			特別の支援を必要とする生徒の理解 斎藤やす子・岩澤一美	2	0.5	W・オ 15,000円	発達障害や不登校、貧困といった現代の生徒が抱える諸問題及びそれらへの対応、そして社会的自立について具体的に解説します。
			多様な生徒の支援演習 阿部利彦	2	0.5	W 15,000円	さまざまな支援ニーズのある生徒を支える方法について主に学校カウンセリングの視点で検討します。受講者が話し合う形の事例検討が中心になります。
			特別支援教育特別講義 専任教員	1	1	 15,000円	毎年、各分野の特別講義を開講。その時々のホットな話題を中心に専門の教員が熱い講義を行います。毎年違う授業を体感してください。
		環境専門科目	水環境論 保屋野初子	2	0.5	W 15,000円	ヨーロッパですすむ「河川再生」を題材に、めざすべき水環境政策について考え議論します。この政策転換を果たした市民社会の役割、住民参加についても学び、環境問題解決には社会的な共生がいかに重要なのか理解を深めます。
			生物多様性と資源利用 坪内俊憲	2	0.5	W 15,000円	人類の持続性の指標である生物多様性が減少し続ける原因を探り、解決する個人の行動を策定し、現実的対処能力獲得を目指しましょう。
			人と動物の関係論 黒鳥英俊	2	0.5	★ 15,000円	近年動物園も変化をみせ、展示中心から今まで以上に動物の福祉や生息地保全、さらに社会教育の場であることが求められています。それらを類人猿の飼育経験から講義します。
			風土と内発的発展 鬼頭秀一	2	ー	 10,000円	自然災害等の環境変動、近代化等の社会変動に対して考えていきます。地域社会が風土に根ざし、伝統を組み替え、内発的に地域的課題を解決し発展するために必要な教育のあり方、主体形成から考えていきましょう。
			持続可能社会創生学 石田秀輝	2	1	W 20,000円	地球環境の急激な劣化、資本主義の限界という2つの問題に対し共通の解が求められている今、何を考えどのようにアプローチすべきか、鳥瞰的な視点で考えます。
			問題解決のための国際協働論 坪内俊憲	2	0.5	W 15,000円	一刻の猶予もない地球環境問題を解決するための国際協力現場を知り、問題解決するための国際協働に不可欠な考え方、判断力、実践力を獲得しましょう。
			地球環境共生演習（1） 坪内俊憲	2	2	会 30,000円	地域の方々と共にエゾシカを駆除し、その肉を食べながら、問題を話し合い、人が自然の中で生きる為に必要な知恵と行動力を獲得しましょう。
			地球環境共生演習（2） 鬼頭秀一・保屋野初子	2	2	会 30,000円	「沖縄の人と自然から学び、「共生」を考える」を基本テーマに、やんばる地域をフィールドに、自然と共生する暮らし方、基地問題も含めた体験的な深い学びを行います。
			地球環境共生演習（3） 石田秀輝	2	2	会 30,000円	自然や地域文化を基盤に脳の第3階層と第2階層（脳の3層構造仮説）をつないだアウトプットを具体的に創出する方法論を学び実践していきます。

SC単位＝スクーリング単位

区分1	区分2	区分3	科目名／担当教員	総単位	SC単位	受講方法／受講料	科目内容
専門科目群	共生科学専攻専門科目群	環境専門科目	人文地理学 渡部斎	2	0.5	W・オ 15,000円	我が国が抱える地理的諸課題や複雑な人間生活空間を考察していきましょう。
			自然地理学 鈴木正章	2	0.5	W・オ 15,000円	自然地理学の地理学における位置、その系譜を考察し、地形図の作業を通して地表空間を理解していきましょう。
			地誌 渡部斎	2	0.5	W・オ 15,000円	東アジア、東南アジア、南アジアなどを中心に、世界の地域的特色や歴史的背景に留意して、地誌学的な見方や考え方を学んでいきます。
			環境特別講義 専任教員	1	1	 15,000円	毎年、各分野の特別講義を開講。その時々のホットな話題を中心に専門の教員が熱い講義を行います。毎年違う授業を体感してください。
		国際関係専門科目	比較文化論 伊藤玄二郎	2	0.5	W 15,000円	異なった国の文化を比較し、相互の関係性やその影響を研究する科目です。そして重要なことは、その成果をいかに活かしていくかということです。
			アジアの近代と社会 東智美	2	0.5	W 15,000円	人・物・文化の交流から見た、東南アジアの歴史と現代の社会について学んだうえで、これからの日本とアジアのあり方について一緒に考えていきましょう。
			アフリカの歴史と社会 朝田郁	2	0.5	W・オ 15,000円	アフリカの豊かな歴史と社会の多様性について読み解きながら、そこに暮らす人々が私たちと地続きの世界を生きていることを学びます。
			中東と国際社会 佐々木伸	2	0.5	W 15,000円	世界の火薬庫といわれる中東がなぜ不安定で紛争が多発するのか、現状を多角的なアプローチで分析、平和への展望を考察し、世界との共生の道を探ります。
			人間の安全保障 内尾太一	2	0.5	W・オ 15,000円	国内外を問わず、人々の生存、生活、尊厳を脅かす諸問題をより深く考察・分析するために、人間の安全保障という考え方を学びます。
			戦争と平和 大嶋英一	2	0.5	W 15,000円	戦争はなぜ起きるのでしょうか？ 紛争の要因と戦争を防ぐために人類が払ってきた努力について、安全保障観の違いやナショナリズム、戦後の国際秩序とその変化等を取り上げ、国と国が共生する方途を考察します。
			開発と国際協力 三村悟	2	0.5	オ 15,000円	感染症や環境、紛争など、国境を超えて人類の未来を脅かす課題に対応するための開発途上国への国際協力について、具体的な事例を通して学びます。
			地球社会とグローバルガバナンス 三村悟	2	0.5	オ 15,000円	近年、地球規模の課題への対応には、企業や市民団体の役割が重要となっています。このようなグローバルガバナンスに関わる主体の多様化について学びます。
			国際ジャーナリズム論 佐々木伸	2	0.5	W 15,000円	ポスト・トゥルースといわれる不透明な時代、何が真実なのか、うそなのか、重要性を増すジャーナリズム・メディアの役割を問い直し、フェイクニュースの見極め方を学びます。
			オリンピック／パラリンピックの理念と歴史 杉山正明	2	ー	★ 10,000円	オリンピック・パラリンピック競技大会の理念を史実から考え、スポーツの意義やこれからのスポーツを通じた共生社会のあり方について学びます。
			日本語教育 南口順子	2	0.5	W 15,000円	外国人に日本語を教える「日本語教育」の基礎的な知識の修得と、母語として無意識に修得した日本語の言語的特徴を客観的に見直す視点の育成を目指します。
			日本史演習 堀川徹	2	0.5	W 15,000円	日本古代史を取り上げ学んでいきます。最新の研究成果を理解するとともに、発展的な知識及びその知識を得るための方法論を修得することを目的とします。
			外国史演習 根占献一	2	0.5	W 15,000円	フィレンツェが中心となるルネサンス文化はいかなる状況であったのか、その文化の担い手となった芸術家、学者などの活動はいかに行われたのかなど、具体的に考察していきます。
			国際関係特別講義 専任教員	1	1	 15,000円	毎年、各分野の特別講義を開講。その時々のホットな話題を中心に専門の教員が熱い講義を行います。毎年違う授業を体感してください。

SC単位＝スクーリング単位

区分1	区分2	区分3	科目名／担当教員	総単位	SC単位	受講方法	科目内容
専門科目群	初等教育専攻専門科目群		教科（国語） 嶋田優	2	0.5 15,000円	W	人は言葉によって、思考力や想像力を広げていくことができます。国語科教育とは、それらの基礎を培うことにほかなりません。国語科教育の本質に迫ります。
			教科（社会） 南哲朗	2	0.5 15,000円	W	社会科って何のために学ぶの？ いつ頃誕生したの？ その歴史は？ 学習指導要領の読み解き方は？ 教材化の方法は？ 共に学び修得していきましょう!
			教科（算数） 永井礼正	2	0.5 15,000円	W	算数という教科は、量の解釈として科学、論理的数学、およびデータサイエンスの基礎を扱います。小学校での学習を、改めて見つめなおしてみましょう。
			教科（理科） 浅見奈緒子	2	0.5 15,000円	W	小学校学習指導要領（理科）の改善の視点やその特徴について、変遷等を踏まえて学修し、調査結果等から、さまざまな課題を克服する授業のあり方を考えます。
			教科（生活） 片山雅男	2	0.5 15,000円	W	生活科の特質や目標を理解するとともに、学校や家庭、地域などの社会事象や自然や行事、遊びや飼育栽培など、その内容の本質を学びます。
			教科（音楽） 坂田映子	2	0.5 15,000円	W	人間と教育と音楽の関係性を理解し、学校教育における音楽の役割や意義を考えます。また、音楽指導のうえで必要な力として楽典や器楽演奏、歌唱などがありますので、グループ活動を通して身につけていきます。
			教科（図画工作） 樫永卓三・橋本敬子	2	0.5 15,000円	W・会	図画工作全般にわたって学修するとともに、さまざまな課題について討議を通して考究します。また、幾つかの実技も体験しながら図画工作の楽しさを味わいます。
			教科（家庭） 齋藤憲子	2	0.5 15,000円	W・会	「家族・家庭生活」「衣食住の生活」「消費生活・環境」の内容を「生活の営みに係る見方・考え方」の視点で捉え、体験を通して生活に必要な基礎的知識・技能を身につけます。
			教科（体育） 住本純	2	0.5 15,000円	W・オ	小学校体育科の意義や価値を理解し、学習指導要領解説を基にした学習内容論や学習指導論の基礎を学びます。
			教科（外国語） 山田裕師	2	0.5 15,000円	W	小学校における外国語活動・外国語の授業に必要な実践的な英語運用能力や背景的な知識を授業場面を意識し、中学校外国語との接続も踏まえて学びます。
			初等教科教育法（国語） 嶋田優	2	0.5 15,000円	W・会	国語科はあらゆる学修の基盤をなしています。教室のこどもたちが、楽しく学び、そして言葉の力を確実に身につける国語科学修指導法について具体的に学び、身につけていきます。
			初等教科教育法（社会） 南哲朗	2	0.5 15,000円	W・会	こどもにとって「楽しい、わかりやすい社会科授業」とは？ そのための指導案の作成の仕方は？ 求められる指導技術は？ 共に学び修得していきましょう!
			初等教科教育法（算数） 金子肇	2	0.5 15,000円	W・会	こどもたちが自ら目的意識をもち、学ぶことの楽しさや有用性を実感できる算数教育を実践事例を通して学修します。
			初等教科教育法（理科） 西村哲雄・北村克久	2	0.5 15,000円	W・会	理科全般にわたって理解するとともに、有効な教材の提示、工夫、授業展開の仕方など実践的な指導力の育成を目指します。また、理科における実感を伴った理解のポイントについて実践します。
			初等教科教育法（生活） 片山雅男	2	0.5 15,000円	W・会	児童に自然現象や社会事象に関心を持たせ、直接体験により疑問や発見、感動を呼び起こし、自立への基礎力を養う指導法について学びます。
			初等教科教育法（音楽） 坂田映子	2	0.5 15,000円	W・会	スクーリングでは、「歌唱」「器楽」「音楽づくり」「鑑賞」の4つから学びます。また、それらの指導法や評価方法、学習指導案が作成できるようにします。
			初等教科教育法（図画工作） 樫永卓三・橋本敬子	2	0.5 15,000円	会	図画工作全般にわたって理解するとともに、学習指導案作成から模擬授業までの実践力の育成を目指します。また、授業改善のポイントについても考えていきます。
			初等教科教育法（家庭） 齋藤憲子	2	0.5 15,000円	W・会	小学校学習指導要領（家庭）に示された目標、内容を理解すると共に、ICTの効果的な活用等を用いた指導法、評価について学び、実践的指導力を身につけます。

SC単位＝スクーリング単位

区分1	区分2	区分3	科目名／担当教員	総単位	SC単位	受講方法	科目内容
専門科目群	初等教育専攻専門科目群		初等教科教育法（体育） 住本純	2	0.5 15,000円	W・会	小学校における体育授業を実践する基礎的知識の修得を目指す科目です。実際に小学校で取り扱っている教材を体験し、実践的に学んでいきます。
			初等教科教育法（外国語） 山田裕師	2	0.5 15,000円	W・会	小学校における外国語活動及び外国語の学習・指導・評価等に関する基本的な知識・実践的な指導技術を中学校外国語との接続も踏まえて学びます。
			保育内容の指導法（健康） 住本純	2	0.5 15,000円	W	乳幼児の健康に関する課題に対応していく力の修得を目指す科目です。乳幼児期の発育発達、運動遊びの意義について具体的事例に触れながら学んでいきます。
			保育内容の指導法（人間関係） 青柳和夫	2	0.5 15,000円	オ・W	幼児が安心して園生活を送るには、信頼関係の構築と楽しく過ごせる居場所が必要です。自己主張と自己抑制の関わり方を中心に、思いやりを育む話し合いについて学修します。
			保育内容の指導法（環境） 田中純江	2	0.5 15,000円	W	周囲のさまざまな環境（自然や人の生活）に好奇心や探究心をもってかかわり、発見したり/それらを楽しんだりすることができるようにする指導法を学びます。
			保育内容の指導法（言葉） 青柳和夫　ほか	2	0.5 15,000円	オ・W	幼児が自分の気持ちを言葉で表現したり、美しい言葉や文字を使ったりして、相手と伝え合うことを楽しみ、活動の喜びを全員で味わえる言葉・文字遊びについて学修します。
			保育内容の指導法（音楽表現） 坂田映子	2	0.5 15,000円	W	幼稚園の「音楽表現」のねらいや内容全般及び幼児の音楽的な発達について理解していきます。加えて保育指導案を作成し演習を通して指導法を身に付けていきます。こどもの笑顔が見える展開を一緒に学んでいきましょう。
			保育内容の指導法（造形表現） 樫永卓三・橋本敬子	2	0.5 15,000円	W・オ	幼児教育における遊びの重要性と主体的な学びを引き出す援助のあり方について保育指導案作成とともに実践を通して学びます。
			保育内容の指導法（総合演習） 青柳和夫	2	0.5 15,000円	W	改訂基本方針の中に「主体的・対話的で深い学び」の実践とあります。幼児を育む/うえで欠くことができない「資質能力及び育って欲しい姿」をふまえた活動を中心に学修します。
			教育原理（初等） 古壕典洋	2	ー 10,000円		教えること、学ぶことは不思議に満ちています。さまざまな不思議にじっくりと向き合いながら、一つひとつ自分なりの答えを探す授業です。
			教職概論（初等） 天野一哉	2	0.5 15,000円	W・オ	教員に必要な資質能力とは何か、解決しなければならない問題とは何か。対話を通して主体的に思考する学びを目指します。中高の教員を目指す人にも参考になります。
			教育経営・学校安全論（初等） 今井文男	2	0.5 15,000円	W・オ	初等教育における教育経営の制度面及び課題、さらには安全教育や危機管理の基礎知識を学び、具体的な対応が図れることを狙いとします。
			教育心理学（初等） 平田乃美	2	ー 10,000円		幼児と児童の教員になろうとする人のための教育心理学。幼い時期ほど、生涯の発達をみすえた長期的な視点と広い視野をもった教育が必要になります。
			特別の支援を必要とする幼児・児童の理解 土岐玲奈・岩澤一美	2	0.5 15,000円	W・オ	発達障害や不登校、貧困といった現代の幼児・児童が抱える諸問題及びそれらへの対応について具体的に解説します。
			教育課程論（初等） 水内宏	2	0.5 15,000円	W・オ	誕生からの人格発達・能力発達のプロセスを解明し、学童期を中心にどんな文化内容・文化活動を提供したらいいかを共に考える場としましょう。
			道徳の理論・指導法（初等） 大隅心平	2	0.5 15,000円	W・会	主体的な判断の下に行動し、他者とともによりよく生きる基盤となる道徳性の育成を目指す基礎を学び、指導計画や授業プランの作成、スクーリングにおける授業展開の構想など、実践的な指導力を身につけます。
			総合的な学習の時間の指導法（初等） 和泉良司	1	0.5 10,000円	W・オ	総合的な学習の時間では、課題を見いだし、情報を集め、整理・分析していく探究的な学修を進めます。このねらいを理解し、実践的な指導法の修得を目指します。
			特別活動の指導法（初等） 丸本茂樹	1	0.5 10,000円	W・会	特別活動は、集団活動を通して、「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」の力を育みます。特別活動の考え方やすすめ方について学び、そこで求められる教員の実践的指導力を培うための基礎を学修していきます。

SC単位＝スクーリング単位

区分1	区分2	区分3	科目名／担当教員	総単位／SC単位／受講料			科目内容
専門科目群	初等教育専攻専門科目群		教育方法・技術論（情報通信技術の活用含む）（初等） 斎藤俊則・仲久徳	2 15,000円	0.5	オ&W	教育方法、授業づくり・保育環境づくりに関する基礎的事項、授業・保育における情報通信技術の活用法について理解し、授業・保育の構想・設計ができることをねらいとしています。
			生徒・進路指導論（初等） 大隅心平	2 15,000円	0.5	W	一人ひとりの児童の個性を伸ばし、自己実現をめざす自己指導能力を育てる生徒指導及び社会的・職業的自立に向けた進路指導・キャリア教育の意義や原理について学び、スクーリングでは事例研究を通して実践的な指導力の基礎を身に付けます。
			幼児理解の理論と方法 吉江幸子	2 15,000円	0.5	W or オ	こどもたちの育ちに関わる保育者は、こどもの何をみて、どのように育ちと関わるのか？ この授業を通して、一人ひとりのこどもを見つめる視点を学びます。
			教育相談（初等） 小澤敬子	2 15,000円	0.5	W or 会	初等教育課程における教育相談の充実が必要だと言われており、教員として児童や保護者への相談対応を行う為に必要な条件や要素について学びます。
			教育実習（初等）（1） 嶋田優・齋藤憲子・坂田映子	5 75,000円	5	W	教育実習は、教員になるための一大関門です。どのような準備をして臨むべきか、また、実習をいかに活かしていくのかについて学びましょう。
			教育実習（初等）（2） 嶋田優・齋藤憲子・坂田映子	3 45,000円	3	W	教育実習は、教員になるための一大関門です。どのような準備をして臨むべきか、また、実習での学びを今後の教員人生にどう活かしていくのかについて考えましょう。
			教職実践演習（初等） 嶋田優・齋藤憲子・丸本茂樹	2 30,000円	2	W&会	特望の教員になるためのステップを登りつめてきたみなさんが、さらにステップアップして立派な教員になるための資質や能力を磨いていくための学びです。
			授業実践演習（初等） 仲久徳	2 15,000円	0.5	オ&会	授業づくりの基礎となる授業デザイン、授業運営、授業評価の方法と技術を学び、スクーリングにおいては、授業コミュニケーションに着目した授業について、模擬授業の中で相互に評価・改善しながら、効果的な授業づくりについて学んでいきます。
			多様な幼児・児童の支援演習 阿部利彦	2 15,000円	0.5	W	さまざまな支援ニーズのある幼児・児童を支える方法について主に特別支援教育の視点で検討します。受講者が話し合う形の事例検討が中心になります。
			学校ボランティア（初等）Ⅰ 嶋田優・齋藤憲子・坂田映子	1 15,000円	1	オ&W	学校体験活動で、教育実習の前段階として位置づけられています。担当教員の指導を受けながら、学校現場の観察・参加を通して学校の様子を知ることをねらいとしています。
			学校ボランティア（初等）Ⅱ 嶋田優・齋藤憲子・坂田映子	1 15,000円	1	★	教育実習後、自己課題の克服を目指し、引き続き教育現場に軸足を置き教育活動を行います。担当教員の指導を受け、教員としての資質・能力の向上を目指します。
			初等教育特別講義 専任教員	1 15,000円	1		毎年、各分野の特別講義を開講。その時々のホットな話題を中心に専門の教員が熱い講義を行います。毎年違う授業を体感してください。
	福祉専攻専門科目群		福祉文化論 山口道宏	2 15,000円	0.5	W	「福祉の文化化」「文化の福祉化」を考えます。ひとの営みとは単に「食べて、寝る」だけではありません。誰しものライフスタイルが、いかに文化的か!! を福祉の視点から検討します。
			生命倫理 色平哲郎	2 15,000円	0.5	★	日本の介護医療現場で、ケアとはなにか、人間の尊厳とはなにかを考えます。敷衍して、コミュニティの意義、当事者性の重要性を考えることになるでしょう。
			子ども家庭福祉 伊藤わらび	2 15,000円	0.5	★	1989年国連で「子どもの権利条約」が採択されました。世界のこども達の福祉は実現したでしょうか。「児童福祉法」等を学びながら日本の児童の現状を考えます。
			高齢者福祉 竹田久美子	2 15,000円	0.5	★	日本社会が直面する少子高齢多死社会の実情を理解し、社会保障等の施策と高齢者の生きがいと社会参加のあり方、介護サービスや地域社会の役割などを学修します。
			少子高齢化とコミュニティ 山口道宏	2 15,000円	0.5	W	「少子高齢化」の何が問題でしょうか!? 現状、課題、家族・世帯の変遷、そして地域福祉の関係性を考えます。「孤立しない」「孤立させない」ために福祉は何をすべきか、何ができるのでしょうか。
			障害者福祉研究 佐々木剛	2 10,000円	ー	★	この科目は研究者養成でありません。どうすれば受講者の実践が深まるのか受講者と共に創り上げることを目標としています。一緒に考え授業展開をすすめましょう。

SC単位＝スクーリング単位

区分1	区分2	区分3	科目名／担当教員	総単位／SC単位／受講料			科目内容
専門科目群	福祉専攻専門科目群		入門・生活と社会保障 砂田淳一郎	2 10,000円	ー		社会保障制度とは、私たちが生活するうえでとても大切なものです。広い視点で社会保障制度の概要について一緒に学んでいきましょう。
			介護と看護の基礎知識 鈴木知佐子	2 15,000円	0.5	W or オ	福祉職にかかわるうえで必要となる基本的な医療知識を理解し、介護・看護の対象となる高齢者のエビデンスに基づいたケアのあり方を学修します。
			現代社会とメンタルヘルス 斎藤やす子	2 15,000円	0.5	W	現代社会の現状・課題・問題点を考えながら、私たちが現代社会の中で生きていくために求められるメンタルヘルスとは何であるかを考えていきます。
			貧困と社会的養護 大溝茂	2 15,000円	0.5	W or オ	児童養護施設での勤務経験や、現在は家族が里親をしている経験から、テキストだけでは学べない「社会的養護」について伝えていきます。
			事例研究ーくらしと権利擁護 伊東享子	2 15,000円	0.5	★	成年は、自らの判断で法律行為を行い、くらしを営みます。しかし、その判断を誤ると権利侵害が生じることもあります。そこで、自身の権利を擁護するための知識を学びます。
			相談援助入門 大溝茂	2 15,000円	0.5	W	ソーシャルワークに必要な技術は多々ありますが、この講義はコミュニケーション技法を中心に「相談援助って何？」という基礎から学んでいきます。
			医学概論 吉田保男	2 10,000円	ー		「人体の構造と機能及び疾病」についての学修は人という利用者がいる福祉の職場でも最も基礎的な知識として必要となります。
			心理学と心理的支援 堀直人	2 10,000円	ー		人の心の理解につながる基礎的な知識の修得を目的とし、さまざまな視点から心にアプローチしていきます。さらに、他者を心理的に支援するための基本についても学びます。
			社会学と社会システム 竹田久美子	2 10,000円	ー		社会福祉の課題を考えるうえで不可欠な社会に対する理解について、社会学の理論や考え方を通して学びます。現代社会の特性、個人と社会の関係、社会問題の背景等について考える基礎となります。
			社会福祉の原理と政策 豊田宗裕	4 20,000円	ー		2000年以降の「社会福祉基礎構造改革」により、我が国の社会福祉は理念や仕組みなどが大きく変化しました。業務を行う際の基本となる考え方や原理、福祉政策の変遷を理解していきます。
			社会福祉調査の基礎 矢原絵理	2 10,000円	ー		制度やサービスが福祉ニーズや福祉問題に対応できているかという効果や成果を評価する「社会調査」の意義や目的、方法について学びます。
			ソーシャルワークの基盤と専門職 矢原絵理	2 10,000円	ー		社会福祉士はどのような役割を担うのか、ソーシャルワークとは何かを押さえ、ソーシャルワークの価値と倫理について学びます。
			ソーシャルワークの基盤と専門職（専門） 矢原絵理	2 10,000円	ー		専門職としての社会福祉士の職域を捉え、ミクロ・メゾ・マクロレベルによるソーシャルワーク、総合的かつ包括的な支援と多職種連携について学びます。
			ソーシャルワークの理論と方法 矢原絵理	4 20,000円	ー		社会福祉士が行う相談援助とは何か、どのように展開されていくのか、どのような技法・アプローチの理論があるのかということを学びます。
			ソーシャルワークの理論と方法（専門） 井上紀代	4 20,000円	ー		多様化、複雑化する課題に対応できる社会福祉士を目指すための科目です。援助関係の築き方や社会資源の活用、家族・地域を視野に入れた包括的な支援について学びます。
			地域福祉と包括的支援体制 豊田宗裕	4 20,000円	ー		現代社会において、「地域福祉」という考え方が重要視されるようになった背景を理解し、構成内容や概念の変化の理由を時系列で学びます。また、具体的な推進機関や人的資源、法制度についても理解していきます。
			福祉サービスの組織と経営 豊田宗裕	2 10,000円	ー		福祉サービスを提供している組織の種類や特徴を学修し、サービス提供機関が備えるべき経営の視点（人事管理、労務管理、経営管理等）について、具体的な内容や方法を学びます。
			社会保障論 橋本夏実	4 20,000円	ー		医療や年金などの社会保障制度は、私たちの生活に欠かせないものになっています。生活場面に応じて、どう利用し生活を守っていくかを考えていきます。

SC単位＝スクーリング単位

区分1	区分2	区分3	科目名／担当教員	総単位	SC単位	受講方法	受講料	科目内容
専門科目群	福祉専攻専門科目群		高齢者福祉論 伊東一郎	2	ー		10,000円	高齢者を取り巻く環境や高齢者福祉制度の変遷、介護保険制度をはじめとした諸制度、高齢者支援に関わる専門職とその役割等について学修します。
			障害者福祉論 大溝茂	2	ー		10,000円	障がいの特性と障がい者（児）とその家族、地域を基軸とした社会生活・環境を理解します。障がい福祉の歴史と現行の法・制度等について修得し、社会福祉士に期待される支援・援助を考えていきます。
			児童・家庭福祉 大溝茂	2	ー		10,000円	児童が権利の主体であること踏まえ、児童とその家庭及び妊産婦の生活課題を整理し、その背景を理解したうえで適切な支援の仕組みやあり方を理解していきます。
			貧困に対する支援 石坂誠	2	ー		10,000円	貧困問題はその深刻さを増しています。貧困者への支援のあり方を学ぶことは、社会福祉士に必要な人権感覚を磨くためにも重要な学びとなると確信しています。
			保健医療と福祉 砂田淳一郎	2	ー		10,000円	現在、医療分野における福祉の存在意義は大きくなっています。医療と福祉の連携を中心に保健医療サービスの概要について学びます。
			権利擁護を支える法制度 伊東享子	2	ー		10,000円	契約社会の中で、生きづらさを感じている社会的弱者（認知高齢者、知的・精神障がい者等）の実態を知り、法的な制度を学びつつ、その解決方法を探ります。
			刑事司法と福祉 伊東享子	2	ー		10,000円	刑務所等にいる社会的弱者が、社会復帰後、再犯を犯す事がないように、福祉に繋げていく仕組み（更生保護）と重篤な触法精神障害者の処遇について地域定着を目指す医療、精神保健観察の仕組み（医療観察）を理解します。
			ソーシャルワーク演習 砂田淳一郎・大溝茂・橋本夏実・矢原絵理	2	1	会	20,000円	実際の現場実習における個別支援や集団場面を想定し、基本的なコミュニケーション技術や面接技法等をロールプレイも行いながら学んでいきます。
			ソーシャルワーク演習（専門） 砂田淳一郎・大溝茂・橋本夏実・矢原絵理	8	2	会	60,000円	実際の現場実習における個別支援や集団場面の中において、具体的な場面（事例）を活用しながらソーシャルワーク支援の展開を学んでいます。
			ソーシャルワーク実習指導 砂田淳一郎・大溝茂・橋本夏実・矢原絵理	6	2	会	50,000円	実習先では勿論、ソーシャルワーカーとしても必要なソーシャルワークの価値規範や倫理、個人のプライバシーの保護等を学んでいます。
			ソーシャルワーク実習Ⅰ 砂田淳一郎・大溝茂・橋本夏実・矢原絵理	4	4	会	60,000円	机上で学んだソーシャルワークの知識や技術を実践し、その中で得た内容を概念化し理論化・体系化していくことを学んでいきます。
			ソーシャルワーク実習Ⅱ 砂田淳一郎・大溝茂・橋本夏実・矢原絵理	1	1	会	15,000円	ソーシャルワーク実習Ⅰとは異なる施設・事業所での実習を通し、実践した内容を概念化し理論化・体系化していくことを学んでいきます。
			福祉特別講義 専任教員	1	1		15,000円	毎年、各分野の特別講義を開講。その時々のホットな話題を中心に専門の教員が熱い講義を行います。毎年違う授業を体感してください。
	スポーツ身体表現専攻専門科目群		体つくり運動 高木由起子・林直樹・渡辺英次	1	1	会	25,000円 （別途 施設管理費5,000円）	体つくり運動は「競争」や「勝敗」に価値を置くのではなく「自己評価」や「達成」を重視し、「気付き」「調整」「交流」を体感していく学修です。
			器械運動 井手口学・岡崎秀人・神門大輔・仲宗根森敦	1	1	会	25,000円 （別途 施設管理費5,000円）	中・高保健体育教諭免許状取得のための必修科目です。スクーリングでは、主に「マット」、「とび箱」、「鉄棒」の種目にあるそれぞれの運動課題の実践とともにその指導法、幇（補）助法を学びます。
			陸上 秋澤一輝・渋谷聡・千葉佳裕・與名本稔・渡辺圭佑	1	1	会	25,000円 （別途 施設管理費5,000円）	スポーツの基本とされる「走る・跳ぶ・投げる」ことを通して、楽しさや奥深さを体験し、学びにつなげるための方法を身につけていきます。
			水泳 高木由起子・浅井泰詞・石倉恵介・金沢翔一・高野千春・戸佐晃一	1	1	会	25,000円 （別途 施設管理費5,000円）	陸上運動とは異なり、水中動作は固定した支持点がありません。水の特性を理解し、水の中で「浮く」「潜る」「進む」などの動きを獲得していきます。また、呼吸法を含めて正しい泳法を学んでいきます。
			サッカー 大槻茂久・青葉幸洋・奥山靖彦・澤野宏之・福士徳文	1	1	会	25,000円 （別途 施設管理費5,000円）	他者とのコミュニケーションを図りながら頭と身体を駆使し、学生主体のゲーム形式を中心にサッカーの本質を存分に体感して頂きます。

SC単位＝スクーリング単位

区分1	区分2	区分3	科目名／担当教員	総単位	SC単位	受講方法	受講料	科目内容
専門科目群	スポーツ身体表現専攻専門科目群		バレーボール 渋谷聡・山田美絵子	1	1	会	25,000円 （別途 施設管理費5,000円）	ネットの高さやコートの広さ、ボールの大きさや柔らかさを工夫しながら、バレーボールの楽しさを体験し、技術の向上や指導法を学んでいきます。
			野球 伊藤栄治・高柿健	1	1	会	25,000円 （別途 施設管理費5,000円）	野球は、「捕る」、「投げる」、「打つ」、「走る」といったさまざまな動きを伴います。上手くなる工夫や、できるようになる楽しさを学んでいきます。
			柔道 吉鷹幸春・石川美久・久保潤二郎・松本秀彦	1	1	会	25,000円 （別途 施設管理費5,000円）	前まわり受身と、基本的な投技である足技・手技・腰技、各3種類（合計9～12種類）及び、固技5種類をマスターすることを目標とします。
			ダンス 林田はるみ・飯田路佳・田巻以津香・朴京眞	1	1	会	25,000円 （別途 施設管理費5,000円）	ダンス領域の内容（創作ダンス、現代的なリズムのダンス、フォークダンス）について講義と実技を通して学修し、ダンス作品の創作に取り組みます。
			バドミントン 升佑二郎・林直樹・渡辺英次	1	1	会	25,000円 （別途 施設管理費5,000円）	バドミントンは「ネット型」の球技として親しみやすい種目です。本科目では技術やルールだけでなく歴史なども正しく学び、指導の基礎を学修します。
			陸上演習 渋谷聡・秋澤一輝	2	1	会	20,000円	陸上の指導案や指導プログラムの作成、模擬授業や模擬指導を通して、「走る・跳ぶ・投げる」ことを指導する楽しさや方法を学んでいきます。
			球技演習 高木由起子・林直樹	2	1	★	20,000円	球技における「ゴール型」「ネット型」「ベースボール型」のそれぞれの指導法についてまとめ、指導案作成と模擬授業を展開し、学んでいきます。
			武道演習 吉鷹幸春	2	1	★	20,000円	中学・高校の武道授業実施に向けて、武道（柔道、合気道など）の充分な知識と技能を身につけ、特に基礎・基本の大切さとその指導方法を学びます。
			ダンス演習 林田はるみ・飯田路佳・朴京眞	2	1	会	20,000円	なぜダンスを学校教育において学ばせるのかを考究し、ダンス指導法（教材作り、指導・評価観点等）を学び、模擬授業を通して指導力の向上を図ります。
			スポーツ原理 神野周太郎	2	0.5	W・オ	15,000円	体育・スポーツを成立させるもの、つまり「原理」とは何か。人間への理解（教育、運動、遊び）を通して体育・スポーツの原理を考えていきます。
			スポーツ心理学 渋谷聡・矢野宏光	2	0.5	W・オ	15,000円	スポーツの心理的要因や心理的効果を理解し、競技スポーツの競技力向上や指導法、健康スポーツの実践方法を学んでいきます。
			スポーツ経営管理論 渋谷聡　ほか	2	0.5	W	15,000円	学校体育をはじめ各種スポーツ組織の力を高め、体育・スポーツの環境整備に必要な課題を創造できる能力を養うことを目的としています。
			スポーツ社会学 海老島均	2	0.5	W	15,000円	スポーツは近現代において社会や文化との関係性により著しく発展し、またさまざまな問題を引き起こしてきました。その諸相について解説します。
			体育史 綿貫慶徳	2	ー		10,000円	体育を広義に解釈すれば、人間の生活と密接不可分な身体文化となります。日本を中心とする体育史の学びから、身体文化に関わる歴史的・社会的諸現象を考えていきます。
			運動学 小倉晃布	2	0.5	W・オ	15,000円	「運動学」は中・高保健体育教員免許状取得のための必修科目です。体育教員のみならず、スポーツを教えるうえで学ばなければならない内容とは何か、一緒に考えましょう。
			生理学 菊田幸子	2	0.5	W・オ	15,000円	生理学は、ヒトの体の働きを学ぶ学問です。ヒトの体の最小単位である細胞から各組織、臓器の働きまでを学び、身体への理解を深めます。
			スポーツ生理学 升佑二郎	2	0.5	W・オ	15,000円	生理学を基礎として、運動中の身体の生理的な応答について学びます。特に運動にかかわっている神経一筋、呼吸循環器を中心に運動にかかわる生理的な反応について理解を深めます。
			衛生学 北原秀治	2	0.5	W・オ	15,000円	日本は長寿国ですが、それでも健康に関わる問題は枚挙に暇がありません。衛生学では、健康に負の影響を及ぼす因子について学び、健康について検討します。

SC単位＝スクーリング単位

区分1	区分2	区分3	科目名／担当教員	総単位／SC単位／受講方法／受講料	科目内容
専門科目群	スポーツ身体表現専攻専門科目群		公衆衛生学 細田満和子	2 / 0.5 / W・オ / 15,000円	公衆衛生学の基礎知識や考え方を修得したうえで、健康を守る仕組みや社会的制度を学修していきます。また、人間関係を知り、教育実践に役立てられるように学んでいきます。
			学校保健概論 斎藤利之	2 / 0.5 / W / 15,000円	学校保健は直接・間接的に児童生徒の「命」に係わる為、より具体的な情報を元に適切な対応がとれるよう学修していきます。
			解剖学 北原秀治	2 / 0.5 / オ / 15,000円	解剖学は、基礎医学・臨床医学を問わず全ての生命科学領域において、その基盤となる非常に重要な学問の一つです。
			救急処置法 山田美絵子	2 / 1 / 会 / 20,000円	救急処置法は人の命を預かる職業である教員が必須条件で学ぶ科目です。身近な怪我、急病、事故の手当てと運搬などを行います。
			レクリエーション概論 重藤誠市郎	2 / 0.5 / W / 15,000円	レクリエーションの基本的構造や実施方法などを学び、実際にレクリエーションを体験します。また、プログラムを作成し、受講者同士で実践します。
			コーチング演習 與名本稔・秋澤一輝	2 / 1 / 会 / 20,000円	スポーツにおける指導者の社会的役割を理解し、その上でスポーツ指導者の役割と使命を把握し、求められるスポーツ指導者像を探求することを目的とします。
			スポーツメンタルトレーニング 渋谷聡	2 / 0.5 / W・オ / 15,000円	スポーツ心理学の理論を用いて、スポーツ選手が持っている力を試合で充分に発揮するための方法を、体験しながら身につけていきます。
			スポーツマネジメント 佐々木悦子	2 / 0.5 / W / 15,000円	マネジメントとは「有言実行」。組織をより強くする事と、する、観る、支える、教える、誰でもが成長実感を味わえる活動を同時に追求していきます。
			コミュニティスポーツ論 髙木由起子	2 / ー / 10,000円	近年コミュニケーションを苦手とするこどもたちが増えていますが、学校や社会といった集団場面において欠かすことができません。バーバルコミュニケーションやノンバーバルコミュニケーションなどの伝達方法を学ぶとともに、高齢者スポーツ、生涯スポーツ、障がい者スポーツについて学修をすすめていきます。
			スポーツ論 林直樹	2 / 0.5 / W・オ / 15,000円	現代社会における運動・スポーツの構造と役割を「健康」「教育」「文化」という観点から、実際の事例を踏まえて学修します。
			インクルーシブスポーツ 渋谷聡	2 / ー / 10,000円	障がい者スポーツ、アダプテッドスポーツ、ユニバーサルスポーツについて学び、共生社会に必要なスポーツを考えていきます。
			ストレスマネジメント 服部由季夫	2 / 0.5 / W / 15,000円	現代の日本においては、ストレスの過剰な曝露によって体調を崩す人が後を断ちません。そのストレスと自律神経の働きについて学びます。
			スポーツ栄養学 徳野裕子	2 / 0.5 / W・オ / 15,000円	スポーツをする人の健康維持、競技力向上、ケガ予防等のための栄養学を学ぶことを目的に、栄養学の基礎から応用、最新のスポーツ栄養学を説明していきます。
			スポーツ調査演習 渋谷聡	2 / 1 / ★ / 20,000円	スポーツに関するさまざまな情報を集め、それを数値（データ）化することによって、どう分析していくか、何が読み取れるかということを学んでいきます。
			保健体育科指導法Ⅰ 杉山正明・渋谷聡・天利公一	2 / 1 / 会 / 20,000円	これからの時代に求められる保健体育教員の資質と能力について考えながら、より良い体育の授業づくりの方法と学習指導案の作成について学びます。
			保健体育科指導法Ⅱ 長岡邦子・髙木由起子・天利公一	2 / 1 / W・会 / 20,000円	「保健体育」というと「体育」のイメージが大きいのですが、「保健」の授業もとても大切です。健康に生きていくために必要な内容を幅広く学修します。
			保健体育科指導法Ⅲ 渋谷聡・天利公一	2 / 1 / 会 / 20,000円	保健体育科指導法Ⅰで学んだ指導案をもとに、模擬授業を実践することによって、指導の工夫や教材開発の必要性について学んでいきます。
			保健体育科指導法Ⅳ 髙木由起子・内田匡輔	2 / 1 / 会 / 20,000円	中学校、高等学校、保健体育の保健または体育理論に焦点をあて、授業づくりや単元構成を行います。また、授業実施に向け教材研究や模擬授業を行います。

SC単位＝スクーリング単位

区分1	区分2	区分3	科目名／担当教員	総単位／SC単位／受講方法／受講料	科目内容
専門科目群			スポーツ身体表現特別講義 専任教員	1 / 1 / 15,000円	毎年、各分野の特別講義を開講。その時々のホットな話題を中心に専門の教員が熱い講義を行います。毎年違う授業を体感してください。
	グローカルコミュニケーション専攻専門科目群		英語学概論Ⅰ 古庄信	2 / 0.5 / W・オ / 15,000円	英語という言語がいつ、どこで、どのように歴史上出現し、どのような過程を経て今日の国際語としての地位を築いたか、またその言語的特徴や発話のメカニズム、音の構造について学びます。
			英語学概論Ⅱ 中山匡美	2 / 0.5 / W / 15,000円	国際共通語としての英語、英語の社会的属性、発話 行為・ポライトネス、語彙、文法、音韻からみる英語らしさについて学ぶとともに、理解を深めるために具体的なケーススタディにも触れていきます。
			英語文学論（1） 武井博美	2 / 0.5 / W・オ / 15,000円	イギリスの児童向け小説一冊を原文で読みます。ユーモアあふれるストーリーを楽しみながら、いきいきとした会話表現を学びます。また、文学作品の「読み」について考察し、作品論を書けるようにします。
			英語文学論（2） 武井博美	2 / ー / 10,000円	著名なイギリス人作家の小説を読み、小説の味わい方や作品論の書き方、「小説とは何か」ということを学びます。十九世紀初頭のラブコメディをとおして、イギリスの人びとの生活や風俗習慣も垣間見ることができます。
			英語文学講読（1） 武井博美	2 / 0.5 / W・オ / 15,000円	複数のアメリカ人作家の短編小説をとおして、英語表現を学びます。同時に、文学作品のさまざまな楽しみ方を考えます。文化的背景なども考慮に入れながら作品の奥深さを考察できるようになることが目標です。
			英語文学講読（2） 武井博美	2 / ー / 10,000円	「短編の名手」と謳われた二十世紀イギリス人作家のショートストーリーを複数読みます。コミカルで少しブラックな味わいのある物語は平易な英語で書かれており、楽しみながら英語の読解力向上につながります。
			実践英語コミュニケーションⅠ ダニエル・ジョセフ・ウッズ	2 / 0.5 / W / 15,000円	ネイティブスピーカーによる授業を通して「聞く、読む、話す［やり取り・発表］、書く」のそれぞれについて実践的な英語運用能力を学びます。
			実践英語コミュニケーションⅡ 平岡麻里	2 / 0.5 / W / 15,000円	「聞く、読む、話す［やり取り・発表］、書く」能力のレベルアップを図るとともに、英語で考えをまとめて発表資料を作成し、それをもとに発表したり、他者とやり取りする能力を磨きます。
			英語表現（writing） ダニエル・ジョセフ・ウッズ	2 / 0.5 / W / 15,000円	中学校、高等学校の英語科教員に必要なパラグラフ・ライティングを中心とした英語文章表現スキルを磨いていきます。
			英語表現（conversation） 平岡麻里	2 / ー / 10,000円	会話を中心とした英語表現スキルを磨くことを目的としています。さまざまな動画を見て、単語、音読、ディクテーション、発音練習などの演習を行います。
			英語表現（presentation） ダニエル・ジョセフ・ウッズ	2 / 0.5 / W / 15,000円	中学校、高等学校の英語科教員に必要なプレゼンテーションを中心とした英語表現スキルを磨いていきます。
			異文化理解 大和洋子	2 / 0.5 / W / 15,000円	「ことばと文化」に焦点を当てて、多様な文化的背景を持った人々との交流を通して、文化の多様性及び異文化交流の意義について体験的に理解していきます。
			異文化間コミュニケーション ダニエル・ジョセフ・ウッズ	2 / 0.5 / W / 15,000円	基本となる視点や理論を学ぶとともに、他者への共感と他者理解の重要性について考える深めます。また、実践的なコミュニケーション能力の育成も図るとともに、自文化を相対的に捉える視点を養います。
			英語演習（1） 平岡麻里	2 / 1 / W / 20,000円	最新のBBC(イギリス公共放送)ニュース映像を使用したテキストを使用し、イギリス内外の世界情勢に触れながら、高度なリスニングや発信力を養っていきます。
			英語演習（2） 大和洋子	2 / 1 / W / 20,000円	National Geographic、TED TALKSから厳選された教材を活用して、Grammar、Vocabulary、Listening、Speaking and Pronunciation、Reading、Writing、さらには、Discussion、Presentationといった英語科教員に必要なスキルを総合的に身に付けていきます。
			グローカル社会論 東智美	2 / 0.5 / W / 15,000円	グローバリゼーションの展開と諸問題を学んだうえで、「グローバル・サウス」の諸地域が抱える課題から、新たな世界秩序のあり方を考察していきます。
			国際英語 原隆幸	2 / ー / 10,000円	国際英語が指す内容だけではなく、国際英語に関連する領域にも触れながら理解を深め、国際英語とどのように接していったらいいのかを考察していきます。

SC単位＝スクーリング単位

区分1	区分2	区分3	科目名／担当教員	総単位	SC単位	受講方法	受講料	科目内容
専門科目群	グローカルコミュニケーション専攻専門科目群		近現代政治社会思想論 宮崎文彦	2	ー	★	10,000円	国家とは異なる「市民社会」や「大衆」の誕生など、今日のさまざまな政治・社会の諸問題とも深いつながりを持つ近現代の政治社会思想を学び、問題解決の糸口を探ります。
			地域研究概論 東智美	2	0.5	W	15,000円	現実世界の諸課題を学際的に研究する地域研究のアプローチを学び、グローバル及びグローカルな課題を多角的・批判的に考察する思考力を身につけることを目指します。
			地域研究（1） 木口由香	2	1	★	20,000円	東南アジア諸国の開発・環境問題の事例から、その背景にある社会・経済・政治的な特徴について学び、地域研究の意義やこの地域の多様なあり方への理解を深めます。
			地域研究（2） 岩井雪乃	2	1	★	20,000円	アフリカでは、保護すべき動物であるゾウが、害獣になっている地域があります。農村の日常生活から、グローバルな環境政策をとらえなおし、新しい視点を獲得しましょう。
			地域研究（3） 平岡麻里	2	1	★	20,000円	ヨーロッパであり、ヨーロッパではないともいえるイギリスの文化的・社会的アイデンティティを現代的問題と歴史的背景の両方から考察し、論理的にまとめる力を養成します。
			地域と食文化 山本奈美	2	0.5	★	15,000円	私たちの暮らしと地域に根付く食と農の文化を、グローバル化する世界との連関性から読み解き、ローカル・グローバルな視点から持続可能な未来に向けた食農のあり方を考察します。
			アメリカの社会と文化 斎藤寿葉	2	0.5	★	15,000円	「アメリカ」は単一のイメージに還元できない、さまざまな顔を持っています。この授業では現代アメリカ社会の複数性・多様性とそれがもたらす軋轢について学びます。
			持続可能な地域開発 坪内俊憲	2	ー		10,000円	地域再生実践家の活動小説を出発点として、持続可能な地域開発にはどのような考えの下に、どのような人材、物、お金を集めて持続性を獲得するか考えてみましょう。
			生態資源とグローバル社会 西原智昭	2	0.5	W	15,000円	アフリカ・コンゴ盆地の熱帯林地域を対象に、森林生態系やそれに隣接する海洋生態系、野生生物及び先住民族について理解し、そこから見える課題の中で今後のアフリカや地球全体及び近代文明のあり方とこれからの人類の生き方について考察していきます。
			国際観光論 遠藤理一	2	0.5	★	15,000円	21世紀は観光の時代とも呼ばれています。国際観光はどのような歴史的・社会的背景をもち、文化的な問題や可能性があるのか、日本と世界の事例から考えていきましょう。
			移民と共生 設楽澄子	2	0.5	W	15,000円	現在日本には、技能実習生や留学生など働く外国人が数多くいる他、外国にルーツを持つ子どもも増えています。彼らをどう受け入れ活力ある社会を作っていくか考えます。
			共生と場所文化 鬼頭秀一	2	ー		10,000円	グローバルな市場経済が人々の暮らしの土台さえ奪ってしまう状況の中で、独自の「場所文化」を持った多様な地域が循環共生型の社会を構築し、グローバルに共生する形を考えます。
			コミュニティデザイン論 渡部陽介	2	0.5	W	15,000円	気候変動など地球規模の危機と身近なまち・地域の暮らしのつながりを理解し、ローカルな自然共生を基軸としたコミュニティデザインについて考えていきます。
			コミュニティデザイン演習（1） 渡部陽介	2	1	★	20,000円	国内外のコミュニティにおける自然共生の多様な事例を学び、経済成長を前提とせず豊かに暮らしつづけられるまち・地域のあり方をグループ討議により考えていきます。
			コミュニティデザイン演習（2） 渡部陽介	2	1	★	20,000円	身近なまち・地域の自然や社会、歴史等を読み解き、課題探索や調査・分析、解決策の提案といった過程を実践しつつ、コミュニティデザインの多様性を相互に学び合います。
			NGO・NPO論 坪内俊憲	2	ー	★	10,000円	ボランティア精神、清貧など性善説で覆われているNGO・NPOについて、国際NGO、国連で活躍してきた著者の実践や考え方から、NGO・NPOについて考えてみましょう。
			言語学 江田優子	2	ー		10,000円	言語学はことばを音声、形態、文法、意味、運用などさまざまなアプローチで科学的に分析していく学問です。日常使用していることばを客観的に再認識し、言語の深淵を探っていきます。
			日本語学（1） 中野二郎	2	0.5	W	15,000円	日本語の音声的特徴がどんなものか概観し、外国語として学ぶ際にどんな問題が起きうるか、教員ができる役割は何か、共に考えを深めます。

SC単位＝スクーリング単位

区分1	区分2	区分3	科目名／担当教員	総単位	SC単位	受講方法	受講料	科目内容
			日本語学（2） 乾浩	2	0.5	W	15,000円	「文字表記・語彙」について、更に深く学ぶことを目的とし、日本語を教える際に必要な「文字表記・語彙」の知識を幅広い面から考察していきます。
			日本語学（3） 乾浩	2	0.5	W	15,000円	「文法」について、更に深く学ぶことを目的とし、日本語を教える際に必要な「文法」の知識を幅広い面から考察していきます。
			グローカルコミュニケーション特別講義 専任教員	1	1		15,000円	毎年、各分野の特別講義を開講。その時々のホットな話題を中心に専門の教員が熱い講義を行います。毎年違う授業を体感してください。
資格専門科目群			社会科公民科指導法Ⅰ 手島純	2	0.5	W・会	15,000円	
			社会科公民科指導法Ⅱ 手島純	2	0.5	W・会	15,000円	
			社会科公民科指導法Ⅲ 手島純	2	ー		10,000円	
			社会科公民科指導法Ⅳ 手島純	2	ー		10,000円	
			道徳の理論・指導法（中等） 飛田仁	2	0.5	W	15,000円	
			総合的な学習の時間の指導法（中等） 高橋正尚	1	0.5	W・オ	10,000円	
			特別活動の指導法（中等） 高橋正尚	1	0.5	W・オ	10,000円	
			生徒・進路指導論（中等） 今井文男・林尚示	2	0.5	W・オ	15,000円	
			教育実習（中等）Ⅰ（1） 斎藤やす子・天利公一	5	5	W	75,000円	
			教育実習（中等）Ⅰ（2） 斎藤やす子・天利公一	3	3	W	45,000円	
			教育実習（中等）Ⅱ 斎藤やす子・天利公一	3	3	W	45,000円	
			教育実習（特別支援） 千田光久	3	3	W	45,000円	
			教職実践演習（中等） 丸本茂樹・渋谷聡・高木由起子・手島純・大和洋子・天利公一	2	2	W・会	30,000円	
			地理歴史科指導法Ⅰ 日髙智彦	2	0.5	W・会	15,000円	
			地理歴史科指導法Ⅱ 日髙智彦	2	0.5	W・会	15,000円	
			英語科指導法Ⅰ 大和洋子	2	0.5	W・会	15,000円	
			英語科指導法Ⅱ 大和洋子　ほか	2	0.5	W・会	15,000円	
			英語科指導法Ⅲ 大和洋子　ほか	2	0.5	W	15,000円	
			英語科指導法Ⅳ 大和洋子	2	0.5	W・会	15,000円	
			日本語教授法 南口順子	2	1	W	20,000円	
			日本語教育演習Ⅰ 中野二郎	1	1	W	15,000円	
			日本語教育演習Ⅱ 遠藤みどり	1	1	W	15,000円	
			日本語教育実習 南口順子・中野二郎・遠藤みどり	1	1	会	25,000円	
			日本語授業実践演習 南口順子・中野二郎・遠藤みどり	1	1	W	15,000円	
			特例・教職入門 手島純	2	ー		16,000円	
			特例・学校の制度 水内宏	2	ー		16,000円	
			特例・教育課程編成論 田中敏哲	1	ー		8,000円	
			特例・保育指導法 樫永卓三	1	1	W	18,000円	
			特例・教育の方法と技術 仲久徳	1	ー		8,000円	
			特例・幼児理解 田中敏哲	1	ー		8,000円	

※「特例」と科目名についている科目は、科目等履修生としての受講料です。

いきる資格取得を目指す

～社会で活躍するための力を身につける～

INDEX

資格編

資格を持っていることが条件であっても本当に社会で求められるのは、
学んできたことを実践の場で活かせるかどうか。
「人間性」と「実践力」が問われます。
現場で求められている力を身につけるための専門科目を多く開講し、
みなさまをお待ちしておりますので、安心して資格取得を目指してください。

31 教員免許状の取得について

32 教員免許状教職課程科目
- 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目
- 幼稚園・小学校
- 中学校（社会）・高等学校（地理歴史）（公民）
- 中学校（保健体育）・高等学校（保健体育）
- 中学校（英語）・高等学校（英語）
- 特別支援学校

42 資格履修生による教員免許状の取得について

44 幼稚園教諭免許状特例講座

45 社会福祉士（国家試験受験資格）／社会福祉主事（任用資格）

46 福祉スポーツ指導員（履修証明プログラム）

47 支援教育専門士（履修証明プログラム）

48 日本語教師

49 教育カウンセラー／ピアヘルパー

50 AS（自閉症スペクトラム）サポーター／准学校心理士

51 児童指導員（任用資格）／小学校外国語活動指導者

教員免許状の取得について

1 本学で取得可能な教員免許状

本学では以下の教員免許状を取得することができます。

専攻	免許種	教育実習単位数	実習期間
共生科学専攻	中学校教諭1種免許状（社会）	5単位	3週間
	高等学校教諭1種免許状（地理歴史）	3単位	2週間
	高等学校教諭1種免許状（公民）	3単位	2週間
	特別支援学校教諭1種免許状（知的障害者・肢体不自由者・病弱者）	3単位	2週間
初等教育専攻	幼稚園教諭1種免許状	5単位	3週間
	小学校教諭1種免許状	5単位	3週間
スポーツ身体表現専攻	中学校教諭1種免許状（保健体育）	5単位	3週間
	高等学校教諭1種免許状（保健体育）	3単位	2週間
グローカルコミュニケーション専攻	中学校教諭1種免許状（英語）	5単位	3週間
	高等学校教諭1種免許状（英語）	3単位	2週間

※すでに免許状を所有している場合は、修得すべき教育実習単位数が変わる場合がありますので、ご相談ください。
※2種免許状（幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校）の取得をご希望の方はご相談ください。
※本学の3月卒業と同時に1種免許状授与に必要なすべての単位（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目を含む）を修得する場合、神奈川県教育委員会に一括申請することができます。その他の場合は、現住所がある（現職教員の方は勤務校所在地）都道府県教育委員会に個人で申請していただきます。

2 教員免許状を取得するために必要な要件

（1）幼稚園教諭1種、小学校教諭1種、中学校教諭1種（社会／保健体育／英語）、高等学校教諭1種（地理歴史／公民／保健体育／英語）

①学士の学位を有すること（本学で取得可）。
②教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目の単位を修得すること。
③教職課程において所定の単位を修得していること。
④小学校教諭1種、中学校教諭1種（社会／保健体育／英語）の免許状を取得する場合、「介護等体験（※）」を実施していること（本学で実施する場合、正科生のみ申し込み可）。
※原則として2日間の特別支援学校での体験、5日間の社会福祉施設での体験、計7日間の体験を行うことが必要です。
※介護等体験は大学を通して申請します。
（注）初めて免許状を取得される方は、上記のすべての要件をみたす必要があります。

（2）特別支援学校教諭1種

①学士の学位を有すること（本学で取得可）。
②教員免許状の普通免許状を所有していること（本学で取得可。「幼稚園」「小学校」「中学校」「高等学校」を問いません。また、1種2種も問いません）。
③教職課程において所定の単位を修得していること。

（3）免許状取得についての注意事項

①免許状取得希望の方は本学の教職課程登録をする必要があります（教職課程登録費・教育実習費が必要となります）。〈学生募集要項P.6参照〉
②教員としての勤務経験を活かして免許状取得を目指される場合、必要科目・単位数については、各都道府県の教育委員会に必ず確認してください（教育職員検定）。

3 教育実習について

（1）他の免許状を所有している場合は、教育実習単位数が変わる場合があります。必ず免許状を取得された大学発行の「学力に関する証明書」を提出し、本学教職総合支援センターの確認を受けてください。

（2）教育実習科目には事前・事後指導（1単位）が含まれます。
実習年度に事前指導スクーリング、事後指導スクーリング（各1日）を必ず受講してください。

（3）授業料、スクーリング受講料のほか、教職課程登録費、教育実習費等が必要です（教職課程登録が必要です）。
〈学生募集要項P.6参照〉

（4）実習校は基本的にご自身で開拓していただきます（内諾活動【自己開拓】時期は実習前年度8月末までに行うことが望ましい）。ただし、地域によって大学より教育委員会等に一括して申請をする場合もありますので、希望される地域の実習受入れの流れを早めに確認してください。

（5）教育実習の科目を履修するには、実習実施前年度までに本学が定める所定の手続きや単位修得を行い、要件を満たすことが必要です。

4 教職実践演習について

教職実践演習のスクーリングは、教育実習実施後の受講となります。
（本学が定める要件を満たす必要があります）

教員免許状教職課程科目

■教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

1.教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目（合計8単位以上）

＊SC＝スクーリング

免許法施行規則に定める科目	本学の開設授業科目			
	科目	単位数		区分
		総単位	SC	
日本国憲法	日本国憲法	2	0	必修
体育	スポーツ（1）	1	0.5	必修
	スポーツ（2）	1	0.5	必修
外国語コミュニケーション	英語コミュニケーション（1）	2	0.5	いずれか1科目以上必修
	英語コミュニケーション（2）	2	0.5	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	情報処理	2	0	必修
本学必修単位数合計		8	1.5	

■幼稚園・小学校教職課程科目

1.教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目（上記参照）に加え、以下の通り単位修得してください。

幼稚園教諭1種免許状　以下の区分に従って、51単位以上修得してください。

・選択科目から2単位以上の修得が必要となります。

小学校教諭1種免許状　以下の区分に従って、69単位以上修得してください。

幼稚園教諭1種免許状/小学校教諭1種免許状　以下の区分に従って、85単位以上修得してください。

・選択科目から2単位以上の修得が必要となります。

2.領域及び保育内容の指導法に関する科目/教科及び教科の指導法に関する科目

＊SC＝スクーリング

免許法施行規則に定める科目区分等		本学の開設授業科目			幼稚園	小学校	幼稚園/小学校
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	科目	単位数				
			総単位	SC			
領域に関する専門的事項（幼稚園） 教科に関する専門的事項（小学校）	国語（書写を含む。）	教科（国語）	2	0.5	○	○	○
	社会	教科（社会）	2	0.5	―	○	○
	算数	教科（算数）	2	0.5	○	○	○
	理科	教科（理科）	2	0.5	―	○	○
	生活	教科（生活）	2	0.5	○	○	○
	音楽	教科（音楽）	2	0.5	○	○	○
	図画工作	教科（図画工作）	2	0.5	○	○	○
	家庭	教科（家庭）	2	0.5	―	○	○
	体育	教科（体育）	2	0.5	○	○	○
	外国語	教科（外国語）	2	0.5	―	○	○
保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）（幼稚園） 各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）（小学校）	保育内容の指導法	保育内容の指導法（健康）	2	0.5	○	―	○
		保育内容の指導法（人間関係）	2	0.5	○	―	○
		保育内容の指導法（環境）	2	0.5	○	―	○
		保育内容の指導法（言葉）	2	0.5	○	―	○
		保育内容の指導法（音楽表現）	2	0.5	○	―	○
		保育内容の指導法（造形表現）	2	0.5	○	―	○
		保育内容の指導法（総合演習）	2	0.5	選	―	選
	国語（書写を含む。）	初等教科教育法（国語）	2	0.5	―	○	○
	社会	初等教科教育法（社会）	2	0.5	―	○	○
	算数	初等教科教育法（算数）	2	0.5	―	○	○
	理科	初等教科教育法（理科）	2	0.5	―	○	○
	生活	初等教科教育法（生活）	2	0.5	―	○	○
	音楽	初等教科教育法（音楽）	2	0.5	―	○	○
	図画工作	初等教科教育法（図画工作）	2	0.5	―	○	○
	家庭	初等教科教育法（家庭）	2	0.5	―	○	○
	体育	初等教科教育法（体育）	2	0.5	―	○	○
	外国語	初等教科教育法（外国語）	2	0.5	―	○	○
本学必修単位数合計					24(6)	40(10)	52(13)

○＝必修、選＝選択

3.教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等		本学の開設授業科目			幼稚園	小学校	幼稚園/小学校
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	科目	単位数				
			総単位	SC			
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理（初等）	2	0	○	○	○
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職概論（初等）	2	0.5	○	○	○
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育経営・学校安全論（初等）	2	0.5	○	○	○
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学（初等）	2	0	○	○	○
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別の支援を必要とする幼児・児童の理解	2	0.5	○	○	○
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論（初等）	2	0.5	○	○	○
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳の理論・指導法（初等）	2	0.5	―	○	○
	総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法（初等）	1	0.5	―	○	○
	特別活動の指導法	特別活動の指導法（初等）	1	0.5	―	○	○
	教育の方法及び技術/情報通信技術を活用した教育の理論及び方法（小学校）/教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）（幼稚園）	教育方法・技術論（情報通信技術の活用含む）（初等）	2	0.5	○	○	○
	生徒指導の理論及び方法/進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	生徒・進路指導論（初等）	2	0.5	―	○	○
	幼児理解の理論及び方法	幼児理解の理論と方法	2	0.5	○	―	○
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談（初等）	2	0.5	○	○	○
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習（初等）（1）	5	5	○	○	○
		教育実習（初等）（2）	3	3			
	教職実践演習	教職実践演習（初等）	2	2	○	○	○
本学必修単位数合計					25(10.5)	29(12)	31(12.5)

○＝必修

※教育実習科目には事前・事後指導（1単位）が含まれています。

4.大学が独自に設定する科目

科目区分	本学の開設授業科目			幼稚園	小学校	幼稚園/小学校
	科目	単位数				
		総単位	SC			
大学が独自に設定する科目	生涯学習論	2	0	選	選	選
	発達障害概論	2	1			
	持続可能な開発のための教育（ESD）	2	0.5			
	世界の教育事情とカリキュラム・マネジメント	2	0.5			
	ワーク・ライフ・バランス論	2	0			
	授業実践演習（初等）	2	0.5			
	アクティブラーニング演習	2	0.5			
	多様な幼児・児童の支援演習	2	0.5			
	学校ボランティア（初等）Ⅰ	1	1			
	学校ボランティア（初等）Ⅱ	1	1			

選＝選択

■中学校（社会）・高等学校（地理歴史）（公民）教職課程科目

1.教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目（P.32参照）に加え、以下の通り単位修得してください。

中学校教諭1種（社会）　以下の区分に従って、59単位以上修得してください。
・選択・選択必修科目（履修済み科目を除く）から2単位以上の修得が必要となります（「教科及び教科の指導法に関する科目」において28単位以上となるよう選択履修した科目は除く）。

高等学校教諭1種（地理歴史）　以下の区分に従って、59単位以上修得してください。
・選択・選択必修科目（履修済み科目を除く）から10単位以上の修得が必要となります（「教科及び教科の指導法に関する科目」において24単位以上となるよう選択履修した科目は除く）。

高等学校教諭1種（公民）　以下の区分に従って、59単位以上修得してください。
・選択・選択必修科目（履修済み科目を除く）から10単位以上の修得が必要となります（「教科及び教科の指導法に関する科目」において24単位以上となるよう選択履修した科目は除く）。

中学校教諭1種（社会）/高等学校教諭1種（地理歴史）（公民）　以下の区分に従って、87単位以上修得してください。
・「大学が独自に設定する科目」から6単位以上の修得が必要となります（「教科及び教科の指導法に関する科目」から修得する場合は、「地理歴史」の「選」から2単位以上、「公民」の「☆」、「選」から6単位以上の修得が必要となります（「教科及び教科の指導法に関する科目」において24単位以上となるよう選択履修した科目は除く））。

2.教科及び教科の指導法に関する科目

＊SC＝スクーリング

免許法施行規則に定める科目区分等			本学の開設授業科目			社会	地理歴史	公民	社会/地歴/公民	
科目区分		各科目に含めることが必要な事項	科目	単位数 総単位	単位数 SC					
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	日本史・外国史（中学校社会）	歴史概説Ⅰ	2	0.5	○	選	−	○	
			歴史概説Ⅱ	2	0.5	○		−	○	
			アジアの近代と社会	2	0.5	選		−	選	
		地理学（地誌を含む。）（中学校社会）	地理概説Ⅰ	2	0.5	○	選	−	○	
			地理概説Ⅱ	2	0	☆		−	☆	
			風土と内発的発展	2	0					
			地理情報システム（GIS）演習	2	0.5					
		「法律学、政治学」（中学校社会）「法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」（高等学校公民）	法学Ⅰ	2	0	○	−	○	○	
			国際法	2	0.5	☆	−	○	○	
			法学Ⅱ	2	0		−	☆	☆	※
			国際関係論	2	0.5		−			
			環境法	2	0.5		−			
			政治学	2	0.5		−			
		「社会学、経済学」（中学校社会）「社会学、経済学（国際経済を含む。）」（高等学校公民）	社会学	2	0.5	☆	−	☆	☆	
			経済学	2	0					
			医療社会学	2	0	☆	−	☆	☆	
			比較文化論	2	0.5		−			
			環境社会学	2	0.5		−			
			国際ジャーナリズム論	2	0.5		−			
			問題解決のための国際協働論	2	0.5		−			
		「哲学、倫理学、宗教学」（中学校社会）	哲学・倫理学	2	0.5	☆	−	☆	☆	
			宗教学	2	0.5		−			
			環境倫理	2	0	☆	−	☆	☆	
			公共哲学	2	0.5		−			
		「哲学、倫理学、宗教学、心理学」（高等学校公民）	心理学（1）	2	0	−	−		選	
			心理学（2）	2	0	−	−			
		日本史（高等学校地理歴史）	日本史Ⅰ	2	0.5	−	○	−	○	
			日本史Ⅱ	2	0	−	○	−	○	
			日本史演習	2	0.5	−	選	−	選	
		外国史（高等学校地理歴史）	外国史Ⅰ	2	0.5	−	○	−	○	
			外国史Ⅱ	2	0	−	○	−	○	
			外国史演習	2	0.5	−	選	−	選	
		人文地理学・自然地理学（高等学校地理歴史）	人文地理学	2	0.5	−	○	−	○	
			自然地理学	2	0.5	−	○	−	○	
		地誌（高等学校地理歴史）	地誌概論	2	0.5	−	○	−	○	
			地誌	2	0.5	−	○	−	○	
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		公共演習	2	0.5	選	−	選	選	※
			平和演習	2	0.5	選	−	選	選	
			人権演習	2	0.5	選	−	選	選	
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		社会科公民科科目指導法Ⅰ	2	0.5	○	−	○	○	
			社会科公民科科目指導法Ⅱ	2	0.5	○	−	○	○	
			社会科公民科科目指導法Ⅲ	2	0	○	−	選	○	
			社会科公民科科目指導法Ⅳ	2	0	○	−	選	○	
			地理歴史科指導法Ⅰ	2	0.5	−	○	−	○	
			地理歴史科指導法Ⅱ	2	0.5	−	○	−	○	
本学必修単位数合計						28(3〜)	24(4.5〜)	24(2〜)	52(7.5〜)	

○＝必修、☆＝各区分で1科目以上選択必修、選＝選択
高校（地理歴史）：必修、選択を合わせて24単位以上になるよう履修してください。
高校（公民）：必修、選択を合わせて24単位以上になるよう履修してください。
中学校（社会）/高校（地理歴史）（公民）：※印内の☆の各区分で1科目以上（計5科目以上）選択したうえで、さらに1科目以上（2単位以上）選択し、計12単位以上となるよう履修してください。

3.教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等		本学の開設授業科目			社会	地理歴史	公民	社会/地歴/公民
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	科目	単位数 総単位	単位数 SC				
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理（中等）	2	0	○	○	○	○
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職概論（中等）	2	0.5	○	○	○	○
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育経営・学校安全論（中等）	2	0.5	○	○	○	○
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学（中等）	2	0	○	○	○	○
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別の支援を必要とする生徒の理解	2	0.5	○	○	○	○
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論（中等）	2	0.5	○	○	○	○
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳の理論・指導法（中等）	2	0.5	○	選	選	○
	総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法（中等）	1	0.5	○	○	○	○
	特別活動の指導法	特別活動の指導法（中等）	1	0.5	○	○	○	○
	教育の方法及び技術/情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育方法・技術論（情報通信技術の活用含む）（中等）	2	0.5	○	○	○	○
	生徒指導の理論及び方法/進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	生徒・進路指導論（中等）	2	0.5	○	○	○	○
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談（中等）	2	0.5	○	○	○	○
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習（中等）Ⅰ(1)	5	5	○			○
		教育実習（中等）Ⅰ(2)	3	3		○	○	
		教育実習（中等）Ⅱ	3	3				
	教職実践演習	教職実践演習（中等）	2	2	○	○	○	○
本学必修単位数合計					29(12)	25(9.5)	25(9.5)	29(12)

○＝必修、選＝選択
※教育実習科目には事前・事後指導（1単位）が含まれています。

4.大学が独自に設定する科目

科目区分	本学の開設授業科目 科目	単位数 総単位	単位数 SC	社会	地理歴史	公民	社会/地歴/公民
大学が独自に設定する科目	生涯学習論	2	0	選	選	選	選
	発達障害概論	2	1				
	持続可能な開発のための教育（ESD）	2	0.5				
	世界の教育事情とカリキュラム・マネジメント	2	0.5				
	ワーク・ライフ・バランス論	2	0				
	授業実践演習（中等）	2	0.5				
	アクティブラーニング演習	2	0.5				
	多様な生徒の支援演習	2	0.5				
	学校ボランティア（中等）Ⅰ	1	1				
	学校ボランティア（中等）Ⅱ	1	1				

選＝選択

■中学校（保健体育）・高等学校（保健体育）教職課程科目

1.教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目（P.32参照）に加え、以下の通り単位修得してください。

中学校教諭1種（保健体育）　以下の区分に従って、62単位以上修得してください。

高等学校教諭1種（保健体育）　以下の区分に従って、59単位以上修得してください。

・選択・選択必修科目（履修済み科目を除く）から5単位以上の修得が必要となります。

中学校教諭1種（保健体育）/高等学校教諭1種（保健体育）　以下の区分に従って、62単位以上修得してください。

2.教科及び教科の指導法に関する科目

＊SC＝スクーリング

免許法施行規則に定める科目区分等			本学の開設授業科目			中学校	高等学校	中学校/高等学校
科目区分		各科目に含めることが必要な事項	科目	単位数 総単位	単位数 SC			
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	体育実技	体つくり運動	1	1	○	○	○
			器械運動	1	1	○	○	○
			陸上	1	1	○	○	○
			水泳	1	1	○	○	○
			サッカー	1	1	○	○	○
			バレーボール	1	1	○	○	○
			野球	1	1	○	○	○
			柔道	1	1	○	○	○
			ダンス	1	1	○	○	○
			バドミントン	1	1	選	選	選
		「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	スポーツ原理	2	0.5	☆	☆	☆
			スポーツ心理学	2	0.5			
			スポーツ経営管理論	2	0.5			
			スポーツ社会学	2	0.5			
			体育史	2	0			
			運動学	2	0.5	○	○	○
		生理学（運動生理学を含む。）	生理学	2	0.5	○	○	○
			スポーツ生理学	2	0.5	○	○	○
			解剖学	2	0.5	選	選	選
		衛生学・公衆衛生学	衛生学	2	0.5	○	○	○
			公衆衛生学	2	0.5	○	○	○
		学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	学校保健概論	2	0.5	○	○	○
			救急処置法	2	1	○	○	○
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		陸上演習	2	1	選	選	選
			球技演習	2	1	選	選	選
			武道演習	2	1	選	選	選
			ダンス演習	2	1	選	選	選
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		保健体育科指導法Ⅰ	2	1	○	○	○
			保健体育科指導法Ⅱ	2	1	○	○	○
			保健体育科指導法Ⅲ	2	1	○	選	○
			保健体育科指導法Ⅳ	2	1	○	選	○
本学必修単位数合計						33(17～)	29(15～)	33(17～)

○＝必修、☆＝1科目以上選択必修、選＝選択

3.教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等		本学の開設授業科目			中学校	高等学校	中学校/高等学校
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	科目	単位数 総単位	単位数 SC			
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理（中等）	2	0	○	○	○
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職概論（中等）	2	0.5	○	○	○
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育経営・学校安全論（中等）	2	0.5	○	○	○
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学（中等）	2	0	○	○	○
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別の支援を必要とする生徒の理解	2	0.5	○	○	○
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論（中等）	2	0.5	○	○	○
教育相談等に関する科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、 道徳の理論及び指導法	道徳の理論・指導法（中等）	2	0.5	○	選	○
	総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法（中等）	1	0.5	○	○	○
	特別活動の指導法	特別活動の指導法（中等）	1	0.5	○	○	○
	教育の方法及び技術/情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育方法・技術論（情報通信技術の活用含む）（中等）	2	0.5	○	○	○
	生徒指導の理論及び方法/進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	生徒・進路指導論（中等）	2	0.5	○	○	○
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談（中等）	2	0.5	○	○	○
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習（中等）Ⅰ(1)	5	5	○		○
		教育実習（中等）Ⅰ(2)	3	3		○	
		教育実習（中等）Ⅱ	3	3			
	教職実践演習	教職実践演習（中等）	2	2	○	○	○
本学必修単位数合計					29(12)	25(9.5)	29(12)

○＝必修、選＝選択

※教育実習科目には事前・事後指導（1単位）が含まれています。

4.大学が独自に設定する科目

科目区分	本学の開設授業科目 科目	単位数 総単位	単位数 SC	中学校	高等学校	中学校/高等学校
大学が独自に設定する科目	生涯学習論	2	0	選	選	選
	発達障害概論	2	1			
	持続可能な開発のための教育（ESD）	2	0.5			
	世界の教育事情とカリキュラム・マネジメント	2	0.5			
	ワーク・ライフ・バランス論	2	0			
	授業実践演習（中等）	2	0.5			
	アクティブラーニング演習	2	0.5			
	多様な生徒の支援演習	2	0.5			
	学校ボランティア（中等）Ⅰ	1	1			
	学校ボランティア（中等）Ⅱ	1	1			

選＝選択

■中学校（英語）・高等学校（英語）教職課程科目

1.教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目（P.32参照）に加え、以下の通り単位修得してください。

中学校教諭1種（英語）　以下の区分に従って、59単位以上修得してください。
・選択科目から2単位以上の修得が必要となります（「教科及び教科の指導法に関する科目」において28単位以上となるよう選択履修した科目は除く）。

高等学校教諭1種（英語）　以下の区分に従って、59単位以上修得してください。
・選択科目から10単位以上の修得が必要となります（「教科及び教科の指導法に関する科目」において24単位以上となるよう選択履修した科目は除く）。

中学校教諭1種（英語）/高等学校教諭1種（英語）　以下の区分に従って、59単位以上修得してください。
・選択科目から2単位以上の修得が必要となります（「教科及び教科の指導法に関する科目」において28単位以上となるよう選択履修した科目は除く）。

2.教科及び教科の指導法に関する科目

＊SC＝スクーリング

免許法施行規則に定める科目区分等			本学の開設授業科目			中学校	高等学校	中学校/高等学校
科目区分		各科目に含めることが必要な事項	科目	単位数 総単位	単位数 SC			
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	英語学	英語学概論Ⅰ	2	0.5	○	○	○
			英語学概論Ⅱ	2	0.5	○	○	○
		英語文学	英語文学論(1)	2	0.5	○	○	○
			英語文学論(2)	2	0	選	選	選
			英語文学講読(1)	2	0.5	○	○	○
			英語文学講読(2)	2	0	選	選	選
		英語コミュニケーション	実践英語コミュニケーションⅠ	2	0.5	○	○	○
			実践英語コミュニケーションⅡ	2	0.5	○	○	○
			英語表現(writing)	2	0.5	選	選	選
			英語表現(conversation)	2	0	選	選	選
			英語表現(presentation)	2	0.5	選	選	選
		異文化理解	異文化理解	2	0.5	○	○	○
			異文化間コミュニケーション	2	0.5	選	選	選
			国際関係論	2	0.5	選	選	選
			比較文化論	2	0.5	選	選	選
			国際ジャーナリズム論	2	0.5	選	選	選
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		英語演習(1)	2	1	選	選	選
			英語演習(2)	2	1	選	選	選
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		英語科指導法Ⅰ	2	0.5	○	○	○
			英語科指導法Ⅱ	2	0.5	○	○	○
			英語科指導法Ⅲ	2	0.5	○	選	○
			英語科指導法Ⅳ	2	0.5	○	選	○
本学必修単位数合計						28(5.5～)	24(4.5～)	28(5.5～)

○＝必修、選＝選択
中学校：必修、選択を合わせて28単位以上になるよう履修してください。
高等学校：必修、選択を合わせて24単位以上となるよう履修してください。
中学校/高等学校：必修、選択を合わせて28単位以上になるよう履修してください。

3.教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等		本学の開設授業科目			中学校	高等学校	中学校/高等学校
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	科目	単位数 総単位	単位数 SC			
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理(中等)	2	0	○	○	○
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職概論(中等)	2	0.5	○	○	○
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育経営・学校安全論(中等)	2	0.5	○	○	○
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学(中等)	2	0	○	○	○
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別の支援を必要とする生徒の理解	2	0.5	○	○	○
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論(中等)	2	0.5	○	○	○
道徳の指導法及び生徒指導、総合的な学習の時間等教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳の理論・指導法(中等)	2	0.5	○	選	○
	総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法(中等)	1	0.5	○	○	○
	特別活動の指導法	特別活動の指導法(中等)	1	0.5	○	○	○
	教育の方法及び技術/情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育方法・技術論（情報通信技術の活用含む）(中等)	2	0.5	○	○	○
	生徒指導の理論及び方法/進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	生徒・進路指導論(中等)	2	0.5	○	○	○
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談(中等)	2	0.5	○	○	○
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習(中等)Ⅰ(1)	5	5	○		○
		教育実習(中等)Ⅰ(2)	3	3		○	
		教育実習(中等)Ⅱ	3	3			
	教職実践演習	教職実践演習(中等)	2	2	○	○	○
本学必修単位数合計					29(12)	25(9.5)	29(12)

○＝必修、選＝選択
※教育実習科目には事前・事後指導（1単位）が含まれています。

4.大学が独自に設定する科目

科目区分	本学の開設授業科目			中学校	高等学校	中学校/高等学校
	科目	単位数 総単位	単位数 SC			
大学が独自に設定する科目	生涯学習論	2	0	選	選	選
	発達障害概論	2	1			
	持続可能な開発のための教育(ESD)	2	0.5			
	世界の教育事情とカリキュラム・マネジメント	2	0.5			
	ワーク・ライフ・バランス論	2	0			
	授業実践演習(中等)	2	0.5			
	アクティブラーニング演習	2	0.5			
	多様な生徒の支援演習	2	0.5			
	学校ボランティア(中等)Ⅰ	1	1			
	学校ボランティア(中等)Ⅱ	1	1			

選＝選択

■特別支援学校 教職課程科目

特別支援学校教諭1種（知的障害者・肢体不自由者・病弱者）（以下の区分にしたがって 29単位以上が必要）

＊SC＝スクーリング

免許法施行規則に定める科目区分等		本学の開設授業科目			
		科目	単位数		区分
			総単位	SC	
特別支援教育の基礎理論に関する科目		特別支援教育論	2	1	必修
		障害児教育総論	2	0	選択
特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	知的障害児・者の心理・生理・病理	2	0	必修
		肢体不自由児・者の心理・生理・病理	2	0	必修
		病弱児・者の心理・生理・病理	2	0	必修
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	知的障害児・者への支援	2	0	必修
		肢体不自由児・者への支援	2	0	必修
		病弱児・者への支援	2	0	必修
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	知的障害教育総論	2	0.5	必修
		肢体不自由教育総論	2	0	必修
		病弱教育総論	2	0	必修
特別支援教育領域以外の領域に関する科目（免許状に定められることとなる）	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	自閉症児・者の心理	2	0	選択
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	自閉症児・者への支援	2	0	選択
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	聴覚障害教育総論	2	0	必修
		視覚障害教育総論	2	0	必修
		発達障害概論	2	1	必修
		発達障害教育指導法（1）	2	1	選択
		発達障害教育指導法（2）	2	1	選択
		発達障害の判定とその教育的対応Ⅰ	1	1	選択
		発達障害の判定とその教育的対応Ⅱ	1	1	選択
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習		教育実習（特別支援）	3	3	必修※
本学必修単位数合計			29	5.5	

※教育実習科目には、事前・事後指導（1単位）が含まれます。

特別支援学校教諭 免許状取得について

A 現在お持ちの免許状での勤務経験がない、または3年未満の方が特別支援学校教諭1種免許状を取得する場合

□本学で受講が必要な科目（モデルコース）14科目

前ページの「特別支援学校 教職課程科目」の必修科目（14科目）を履修し、単位修得してください。

【留意事項】

● 免許状の申請に関して

本学の3月卒業と同時に1種免許状授与に必要なすべての単位を修得する場合、神奈川県教育委員会に一括申請することができます。
その他の場合は、お住まい（現職教員の方は勤務校所在地）の都道府県教育委員会に個人で申請していただきます。

B 現在お持ちの免許状での勤務経験がない、または3年未満の方が特別支援学校教諭2種免許状を取得する場合

□本学で受講が必要な科目（モデルコース）11科目

前ページの「特別支援学校 教職課程科目」の中から以下の11科目を履修し、単位修得してください。

○特別支援教育論　○知的障害児・者の心理・生理・病理　○肢体不自由児・者の心理・生理・病理　○病弱児・者の心理・生理・病理
○知的障害児・者への支援　○肢体不自由児・者への支援　○病弱児・者への支援　○聴覚障害教育総論
○視覚障害教育総論　○発達障害概論　○教育実習（特別支援）

【留意事項】

● 免許状の申請に関して

お住まいの都道府県教育委員会（現職教員の方は勤務校所在地）に個人で申請します。

C 現在お持ちの免許状での勤務経験が3年以上（申請時において）の方が特別支援学校教諭2種免許状を取得する場合（教育職員検定 別表第7）

□本学で受講が必要な科目（モデルコース）7科目

前ページの「特別支援学校 教職課程科目」の中から次の7科目を履修し、単位修得してください。

○特別支援教育論　○知的障害教育総論　○肢体不自由教育総論　○病弱教育総論
○聴覚障害教育総論　○視覚障害教育総論　○発達障害概論

【留意事項】

● 受講が必要な科目について

修得すべき必要単位数が、都道府県教育委員会によって異なる場合がありますので、必ずご自身が申請する教育委員会に確認してください。

● 勤務年数について

勤務年数の計算方法については、都道府県教育委員会によって細部が異なる場合がありますので、必ずご自身が申請する教育委員会に確認してください。

● 免許状の申請に関して

勤務校所在地の都道府県教育委員会に個人で申請します。

D 教育領域を追加する場合

ケース1.特別支援学校教諭2種免許状（知的障害者）を所有、「肢体不自由者」「病弱者」を追加したい。

□本学で受講が必要な科目（モデルコース）4科目

前ページの「特別支援学校 教職課程科目」の中から以下の4科目を履修し、単位修得してください。

○肢体不自由児・者の心理・生理・病理　○肢体不自由児・者への支援　○病弱児・者の心理・生理・病理　○病弱児・者への支援

ケース2.特別支援学校教諭2種免許状（知的障害者・肢体不自由者）を所有、「病弱者」を追加したい。

□本学で受講が必要な科目（モデルコース）2科目

前ページの「特別支援学校 教職課程科目」の中から以下の2科目を履修し、単位修得してください。

○病弱児・者の心理・生理・病理　○病弱児・者への支援

【留意事項】

● 免許状の申請に関して

お住まい（現職教員の方は勤務校所在地）の都道府県教育委員会に個人で申請します。

資格履修生による教員免許状の取得について

資格履修生とは、科目等履修生としての入学区分の中で、教育職員検定を利用し、定額コースにて新たに特別支援学校、幼稚園、小学校教諭の２種免許状を取得することを目的とした方々を指します。最短半年間で取得できます。
また、資格履修生は、以下にある各科目以外に定額費用内で**『星槎学』『共生科学概説（1）』『共生科学概説（2）』**の3科目を学ぶことができ、1科目以上修得することで修了証を発行いたします。
※費用等の詳細につきましては、『学生募集要項』P.5をご覧ください。

教育職員検定とは

教育職員検定の対象になるのは、主として現職教員または過去に教員として実務経験のあった方です。教育職員検定とは「検定」とあるので試験のようですが、実際には試験があるわけではありません。
教育職員免許法第6条に「教育職員検定は、受検者の人物、学力、実務及び身体について、授与権者が行う。」とあり、学力の検定は「大学での単位修得」、もしくは授与権者の行う「認定講習での単位修得」、人物、実務の検定は、基本的には勤務校（もしくは勤務していた学校）の管理職、身体の検定は医療機関が書面により証明します。

■特別支援学校教諭２種免許状

所有免許状での所定の勤務経験が３年以上ある方は、以下の７科目の修得により免許状の個人申請をすることができます。

＊SC＝スクーリング

免許法施行規則に定める科目区分	本学の開設授業科目			
	科目	総単位	SC	区分
特別支援教育の基礎理論に関する科目	特別支援教育論	2	1	必修
特別支援教育領域に関する科目	知的障害教育総論	2	0.5	必修
	肢体不自由教育総論	2	0	必修
	病弱教育総論	2	0	必修
免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	聴覚障害教育総論	2	0	必修
	視覚障害教育総論	2	0	必修
	発達障害概論	2	1	必修
修得が必要な科目の単位数合計		14	2.5	

※所有免許状：幼稚園、小学校、中学校、高等学校いずれかの普通免許状

■幼稚園教諭２種免許状（■から３区分以上を選択）

小学校教諭免許状での所定の勤務経験が３年以上ある方は、以下の科目から３区分以上の修得により免許状の個人申請をすることができます。

＊SC＝スクーリング

免許法施行規則に定める科目区分	本学の開設授業科目			
	科目	総単位	SC	区分
領域及び保育内容の指導法に関する科目（保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。））	保育内容の指導法（健康）	2	0.5	■
	保育内容の指導法（人間関係）	2	0.5	■
	保育内容の指導法（環境）	2	0.5	■
	保育内容の指導法（言葉）	2	0.5	■
	保育内容の指導法（音楽表現）	2	0.5	■
	保育内容の指導法（造形表現）	2	0.5	
修得が必要な科目の単位数合計		6～	1.5～	

※「保育内容の指導法（音楽表現）」と「保育内容の指導法（造形表現）」は、２科目で１区分となります。
※教育委員会によっては、全科目の修得が必要となる場合がありますので、申請予定の教育委員会に直接確認してください。

■小学校教諭２種免許状（必修3科目に加え、■から5科目以上を選択）

幼稚園教諭免許状での所定の勤務経験が３年以上ある方は、以下の科目から８科目以上の修得により免許状の個人申請をすることができます。

＊SC＝スクーリング

免許法施行規則に定める科目区分		本学の開設授業科目			
		科目	総単位	SC	区分
教科及び教科の指導法に関する科目（各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。））		初等教科教育法（国語）	2	0.5	■
		初等教科教育法（社会）	2	0.5	■
		初等教科教育法（算数）	2	0.5	■
		初等教科教育法（理科）	2	0.5	■
		初等教科教育法（音楽）	2	0.5	■
		初等教科教育法（図画工作）	2	0.5	■
		初等教科教育法（家庭）	2	0.5	■
		初等教科教育法（体育）	2	0.5	■
		初等教科教育法（外国語）	2	0.5	■
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳の理論・指導法（初等）	2	0.5	必修
	生徒指導の理論及び方法/進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	生徒・進路指導論（初等）	2	0.5	必修
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談（初等）	2	0.5	必修
修得が必要な科目の単位数合計			16	4	

■小学校教諭２種免許状（必修2科目に加え、■から5科目以上を選択）

中学校教諭免許状での所定の勤務経験が３年以上ある方は、以下の科目から７科目以上の修得により免許状の個人申請をすることができます。

＊SC＝スクーリング

免許法施行規則に定める科目区分		本学の開設授業科目			
		科目	総単位	SC	区分
教科及び教科の指導法に関する科目（各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。））		初等教科教育法（国語）	2	0.5	■
		初等教科教育法（社会）	2	0.5	■
		初等教科教育法（算数）	2	0.5	■
		初等教科教育法（理科）	2	0.5	■
		初等教科教育法（生活）	2	0.5	■
		初等教科教育法（音楽）	2	0.5	■
		初等教科教育法（図画工作）	2	0.5	■
		初等教科教育法（家庭）	2	0.5	■
		初等教科教育法（体育）	2	0.5	■
		初等教科教育法（外国語）	2	0.5	■
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	生徒指導の理論及び方法/進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	生徒・進路指導論（初等）	2	0.5	必修
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談（初等）	2	0.5	必修
修得が必要な科目の単位数合計			14	3.5	

※各教科の指導法の選択科目は、所有する中学校教諭免許状の教科に相当する教科を除いて選択してください。
（例：中学校教諭国語の免許状での勤務経験がある方は、「初等教科教育法（国語）」以外から選択）

【留意事項】

● 受講が必要な科目について
修得すべき必要単位数が、都道府県教育委員会によって異なる場合がありますので、必ずご自身が申請する教育委員会に確認してください。

● 勤務年数について
勤務年数の計算方法については、都道府県教育委員会によって細部が異なる場合がありますので、必ずご自身が申請する教育委員会に確認してください。

● 免許状の申請について
勤務校所在地の都道府県教育委員会に個人で申請します。

幼稚園教諭免許状特例講座

保育士としての実務経験を活かして幼稚園教諭免許状を取得

保育士の資格を持ち、所定の実務経験を有する方は、特例制度を利用し、本学で指定の科目（6科目、8単位）を履修し単位を修得することにより、幼稚園教諭免許状（1種または2種）を取得することが可能です。最短半年間で取得できます。

認定こども園法の改正により、新たに「幼保連携型認定こども園」が設けられることになりました。新たな「幼保連携型認定こども園」は、学校教育と保育を一体的に提供する施設であるため、その職員である「保育教諭」については、「幼稚園教諭免許状」と「保育士資格」の両方の免許状・資格を有していることを原則としています。

この「幼保連携型認定こども園」の導入を促進する目的から、一定の実務経験を持つ保育士が少ない学修負担で幼稚園教諭免許状を取得できるよう特例制度が期間限定で実施されています。

※特例期間：2025年3月まで

※費用につきましては、『学生募集要項』P.5をご覧ください。

この特例により幼稚園教諭免許状を取得するための条件は以下のとおりとされています。

取得条件

基礎資格	1種	学士の学位を有し、かつ保育士資格を有すること
	2種	保育士の資格を有すること
実務経験		保育所等の施設での3年以上かつ4,320時間以上の実務経験を有すること
必要単位		所定の科目を8単位以上修得すること

※高等学校を卒業していない場合、免許状は取得できません。

制度の詳細は、文部科学省のホームページをご覧ください。

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kyoin/1339596.htm

特例の対象となる方

指定の施設で保育士として「3年以上かつ4,320時間以上」の実務経験がある方　※見込みも可

本学開設科目（指定科目）

※SC＝スクーリング

本特例による要件		本学の開設授業科目		
教育職員免許法施行規則に定める科目	各科目に含めることが必要な事項	科目	単位数	
			総単位	SC
領域及び保育内容の指導法に関する科目	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	特例・保育指導法	1	1
教育の基礎的理解に関する科目	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	特例・教職入門	2	0
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応含む。）	特例・学校の制度	2	0
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメント含む。）	特例・教育課程編成論	1	0
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	特例・教育の方法と技術	1	0
	幼児理解の理論及び方法	特例・幼児理解	1	0
修得が必要な科目の単位数合計			8	1

社会福祉士 国家試験受験資格 ／社会福祉主事（任用資格）

社会福祉士として、専門知識・技術をもって相談・助言・援助を行うために

社会福祉士は、専門的知識及び技術をもって、身体上もしくは精神上の障がいがある、または環境上の理由により日常生活を営むのに支障がある人の福祉に関する相談に応じ、助言、指導、その他の援助をすることが主な業務となります。具体的な役割としては、児童相談所、児童養護施設、身体障害者更生施設、救護施設、福祉事務所、障害者支援施設、老人ホーム、母子・父子福祉センター、病院などにおける相談・援助業務があげられます。

※社会福祉士資格は、国家資格ですが医師や弁護士のように「業務独占」の資格でなく、「名称独占」の資格です。「名称独占」とは、資格をもたない者が、「社会福祉士」という名称を勝手に使用してはならないということで、社会福祉士資格をもっていなければ、上記の業務につけないということではありません。しかし、社会福祉士資格をもっていることは、専門職としての水準の高さを表すものであり、今後有資格者が増加すれば、将来的に実質的な業務独占状態になることが考えられます。

取得方法等

【履修資格】

正科生としての入学資格を有する方。
（正科生としての履修が必要になります）

【認定要件】

本学「福祉専攻」に入学（3年次への編入学も可能）後、右表の指定科目をすべて履修し、単位を修得したうえで本学を卒業すること。
※3年次への編入学希望の方は、学修計画によりご案内科目が異なる場合があります。

◎既修得単位の認定（個別認定）

他大学の正科生として在学中に単位修得された社会福祉士の指定科目について、入学時に本人の申請に基づき、既修得単位の認定（個別認定）を行います。

◎実習の免除

・厚生労働省令で定められた指定施設・職種にて専任の職員として1年以上相談援助業務に従事されたことを入学前に確認できる場合、入学時の申請に基づき「ソーシャルワーク実習指導」「ソーシャルワーク実習Ⅰ・Ⅱ」の3科目が免除になります。
※入学時に「実務経験証明書（本学書式）」を提出してください。

・介護福祉士、精神保健福祉士の資格をお持ちの方（履修中含む）は、「ソーシャルワーク実習Ⅰ」が免除となります。また、精神保健福祉士の資格をお持ちの方は、「ソーシャルワーク演習」が免除となります。

※SC＝スクーリング

科　目	単位数	
	総単位	SC
医学概論	2	0
心理学と心理的支援	2	0
社会学と社会システム	2	0
社会福祉の原理と政策	4	0
社会福祉調査の基礎	2	0
ソーシャルワークの基盤と専門職	2	0
ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）	2	0
ソーシャルワークの理論と方法	4	0
ソーシャルワークの理論と方法（専門）	4	0
地域福祉と包括的支援体制	4	0
福祉サービスの組織と経営	2	0
社会保障論	4	0
高齢者福祉論	2	0
障害者福祉論	2	0
児童・家庭福祉	2	0
貧困に対する支援	2	0
保健医療と福祉	2	0
権利擁護を支える法制度	2	0
刑事司法と福祉	2	0
ソーシャルワーク演習	2	1
ソーシャルワーク演習（専門）	8	2
ソーシャルワーク実習指導	6	2
ソーシャルワーク実習Ⅰ	4	4
ソーシャルワーク実習Ⅱ	1	1
合　計	69	10

（注）厚生労働省が示す単位数により変更になる場合があります。

◆社会福祉主事（任用資格）

【社会福祉主事】

公務員として採用後、福祉事務所に現業員（ケースワーカー）として配属されて初めて効力を持ちます。社会福祉主事は、支援や保護を必要としている人に対して相談や指導を行い、福祉法に基づく援助・育成・更正などに関する事務を行います。福祉事務所では社会福祉主事を置くことが必須となっています。

【任用資格】

公務員として採用後、特定の業務に任用されるときに必要となる資格です。任用されて初めてその資格を名乗ることができるものですが、場合によっては公務員の受験資格になる場合もあります。資格取得は、本学の卒業証明書と単位修得証明書をもって証明されます。

【資格を得るためには】

厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する科目を修得したもの。本学の場合は、以下の15項目の中から3科目以上（項目により要件あり）修得し卒業すれば条件を満たします（一般に3科目主事と呼ばれる）。

1.社会福祉の原理と政策
2.ソーシャルワークの基盤と専門職、ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）およびソーシャルワークの理論と方法、ソーシャルワークの理論と方法（専門）
3.社会福祉調査の基礎　4.福祉サービスの組織と経営　5.社会保障論
6.貧困に対する支援　7.児童・家庭福祉または子ども家庭福祉　8.高齢者福祉論
9.地域福祉と包括的支援体制　10.法学Ⅰと Ⅱ　11.経済学
12.心理学(1)と(2)　13.社会学　14.公衆衛生学　15.医学概論

※2に関しては、4科目で1科目としての資格該当科目となります。※7に関しては、2科目からどちらか1科目以上修得することで、資格該当科目となります。
※10と12に関しては、2科目で1科目としての資格該当科目となります。

福祉スポーツ指導員 履修証明プログラム

What's this?

「福祉×スポーツ」専門家養成プログラム

現在、高齢者あるいは障がい児・者に対して、体を動かすことだけではなく、勝敗による楽しみやコミュニケーションツールとしてのスポーツのニーズが高まっています。

本プログラムでは、福祉現場で体を動かすことの楽しさはもちろん、競い合う楽しさやコミュニケーションスキル向上を目指したスポーツの指導や支援の専門家を養成していくことを目的としています。初級から上級までの3つの段階があり、初級資格である福祉スポーツサポーターから上級資格である福祉スポーツインストラクターまですべて取得することで、福祉スポーツ指導員となります。

福祉分野でスポーツの特性をいかして働くことを支援するプログラムですので、福祉業界で働きたい、または働いている方、そして、教育・児童関連の仕事に就きたい方や指導者としてのスキルを身につけたい方におすすめの資格です。

取得方法等

【履修資格】

正科生、科目等履修生のいずれの区分でも履修できます。

【申請時期】

年2回（2月または8月）となります。

【認定要件】

資格取得までの流れ

（1）初級（2）中級（3）上級という3つの段階的な資格です。それぞれの段階に応じて指定の動画視聴や単位の修得、実習等が必要となります。それぞれの要件を満たした方は、申請後に修了証を発行します。中級までを取得した方には、申請後、履修証明プログラムの「履修証明書」を発行いたします。上級資格まですべて修了した方は「福祉スポーツ指導員」として一般社団法人星槎グループが認定します。

区分	資格名	活動内容	認定要件
初級	福祉スポーツサポーター	福祉スポーツリーダーと協力して、障がい児に対してのスポーツ指導の補助、高齢者のレクリエーションスポーツのサポートができる。	動画視聴 「福祉スポーツサポーターとは」
			3科目の単位修得 「レクリエーション概論」「救急処置法」「共生のための福祉」
			6時間以上の福祉現場でのボランティア活動後、 レポートの合格（ボランティア活動後に作成・提出）
中級	福祉スポーツリーダー	高齢者や障がい児・者に対して、福祉スポーツプログラムを作成し、福祉事業や施設の活性化に役立てることができる。	動画視聴 「福祉スポーツのプログラム」
			3科目の単位修得 「スポーツマネジメント」「コミュニティスポーツ論」 「貧困と社会的養護」
			48時間以上の福祉現場での実習後、課題（福祉スポーツのプログラム案の作成）の合格
上級	福祉スポーツインストラクター	福祉スポーツリーダーの考えたプログラムや指導内容を検証し、全体の統括、運営を行うことができる。	福祉現場での50時間以上のスポーツ指導実習後、レポートの合格（福祉スポーツの課題解決について）
			特別講座（福祉スポーツ）の修得

こんな方におすすめ

○福祉業界に興味がある方、働きたいもしくは働いている方
○現職教員の方、その他、教育、医療の分野に従事されている方
○指導者としてのスキルアップを目指している方
○児童関連の仕事に関わりたいと思っている方
○スポーツが得意で、今後スポーツを仕事にいかしていきたいと考えている方

支援教育専門士 履修証明プログラム

What's this?

特別支援教育、発達障がいの基本から、判定法、支援法などの具体的実践まで

特別支援教育に関わる人だけでなく、広く社会のさまざまな分野で生活する人たちに、インクルージョン（共生）・インクルーシブ教育の意識を育てることを目的とし、体系的な知識・技術等を修得できる本学独自のプログラムです。

特別支援教育に関する基本的な仕組みから、発達障がい等に関する医学的見解や支援、アセスメントの方法まで幅広く科目を展開し、現職教員はもちろんのこと、保護者、支援員の方々など教育、医療、福祉に関わるすべての方に現場で役立つよう構成されています。

こんな方におすすめ

○現職教員の方、その他、教育、医療、福祉の分野に従事されている方
○教員免許状の取得を目指されている方
（特に特別支援学校の免許状取得を目指されている方）
○子育て中の方、保護者の方
○さまざまな方とのコミュニケーションを必要とする方
○特別支援教育に関わる仕事への就職・再就職をお考えの方　など

取得方法等

【履修資格】

正科生・科目等履修生のいずれの区分でも履修できます。

【認定要件】

①支援教育専門士（初級）については、右表の指定科目の単位を修得後、所定の手続きにより大学事務局に申請された方に対し、本学が認定し、修了証を発行します。

②右表のすべての指定科目を修得された方には、当該科目の単位が認定され、申請後、履修証明プログラムとしての「履修証明書」が発行されます。

※SC＝スクーリング

区分	科目	単位数	
		総単位	SC
初級	特別支援教育論	2	1
	発達障害概論	2	1
	臨床心理学	2	1
	カウンセリングの基礎	2	1
	応用行動分析学	2	0.5
	発達障害の判定とその教育的対応Ⅰ	1	1
	発達障害の判定とその教育的対応Ⅱ	1	1
中級	認知心理学	2	0.5
	多様な幼児・児童の支援演習	2	0.5
	聴覚・言語障害児への支援	2	1
	教育カウンセリング	2	1
	発達障害教育指導法（1）	2	1
	発達障害教育指導法（2）	2	1
合　計		24	11.5

What's this?

履修証明プログラムとは

履修証明制度とは、社会人等を対象とした一定のまとまりのある学習プログラム（履修証明プログラム）です。修了者には単位を認定することができ、学校教育法に基づく履修証明書を交付します。

学びたい分野の知識や技術を体系的に学ぶことで専門性の向上につながるだけでなく、学んだことを履歴書やジョブカードに書くことができるので、キャリアアップや転職、再就職に活用できます。

（学校教育法第105条及び学校教育法施行規則第164条等）

日本語教師

多文化共生社会の実現を目指し、グローバルに活躍できる日本語教育のスペシャリスト

グローバル化が加速する現在、国内外を問わず、日本語の習得を目指す外国人学習者が増加しています。そこで、今後ますます活躍が期待されるのが日本語教師です。

文化や宗教、生活習慣などの背景の異なる方に日本語を教えるため、日本語教師には日本語を教えるだけではなく、日本文化や歴史、日本人の考え方、習慣などに関する幅広い知識と指導能力が求められます。

本学では、多文化共生社会の実現を目指し、外国人、外国人児童・生徒をはじめ「生きづらさ」「生活しづらさ」を感じている方に幅広く日本語を教えるだけではなく、本学の教育理念に則って日本語教育を実施できる力を養成していきます。また、外国籍の障がい児・者に対しても、一人ひとりに寄り添った日本語教育を実施できるよう学んでいきます。

※日本語教育以外の障がい児・者に関する学修は指定科目とは別に履修が必要となります。

【日本語教師を取り巻く現状】

日本語教師は、日本語を教えるだけではなく、文化や習慣など幅広い知識と見識が求められるため、若者世代のみならず50代から70代の人生経験豊かな方も学んでおり、幅広い年齢層の方が資格取得を目指しています。

また、直近数年間で、外国人の日本語学習者層の拡大と多様化が進みました。平成３１年４月に「出入国管理及び難民認定法及び法務省設置法の一部を改正する法律」が施行されたことにより、新たな在留資格として「特定技能」が創設されました。また、令和元年6月には「日本語教育の推進に関する法律」が公布・施行され、国内における日本語教育環境の整備が進んでいくことが期待されます。

今後、このような状況に適切に対応した日本語教育の展開が求められるとともに、日本語教師等の日本語教育に関わる人材に求められる役割やその活動の場も広がっていくと考えられます。

※令和2年度文化庁 国内の日本語教育の概要より一部抜粋

【星槎大学日本語教師養成コースの特長】

・最短１年で取得可能
４月入学の場合、最短で翌年３月にコース修了。１年で取得を目指せます。

・充実した教育実習指導
日本語教育実習は外国人学生に対して行います。
１回の実習で終わりではなく、実習後に行う「日本語授業実践演習」で自身の授業を振り返り、課題解決していきます。

・実践力が身につく
すぐに現場で働けるよう日本語指導力育成に重点をおいた授業内容としています。
国内外での指導経験が豊富な教員たちが、一人ひとりに向き合い、理解できるまできめ細かく的確な指導を行います。

取得方法等

【履修資格】

正科生・科目等履修生のいずれかの区分でも履修ができます。
資格取得にあたり、日本語教師養成コースの履修申請を行う必要があります。（コース履修登録料が必要です）（学生募集要項P.6参照）

※法務省告示日本語教育機関における採用基準を満たすためには、学士を取得していることが要件となります。

【資格取得要件】

本学では、法務省入国管理局が定めた「日本語教育機関の告示基準（第１条第１項第１３号ロ）を満たしたカリキュラムを設置しており、所定の必要単位を修得することにより、日本語教師を目指すことができます。

【日本語教育機関の告示基準（第１条第１項第１３号ロ）より】
大学又は大学院において日本語教育に関する科目の単位を26単位以上修得し、かつ、当該大学を卒業し又は当該大学院の課程を修了した者

※SC＝スクーリング

科　目	単位数		修得要件
	総単位	SC	
ジョブ・スキル	2	0.5	○
言語発達学	2	0.5	○
聴覚・言語障害児への支援	2	1	○
比較文化論	2	0.5	○
日本語教育	2	0.5	必修
グローカル社会論	2	0.5	●
移民と共生	2	0.5	必修
共生と場所文化	2	0	●
異文化理解	2	0.5	●
異文化間コミュニケーション	2	0.5	●
言語学	2	0	必修
日本語学（1）	2	0.5	必修
日本語学（2）	2	0.5	必修
日本語学（3）	2	0.5	必修
日本語教授法	2	1	必修
日本語教育演習Ⅰ	1	1	必修
日本語教育演習Ⅱ	1	1	必修
日本語教育実習	1	1	必修
日本語授業実践演習	1	1	必修
合　計	26	9～	

※必修全め、○から2科目以上、●から2科目以上の修得が必要。
※「日本語教育」の科目のスクーリングを受講しなければ、他の科目のレポート提出やスクーリングの受講はできないため、履修の順番に注意すること。

教育カウンセラー／ピアヘルパー　日本教育カウンセラー協会認定

教育とカウンセリングの両方に見識と技能を有する教育の専門家

本学では、日本教育カウンセラー協会の認定校として指定科目の単位を修得することにより、教育カウンセラー補・ピアヘルパーの受験資格を得ることができます。

■教育カウンセラーとは

「教育とカウンセリングの両方になじみのある専門教育者」を目指し、こどもたちの「生きる力」を育む支援をする資格です。カウンセリングの発想や技法を学校教育の場やサイコエジュケーションなどで駆使し、展開できるプロフェッショナルを目指します。

■ピアヘルパーとは

Peer（仲間）、Helper（助ける人）であり、直訳すると『仲間を助ける人』という意味です。仲間を助けることは年齢を問わず、対等な立場で相談相手になることです。

カウンセリングや関連する心理学の理論・方法について学び、教育・福祉・保育などの実際の場面で人とかかわるために必要な基本的な力を身につけます。

取得方法等

【履修資格】

正科生・科目等履修生のいずれの区分でも履修できます。

【認定要件】

1. ピアヘルパー
下表の中の①～③（それぞれ1科目以上）の中から、2つの区分（以上）よりそれぞれ１科目以上（計４単位以上）の単位修得後、本学の在学中に協会の試験（例年１月頃）に合格すること。

2. 教育カウンセラー補
下表の中の科目（ピアヘルパー指定科目を含む23単位）の単位修得後、ピアヘルパーに合格し、在学中に協会の試験（例年3月頃）に合格すること。

3. 初級教育カウンセラー
教育カウンセラー補の試験に合格し、2年以上の実務経験などを経た後、協会に申請し、認定されること。
※初級教育カウンセラーとして認定を受けるためには協会への入会が必要です（初級教育カウンセラーは、認定された年度から7年間有効です）。

※SC＝スクーリング

科　目	単位数		教職課程の科目区分	修得要件			摘要
	総	SC		ピアヘルパー		教育カウンセラー補	
教育カウンセリング	2	1		①	1科目以上選択必修	必修	
カウンセリングの基礎	2	1				必修	
心理学（1）	2	0		②	1科目以上選択必修	必修	
心理学（2）	2	0				必修	
教育心理学（初等）	2	0	（＊）教育の基礎的理解に関する科目	③	1科目以上選択必修	1科目以上選択必修	初等
教育心理学（中等）	2	0					中等
臨床心理学	2	1		必修			
応用行動分析学	2	0.5		必修			
教育相談（中等）	2	0.5		必修			
教職概論（初等）	2	0.5	（＊）教育の基礎的理解に関する科目	1科目以上選択必修			初等
教職概論（中等）	2	0.5					中等
道徳の理論・指導法（初等）	2	0.5	（＊）道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	1科目以上選択必修			初等
道徳の理論・指導法（中等）	2	0.5					中等
特別活動の指導法（初等）	1	0.5	（＊）道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	1科目以上選択必修			初等
特別活動の指導法（中等）	1	0.5					中等
生徒・進路指導論（初等）	2	0.5	（＊）道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	1科目以上選択必修			初等
生徒・進路指導論（中等）	2	0.5					中等
合　計	23	6					

（＊）既に教職課程の認定を受けた他大学の教職科目として同一区分で単位修得されている場合には、本学の教育カウンセラー資格指定科目として認定します（再度履修する必要はありません）。単位修得済みの方は、本学事務局にご相談ください。

AS（自閉症スペクトラム）サポーター　日本自閉症スペクトラム学会認定

自閉症スペクトラムを理解し、よりよいサポートの方法を学ぶ

AS（自閉症スペクトラム）サポーターとは、独特な世界に生きる自閉症スペクトラムの人たちが、社会で心地よく生活できるようにサポートする人のことをいいます。自閉症の理解とともに、自閉症スペクトラムの感じ方やニーズを把握し、よりよいサポート方法を考え、実施していくための基本的な専門知識と支援方法を修得した方に日本自閉症スペクトラム学会が認定します。

取得方法等

【履修資格】

正科生・科目等履修生のいずれの区分でも履修できます。

【申請時期】

年2回（2月または7月）となります。

【認定要件】

以下の①～③の条件を満たし、所定の手続き後、大学事務局に申請された方に対し、日本自閉症スペクトラム学会が認定します。
※年2回（2月もしくは7月）の申請時に本学に在籍している必要があります。

①本学が開講する右表の3科目の中から1科目以上履修し単位を修得すること。

※SC＝スクーリング

科　目	単位数	
	総単位	SC
自閉症児・者の心理	2	0
自閉症児・者への支援	2	0
発達障害と医療	1	1

②12時間以上の実習を済ませていること。
これまでの職業を通して、自閉症など支援を必要とする方に対して支援をされたことがない方は、学会指定施設での実習が必要です（例年10月～12月、関東・関西で実施）。教員、保育士、その他、自閉症児・者への教育活動等にかかわる仕事に常勤で1年以上従事されている方、またはされていた方は実習が免除になる可能性がありますので、本学事務局にお問い合わせください。

③本学で開講するASサポーター特別講習を受講し、筆記試験に合格すること。
日本自閉症スペクトラム学会講師による講習となります。
特別講習は全国の会場で毎年1回（例年2月上旬）半日ほどの日程で行い、筆記試験は特別講習の中で実施します。

准学校心理士　学校心理士認定運営機構認定

すべてのこどもの学校生活を支援する　～心理に強い保育士や教員の育成～

文部科学省の「令和2年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸問題に関する調査」によれば、2020年度の小中学校の不登校児童生徒数は前年度より約14,855人増加し、ここ10年では78,000人以上増加しています。また、学校現場では不登校以外にも、いじめや非行、自殺といった問題が深刻化し、誰にも相談できずに一人で悩むこどもたちが増加しています。さらには発達障がい児への対処などにも援助が求められています。

准学校心理士は、このような学校生活におけるさまざまな問題について、カウンセリングなどによるこどもへの直接的援助を行うとともに、こどもを取り巻く環境に対しても、心理教育的援助サービスを行うことを目的としています。

取得方法等

【履修資格】

以下の①②の資格を有する方を対象とします。
①正科生であること。
②学校教育法第1条に定められた学校の教員免許状所有者（申請年度に取得見込みを含む）で、実務経験5年未満の者又は保育士資格所有者（申請年度に取得見込みを含む）で、実務経験5年未満の者。
※常勤・非常勤を問わず、週3日以上勤務し1年間実務を行った場合に、1年間の実務経験とみなします。

【申請時期】

年1回（7月予定）となります。

【申請条件】

①下表に示す指定科目のうち、A、B、C群からそれぞれ1科目2単位以上を申請時に修得済または修得見込であること。
②申請時に本学4年次として在学していること。

※SC＝スクーリング

科目群	科　目	単位数	
		総単位	SC
A群	教育相談（中等）	2	0.5
	教育カウンセリング	2	1
	教育相談（初等）	2	0.5
B群	教育心理学（中等）	2	0
	教育心理学（初等）	2	0
C群	特別支援教育論	2	1
	発達障害概論	2	1
	発達障害教育指導法（1）	2	1
合　計		6	1.5～

児童指導員（任用資格）

児童指導員とは、児童厚生施設や児童養護施設などの児童福祉施設において、こどもたちの保護や生活指導にあたる職員のことをいいます。資格を得るには、「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」によって定められる資格要件を満たすことが必要となります。

取得方法等

【履修資格】

正科生としての入学資格を有する方（正科生としての履修が必要となります）。

【資格を得るためには】

本学では、「初等教育専攻」、「福祉専攻」を卒業することで児童指導員（任用資格）を得ることができます。
※その他の専攻で卒業する場合は、指定科目を修得する必要がありますので、詳細は本学事務局までお問い合わせください。

小学校外国語活動指導者

こどもたちを惹きつける外国語の授業力を学ぶ

新小学校学習指導要領（平成29年3月告示）において、中学年に外国語活動、高学年に外国語科が導入されました。2年間の学習指導要領移行期を経て、2020年からは高学年において教科「外国語」がスタートしています。

そこで、小学校外国語活動指導者認定講座では、音声を中心に外国語に慣れ親しませる活動を通じて、言語や文化について体験的に理解を深めるとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成し、コミュニケーション能力の素地を養うことを目標とした講義を行います。本学ではみなさんの経験と知恵を活かしつつ、明日の授業につながる講座を開講します。

講座を修了することで教育支援人材認証協会認定の「こどもサポーター」の取得もできます。

【受講資格】

正科生、科目等履修生（特修生含む）のいずれの区分でも受講できます。

【プログラム内容】※一部変更になる場合があります。

主に小学生を想定し、さまざまな理解度のこどもたちと、どのように外国語活動・外国語科の授業を行うのか、どのような点に気を配り、授業を進めるのかを学ぶ講座です（例年8月頃3日間の日程にて実施）。
実際に授業を行ううえで、すぐに役に立つ知識が身につきます。

【受講生からの声】

・模擬授業を通して改善点がわかり、授業のつくり方も学べました。
・経験豊富な先生方を含め、同じ受講生からも学べることが多かったです。
・Web会議アプリケーションによる授業は、不登校の児童の対応にも役立つと感じました。
・3日間で英語力・授業力がかなりアップしたことを実感しています。
・教材づくりなどで障がいのあるこどもが楽しむための工夫に、特別支援の大切さが伝わってきました。

こんな方におすすめ

○英語から遠ざかっていて指導に不安がある先生
○英語は得意であるが、授業づくり、教材づくりを学びたい先生
○こどもと接する仕事の中でスキルアップを目指している方

同時に「こどもサポーター」も取得可能
（一般社団法人教育支援人材認証協会認定）

こどもサポーターとは、各自が関心のある分野、あるいは得意とする分野での支援（サポート）のために、「こどもの理解」や「教育指導者とは」などを学び、こどもとの接し方を身につけることを目標とする認証です。

資料 2-1-2

星槎大学ホームページ「教員免許状・資格」

https://seisa.ac.jp/



資料 2-1-3

星槎大学出願書類 **様式－①**

入学年月日※	西暦 20　　年　　月　　日	学籍番号※	

※太枠内は事務局記入

2022年度

星槎大学入学志願書

写真
（4cm×3cm）
※必ず写真の裏面に氏名を記載してください。

記入年月日　西暦20　　年　　月　　日

氏　名	ふりがな			性　別	1 男 2 女 3 未回答 ☐
	漢　字	姓	名		
	ローマ字				
国　籍	☐ 日本　　☐ その他（　　）				
生年月日	西暦　　年　　月　　日			年　齢	歳
現住所	ふりがな				
	〒　　－　　都・道 府・県				
	※マンション・アパート名、部屋番号まで明記してください。				
連絡先 （必須）	自宅電話（　　）　　－		自宅FAX　（　　）　　－		
	携帯電話（　　）　　－		緊急連絡先（　　）　　－		
	PC メール　メールアドレスをお持ちの場合は必ず記入してください。お持ちでない場合は☑してください。　→☐ メールアドレスなし				
	携帯 メール　メールアドレスをお持ちの場合は必ず記入してください。お持ちでない場合は☑してください。　→☐ メールアドレスなし				

※緊急連絡先は志願者本人以外の連絡先を記入してください。

入学期	☐ 4月生　　☐ 10月生

入学区分	正科生	▼希望の専攻・入学年次に☑してください。		
		専攻 入学年次	☐共生科学専攻	☐ 1年次入学 ☐ 2年次編入学 ☐ 3年次編入学 ☐ 4年次編入学
			☐初等教育専攻	☐ 1年次入学　　☐ 3年次編入学
			☐福祉専攻	
			☐スポーツ身体表現専攻	
			☐グローカルコミュニケーション専攻	
		▼希望の学納金コースに☑してください。		
		コース	☐従量課金制（単位数に応じた授業料となる学費コース）	
			☐定額制A ☐定額制B ☐定額制C ☐定額制D	☐ 一括　　☐ 2分納　　☐ 4分納
	科目等履修生	▼希望の学納金コースに☑してください。		
		☐ 従量課金制（単位数に応じた授業料となる学費コース）		
		☐ 資格履修生	☐特別支援学校2種（幼・小・中・高教諭対象）<140,000円>	☐ 一括　　☐ 2分納　　☐ 4分納
			☐幼稚園2種（小学校教諭対象）<70,000円>	
			☐小学校2種（幼稚園教諭対象）<150,000円>	
			☐小学校2種（中学校教諭対象）<140,000円>	
		☐ 幼稚園教諭免許状特例講座 ※一部の単位のみの修得を希望する場合は横浜事務局までお問い合わせください。		☐ 一括　　☐ 2分納　　☐ 4分納
	特修生	☐ 特修生（単位数に応じた授業料となる学納金コース）		

入学区分の詳細については「学生募集要項」P.2～5をご覧ください。

学歴									
	高等学校	（西暦）	年	月	入学 ～	（西暦）	年	月	卒・修・退・除・卒業見込
		（西暦）	年	月	入学 ～	（西暦）	年	月	卒・修・退・除・卒業見込
		（西暦）	年	月	入学 ～	（西暦）	年	月	卒・修・退・除・卒業見込
		（西暦）	年	月	入学 ～	（西暦）	年	月	卒・修・退・除・卒業見込
	特修生希望の場合 中学校	（西暦）	年	月	入学 ～	（西暦）	年	月	卒・修・退・除・卒業見込

勤務先名

電話（　　）　　－　　（内線　　）　※電話番号は勤務先への連絡が可能な場合のみ記入してください。

紹介者

※紹介を受け、ご入学いただいた場合は紹介者氏名を記入してください。

紹介者氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

1. 星槎大学在学生　　2. 星槎大学卒業生等
3. 星槎グループ関係者（保護者を含む）（学校・校舎名:　　）　□

提携校名

※本学と提携している学校で学ばれている方のみ記入してください。

教員免許状更新講習

本学の教員免許状更新講習を受講された方は記入してください。必修・選択必修・選択のうち、どの領域の講習でも構いません。

受講年月（西暦）　　年　　月（会場または地域　　）

「職業」「志望動機」「媒体・理由」についてはP.13～14のコード表から選択し、あてはまる数字を記入してください。

職業	□	志望動機	□	媒体・理由	□

入学前相談

1. ある　□
2. ない

「1.ある」にチェックした方
→担当職員の名前を記入してください。
（職員名:　　）

障がいについての相談

1. ある　□
2. ない

種別:　1.視覚障がい　2.聴覚・言語障がい　3.肢体不自由　□
4.重複　5.発達障がい　6.その他

障がいについての相談「1.ある」にチェックした方　→　医師の診断書もしくは障害者手帳はお持ちですか。
（出願前に必ずご相談ください。支援方法等についてご連絡する場合があります。）
→「1.有」の方は、診断書または障害者手帳のコピーを出願書類とともに提出してください。

1.有　□
2.無

旧学籍番号

以前、本学に在籍したことのある方は、当時の学籍番号、在籍期間を記入してください。
【旧学籍番号】　　在籍期間　西暦20　　年　　月　～　西暦20　　年　　月

誓約欄

本人

星槎の建学の精神、教育の理念を尊重し、学則並びに関連諸規定を遵守することを誓約いたします。

署名日（西暦）20　　年　　月　　日

氏　　名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（自署）

保証人

上記の者の在学中の一切の事項についての責任を負います。　※成人の場合、保証人は不要です。

署名日（西暦）20　　年　　月　　日

保証人氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ㊞（保証人自署・捺印）

住　　所 〒 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

学生との続柄 ＿＿＿＿＿＿　電話番号（　　）　　－ ＿＿＿＿

教員免許状・資格の取得、プログラムの修了など該当するものに☑してください。（複数回答可）

□学士(4年制大学卒業資格)
□社会福祉士（国家試験受験資格）
□社会福祉主事（任用資格）
□福祉スポーツ指導員（履修証明プログラム）
□支援教育専門士（履修証明プログラム）
□日本語教師
□教育カウンセラー／ピアヘルパー
□AS（自閉症スペクトラム）サポーター
□准学校心理士
□児童指導員（任用資格）
□小学校外国語活動指導者

□教員免許状　※1種・2種についてはいずれかに丸をつけてください。
教員免許状の取得を目指す場合は、必ず「教職課程登録申込書（兼）調査書（星槎大学出願書類 様式-③）」を提出してください（資格履修生、幼稚園教諭免許状特例講座を除く）。

□ 幼稚園（ 1種 ・ 2種 ）　□ 小学校（ 1種 ・ 2種 ）
□ 中学校「社会」（ 1種 ・ 2種 ）
□ 中学校「保健体育」（ 1種 ・ 2種 ）
□ 中学校「英語」（ 1種 ・ 2種 ）
□ 高等学校「地理歴史」1種　□ 高等学校「公民」1種
□ 高等学校「保健体育」1種　□ 高等学校「英語」1種
□ 特別支援学校（知肢病）（ 1種 ・ 2種 ）

星槎大学出願書類 **様式－②**

志望理由書

氏　　名　　記入年月日　西暦20　　年　　月　　日

志望理由

星槎大学を志望した理由をお書きください。※横書き、400文字以上。文字数不足の場合、再提出となります。

（注）教員免許状の取得を目指される方

「どのような教員になりたいか」というテーマで、取得を目指される免許状の種類をふまえて、その想いを自由にお書きください。

※保健体育の教員免許状取得を目指される方は、「運動が苦手な生徒に対して、どのようにアプローチしたいか」、現職教員の方は「今後教員としてさらにどのような力をつけていきたいか」ということを「どのような教員になりたいか」という熱い想いと共にお書きください。

志望理由（横書き・400文字以上）

※黒のボールペンを使用し、楷書でていねいに記入してください。
※志望理由が書ききれない場合は、レポート用紙や原稿用紙などに書いて提出してください。

■スポーツ、文化、芸術活動等において活動実績、指導の経験などがある場合は記入してください。

活動実績 （競技歴、入賞歴・受賞歴など）	
指導歴	

■アレルギー等をお持ちの場合は記入してください。

アレルギー等	

■入学検定料払込金受領証（正科生のみ）

入学検定料をお払い込みいただいた際の受領証（原本）を以下に貼付してください（折り曲げ可）。

貼付欄



■入学相談会チケット

相談会等に参加された際のチケット等をお持ちの場合は以下に貼付してください。

貼付欄



星槎大学出願書類 **様式－③**

教職課程登録申込書（兼）調査書

【注意】 ①教員免許状の取得を目指される方は科目数問わず、必ず提出してください（資格履修生、幼稚園教諭免許状特例講座除く）。
②すべての項目を記入してください。

教職課程登録を申し込みます。

申込日：西暦20　　年　　月　　日　　署　名：

学籍番号 （事務局記入）				専　攻 （正科生のみ）	
氏　名	ふりがな			在住 都道府県	都道府県
	漢　字	姓	名		
生年月日	西暦　　年　　月　　日			性　別	□男　□女

取得希望免許状 ※1種2種については、いずれかに○印をつけてください。	□幼稚園（1種・2種）　□小学校（1種・2種） □中学校「社会」（1種・2種）　□中学校「保健体育」（1種・2種） □中学校「英語」（1種・2種）　□高等学校「地理歴史」1種 □高等学校「公民」1種　□高等学校「保健体育」1種 □高等学校「英語」1種　□特別支援学校（知肢病）（1種・2種）
教育実習※1	□必要　（希望時期:　　年度）※2023年度以降を記入してください。 □不要（理由:　□他大学で実施済（予定）　□その他（　　））
介護等体験※2 （正科生のみ申込可）	□必要　（希望時期:　　年度　※2023年度以降を記入してください。／希望都道府県:　　） □不要（理由:　□他大学で実施済（予定）　□特別支援学校免許状所有 □その他（　　））

基礎資格 （最終学歴）	□学士あり（4年制大学卒業資格）　□短期大学士あり（短期大学卒業資格）　□専門学校卒業　□高等学校卒業 □学士取得中（在籍大学名:　　／卒業見込年月:西暦＿＿年＿月）　□その他（　　）
所有免許状 ※1種2種については、いずれかに○印をつけてください。	□幼稚園（専修・1種・2種）　□小学校（専修・1種・2種） □中学校（専修・1種・2種）教科＿＿＿＿　□高等学校（専修・1種）教科＿＿＿＿ □特別支援学校（専修・1種・2種）（領域:　　） □所有免許状なし □他大学等で取得中　西暦 20＿年＿月＿日 取得見込み（学校種・教科:　　）
他大での教職単位	□取得希望免許状の修得単位あり（66条の6に定める科目も含む）⇒「学力に関する証明書」の提出が必要です　□修得単位なし
教員としての勤務経験	□有　⇒　勤務経験をいかすことができるか、教育委員会へ確認が必要です（済・未）※いずれかに丸印 （具体的な勤務経験／年数:　　学校種:　　） □無
教職実践演習の受講	□必要 □不要（理由:　□他大学で同じ学校種の同一科目を修得済（予定）　□他免許状取得時に修得済（予定） □特別支援学校教諭免許状希望のため　□その他（　　））

■提出が必要となる書類について

書類の種類	提出が必要となる方	提出状況（該当する場合チェック）
学力に関する証明書※3	他の大学等での修得単位がある方	□既に提出済（出願時・入学前相談時）
所有免許状のコピー	既に免許状を所有されている方	□既に提出済（出願時・入学前相談時）
健康診断書（様式-④）※4	保健体育の免許状取得を目指される方	□出願書類に同封

※1 教育実習前年度の年度当初（4～5月）に教育実習実施申請、内諾活動事前面接の実施等が必要です。
また、教育実習前年度までに本学が定める教育実習履修要件を満たす必要があります。
※2 介護等体験の実施前年度の11月末までに「介護等体験実施申請書」の提出が必要です。
※3 教職課程で修得された単位についての証明書で、単位を修得された大学で発行されます（「成績・単位修得証明書」とは異なります）。
※4 出願後、履修科目登録前までに提出してください（毎年提出が必要になります）。

資料 2-1-4

星槎大学　教職課程履修規程

（趣旨）

第１条　この規程は、星槎大学学則（以下「学則」という。）第３８条５に基づき、星槎大学（以下「本学」という。）における教職課程（以下「本課程」という。）の履修に関し必要な事項を定める。

（定義）

第２条　本課程を履修し教育職員免許状を取得しようとする者は、「教育職員免許法」および、「教育職員免許法施行規則」に定めるところに従い、本学所定の単位を取得しなければならない。

（教員免許状の種類）

第３条　本学共生科学部共生科学科各専攻において取得できる教育職員免許状（以下「免許状」という）は以下のとおりである。

専　攻	免許状
共生科学専攻	中学校教諭一種免許状（社会） 高等学校教諭一種免許状（地理歴史） 高等学校教諭一種免許状（公民） 特別支援学校教諭一種免許状（知的障害者・肢体不自由者･病弱者）
初等教育専攻	幼稚園教諭一種免許状 小学校教諭一種免許状
スポーツ身体表現専攻	中学校教諭一種免許状（保健体育） 高等学校教諭一種免許状（保健体育）
グローカルコミュニケーション専攻	中学校教諭一種免許状（英語） 高等学校教諭一種免許状（英語）

（要件）

第４条　前条の免許状を取得しようとする者は、以下の条件を充たさなければならない。

１．学則第４６条に定める卒業に必要な要件を充たしていること。

２．幼稚園教諭一種免許状の取得に関する必要単位について

（１）以下の教職免許法施行規則第６６条の６に定める科目より、必修単位を含め８単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	日本国憲法	2	1科目選択必修	英語コミュニケーション（1）	2
必修	スポーツ（1）	1		英語コミュニケーション（2）	2
必修	スポーツ（2）	1	必修	情報処理	2

（２）以下の領域及び保育内容の指導法に関する科目より、必修単位を含め２４単位以上修得していると。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	保育内容（健康）	2	必修	保育内容の指導法（健康）	2
必修	保育内容（人間関係）	2	必修	保育内容の指導法（人間関係）	2
必修	保育内容（環境）	2	必修	保育内容の指導法（環境）	2
必修	保育内容（言葉）	2	必修	保育内容の指導法（言葉）	2
必修	保育内容（音楽表現）	2	必修	保育内容の指導法（音楽表現）	2
必修	保育内容（造形表現）	2	必修	保育内容の指導法（造形表現）	2
			選択	保育内容の指導法（総合演習）	2

（３）以下の教育の基礎的理解に関する科目等より、必修単位を含め２５単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	教育原理（初等）	2	必修	教育方法・技術論（初等）	2
必修	教職概論（初等）	2	必修	幼児理解の理論と方法	2
必修	教育経営・学校安全論（初等）	2	必修	教育相談（初等）	2
必修	教育心理学（初等）	2	必修	教育実習（初等）（Ｉ）	5
必修	特別の支援を必要とする幼児・児童の理解	2	選択	教育実習（初等）（２）	3
必修	教育課程論（初等）	2	必修	教職実践演習（初等）	2

（４）先に示した領域及び保育内容の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等及び以下の大学が独自に設定する科目も含め５１単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
選択	生涯学習論	2	選択	授業実践演習(初等)	2
選択	発達障害概論	2	選択	アクティブラーニング演習	2
選択	持続可能な開発のための教育（ESD）	2	選択	多様な幼児・児童の支援演習	2
選択	世界の教育事情とカリキュラム・マネジメント	2	選択	学校ボランティア(初等)Ⅰ	1
選択	ワーク・ライフ・バランス論	2	選択	学校ボランティア(初等)Ⅱ	1

３．小学校教諭一種免許状の取得に関する必要単位について

（１）以下の教職免許法施行規則第６６条の６に定める科目より、必修単位を含め８単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	日本国憲法	2	1科目選択必修	英語コミュニケーション（1）	2
必修	スポーツ（1）	1		英語コミュニケーション（2）	2
必修	スポーツ（2）	1	必修	情報処理	2

（２）以下の教科及び教科の指導法に関する科目より、必修単位を含め４０単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	教科（国語）	2	必修	初等教科教育法（国語）	2
必修	教科（社会）	2	必修	初等教科教育法（社会）	2
必修	教科（算数）	2	必修	初等教科教育法（算数）	2
必修	教科（理科）	2	必修	初等教科教育法（理科）	2
必修	教科（生活）	2	必修	初等教科教育法（生活）	2
必修	教科（音楽）	2	必修	初等教科教育法（音楽）	2
必修	教科（図画工作）	2	必修	初等教科教育法(図画工作)	2
必修	教科（家庭）	2	必修	初等教科教育法（家庭）	2
必修	教科（体育）	2	必修	初等教科教育法（体育）	2
必修	教科（外国語）	2	必修	初等教科教育法（外国語）	2

（３）以下の教育の基礎的理解に関する科目等より、必修単位を含め２９単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	教育原理（初等）	2	必修	特別活動の指導法（初等）	1
必修	教職概論（初等）	2	必修	教育方法・技術論（初等）	2
必修	教育経営・学校安全論（初等）	2	必修	生徒・進路指導論（初等）	2
必修	教育心理学（初等）	2	必修	教育相談（初等）	2
必修	特別の支援を必要とする幼児・児童の理解	2	必修	教育実習（初等）（1）	5
必修	教育課程論（初等）	2	選択	教育実習（初等）（2）	3
必修	道徳の理論・指導法（初等）	2	必修	教職実践演習（初等）	2
必修	総合的な学習の時間の指導法（初等）	1			

（４）先に示した教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等及び以下の大学が独自に設定する科目も含め５９単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
選択	生涯学習論	2	選択	授業実践演習(初等)	2
選択	発達障害概論	2	選択	アクティブラーニング演	2

				習	
選択	持続可能な開発のための教育（ESD）	2	選択	多様な幼児・児童の支援演習	2
選択	世界の教育事情とカリキュラム・マネジメント	2	選択	学校ボランティア(初等)Ⅰ	1
選択	ワーク・ライフ・バランス論	2	選択	学校ボランティア(初等)Ⅱ	1

４．中学校教諭一種免許状の取得に関する必要単位について

（１)社会

ア.以下の教職免許法施行規則第６６条の６に定める科目より、必修単位を含め８単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	日本国憲法	2	1科目選択必修	英語コミュニケーション（１）	2
必修	スポーツ（１）	1		英語コミュニケーション（２）	2
必修	スポーツ（２）	1	必修	情報処理	2

イ．以下の教科及び教科の指導法に関する科目より、必修単位を含め２８単位以上修得していること。

①教科に関する専門的事項

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	歴史概説Ⅰ	2	いずれか1科目選択必修	社会学	2
必修	歴史概説Ⅱ	2		経済学	2
選択	アジアの近代と社会	2	1科目以上選択必修	医療社会学	2
必修	地理概説Ⅰ	2		比較文化論	2
1科目以上選択必修	地理概説Ⅱ	2		環境社会学	2
	風土と内発的発展	2		国際ジャーナリズム論	2
	地理情報システム(GIS)演習	2		問題解決のための国際協働論	2
必修	法学Ⅰ	2	いずれか1科目選択必修	哲学・倫理学	2
1科目以上選択必修	法学Ⅱ	2		宗教学	2
	国際法	2	1科目以上選択必修	環境倫理	2
	国際関係論	2		公共哲学	2
	環境法	2			
	政治学	2			

②教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
選択	公共演習	2	選択	人権演習	2
選択	平和演習	2			

③各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	社会科公民科指導法Ⅰ	2	必修	社会科公民科指導法Ⅲ	2
必修	社会科公民科指導法Ⅱ	2	必修	社会科公民科指導法Ⅳ	2

ウ．以下の教育の基礎的理解に関する科目等より、必修単位を含め２９単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	教育原理（中等）	2	必修	特別活動の指導法（中等）	1
必修	教職概論（中等）	2	必修	教育方法・技術論（中等）	2
必修	教育経営・学校安全論（中等）	2	必修	生徒・進路指導論（中等）	2
必修	教育心理学（中等）	2	必修	教育相談（中等）	2
必修	特別の支援を必要とする生徒の理解	2	必修	教育実習（中等）Ⅰ（1）	5
必修	教育課程論（中等）	2	選択	教育実習（中等）Ⅰ（2）	3
必修	道徳の理論・指導法（中等）	2	選択	教育実習（中等）Ⅱ	3
必修	総合的な学習の時間の指導法（中等）	1	必修	教職実践演習（中等）	2

エ．先に示した教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等及び以下の大学が独自に設定する科目も含め５９単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
選択	生涯学習論	2	選択	授業実践演習（中等）	2
選択	発達障害概論	2	選択	アクティブラーニング演習	2
選択	持続可能な開発のための教育（ESD）	2	選択	多様な生徒の支援演習	2
選択	世界の教育事情とカリキュラム・マネジメント	2	選択	学校ボランティア(中等)Ⅰ	1
選択	ワーク・ライフ・バランス論	2	選択	学校ボランティア(中等)Ⅱ	1

（２）保健体育

ア．以下の教職免許法施行規則第６６条の６に定める科目より、必修単位を含め８単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	日本国憲法	２	１科目選択必修	英語コミュニケーション（１）	２
必修	スポーツ（１）	１		英語コミュニケーション（２）	２
必修	スポーツ（２）	１	必修	情報処理	２

イ．以下の教科及び教科の指導法に関する科目より、必修単位を含め３３単位以上修得していること。

①教科に関する専門的事項

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	体つくり運動	１	必修	運動学	２
必修	器械体操	１	必修	生理学	２
必修	陸上	１	必修	スポーツ生理学	２
必修	水泳	１	選択	解剖学	２
必修	野球	１	必修	衛生学	２
必修	サッカー	１	必修	公衆衛生学	２
必修	バレーボール	１	必修	学校保健概論	２
必修	柔道	１	必修	救急処置法	２
必修	ダンス	１			
選択	バドミントン	１			
１科目選択必修	スポーツ原理	２			
	スポーツ心理学	２			
	スポーツ経営管理論	２			
	スポーツ社会学	２			
	体育史	２			

②教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
選択	陸上演習	２	選択	武道演習	２
選択	球技演習	２	選択	ダンス演習	２

③各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	保健体育科指導法Ⅰ	２	必修	保健体育科指導法Ⅲ	２
必修	保健体育科指導法Ⅱ	２	必修	保健体育科指導法Ⅳ	２

ウ．以下の教育の基礎的理解に関する科目等より、必修単位を含め２９単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数

必修	教育原理（中等）	2	必修	特別活動の指導法（中等）	1
必修	教職概論（中等）	2	必修	教育方法・技術論（中等）	2
必修	教育経営・学校安全論（中等）	2	必修	生徒・進路指導論（中等）	2
必修	教育心理学（中等）	2	必修	教育相談（中等）	2
必修	特別の支援を必要とする生徒の理解	2	必修	教育実習（中等）Ⅰ（1）	5
必修	教育課程論（中等）	2	選択	教育実習（中等）Ⅰ（2）	3
必修	道徳の理論・指導法（中等）	2	選択	教育実習（中等）Ⅱ	3
必修	総合的な学習の時間の指導法（中等）	1	必修	教職実践演習（中等）	2

エ．先に示した教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等及び以下の大学が独自に設定する科目も含め５９単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
選択	生涯学習論	2	選択	授業実践演習（中等）	2
選択	発達障害概論	2	選択	アクティブラーニング演習	2
選択	持続可能な開発のための教育（ESD）	2	選択	多様な生徒の支援演習	2
選択	世界の教育事情とカリキュラム・マネジメント	2	選択	学校ボランティア(中等)Ⅰ	1
選択	ワーク・ライフ・バランス論	2	選択	学校ボランティア(中等)Ⅱ	1

（3）英語

ア．以下の教職免許法施行規則第６６条の６に定める科目より、必修単位を含め８単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	日本国憲法	2	1科目選択必修	英語コミュニケーション（1）	2
必修	スポーツ（1）	1		英語コミュニケーション（2）	2
必修	スポーツ（2）	1	必修	情報処理	2

イ．以下の教科及び教科の指導法に関する科目より、必修単位を含め２８単位以上修得していること。

①教科に関する専門的事項

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	英語学概論Ⅰ	2	選択	英語表現（writing）	2
必修	英語学概論Ⅱ	2	選択	英語表現（conversation）	2
必修	英語文学論（1）	2	選択	英語表現（presentation）	2
選択	英語文学論（2）	2	必修	異文化理解	2

必修	英語文学講読（１）	２	選択	異文化間コミュニケーション	２
選択	英語文学講読（２）	２	選択	国際関係論	２
必修	実践英語コミュニケーションⅠ	２	選択	比較文化論	２
必修	実践英語コミュニケーションⅡ	２	選択	国際ジャーナリズム論	２

②教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
選択	英語演習（１）	２	選択	英語演習（２）	２

③各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	英語科指導法Ⅰ	２	必修	英語科指導法Ⅲ	２
必修	英語科指導法Ⅱ	２	必修	英語科指導法Ⅳ	２

ウ．以下の教育の基礎的理解に関する科目等より、必修単位を含め２９単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	教育原理（中等）	２	必修	特別活動の指導法（中等）	１
必修	教職概論（中等）	２	必修	教育方法・技術論（中等）	２
必修	教育経営・学校安全論（中等）	２	必修	生徒・進路指導論（中等）	２
必修	教育心理学（中等）	２	必修	教育相談（中等）	２
必修	特別の支援を必要とする生徒の理解	２	必修	教育実習（中等）Ⅰ（１）	５
必修	教育課程論（中等）	２	選択	教育実習（中等）Ⅰ（２）	３
必修	道徳の理論・指導法（中等）	２	選択	教育実習（中等）Ⅱ	３
必修	総合的な学習の時間の指導法（中等）	１	必修	教職実践演習（中等）	２

エ．先に示した教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等及び以下の大学が独自に設定する科目も含め５９単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
選択	生涯学習論	２	選択	授業実践演習（中等）	２
選択	発達障害概論	２	選択	アクティブラーニング演習	２
選択	持続可能な開発のための教育（ESD）	２	選択	多様な生徒の支援演習	２
選択	世界の教育事情とカリキュラム・マネジメント	２	選択	学校ボランティア（中等）Ⅰ	１
選択	ワーク・ライフ・バランス論	２	選択	学校ボランティア（中等）Ⅱ	１

５．高等学校教諭一種免許状の取得に関する必要単位について

（１）地理歴史

ア．以下の教職免許法施行規則第６６条の６に定める科目より、必修単位を含め８単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	日本国憲法	２	１科目選択必修	英語コミュニケーション（１）	２
必修	スポーツ（１）	１		英語コミュニケーション（２）	２
必修	スポーツ（２）	１	必修	情報処理	２

イ．以下の教科及び教科の指導法に関する科目より、必修単位を含め２４単位以上修得していること。

①教科に関する専門的事項

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	日本史Ⅰ	２	必修	人文地理学	２
必修	日本史Ⅱ	２	必修	自然地理学	２
選択	日本史演習	２	選択	地理概説Ⅰ	２
選択	歴史概説Ⅰ	２	選択	地理概説Ⅱ	２
必修	外国史Ⅰ	２	選択	地理情報システム（GIS）演習	２
必修	外国史Ⅱ	２	必修	地誌概論	２
選択	外国史演習	２	必修	地誌	２
選択	歴史概説Ⅱ	２	選択	風土と内発的発展	２
選択	アジアの近代と社会	２			

②各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	地理歴史科指導法Ⅰ	２	選択	地理歴史科指導法Ⅱ	２

ウ．以下の教育の基礎的理解に関する科目等より、必修単位を含め２５単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	教育原理（中等）	２	必修	教育方法・技術論（中等）	２
必修	教職概論（中等）	２	必修	生徒・進路指導論（中等）	２
必修	教育経営・学校安全論（中等）	２	必修	教育相談（中等）	２
必修	教育心理学（中等）	２	必修	教育実習（中等）Ⅰ（２）	３
必修	特別の支援を必要とする生徒の理解	２	選択	教育実習（中等）Ⅰ（１）	５
必修	教育課程論（中等）	２	選択	教育実習（中等）Ⅱ	３
必修	総合的な学習の時間の指導法（中等）	１	必修	教職実践演習（中等）	２
必修	特別活動の指導法（中等）	１			

エ．先に示した教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等及び以下の大学が独自に設定する科目も含め５９単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
選択	生涯学習論	2	選択	授業実践演習（中等）	2
選択	道徳の理論・指導法（中等）	2	選択	アクティブラーニング演習	2
選択	発達障害概論	2	選択	多様な生徒の支援演習	2
選択	持続可能な開発のための教育（ESD）	2	選択	学校ボランティア(中等)Ⅰ	1
選択	世界の教育事情とカリキュラム・マネジメント	2	選択	学校ボランティア(中等)Ⅱ	1
選択	ワーク・ライフ・バランス論	2			

（２)公民

ア．以下の教職免許法施行規則第６６条の６に定める科目より、必修単位を含め８単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	日本国憲法	2	1科目選択必修	英語コミュニケーション（1）	2
必修	スポーツ（1）	1		英語コミュニケーション（2）	2
必修	スポーツ（2）	1	必修	情報処理	2

イ．以下の教科及び教科の指導法に関する科目より、必修単位を含め２４単位以上修得していること。

①教科に関する専門的事項

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	法学Ⅰ	2	いずれか1科目選択必修	哲学・倫理学	2
必修	国際法	2		宗教学	2
1科目以上選択必修	法学Ⅱ	2	1科目以上選択必修	心理学（1）	2
	国際関係論	2		心理学（2）	2
	環境法	2		環境倫理	2
	政治学	2		公共哲学	2
いずれか1科目選択必修	社会学	2			
	経済学	2			
1科目以上選択必修	医療社会学	2			
	比較文化論	2			
	環境社会学	2			
	国際ジャーナリズム論	2			
	問題解決のための国際協働論	2			

②教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
選択	公共演習	2	選択	人権演習	2
選択	平和演習	2			

③各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	社会科公民科指導法Ⅰ	2	選択	社会科公民科指導法Ⅲ	2
必修	社会科公民科指導法Ⅱ	2	選択	社会科公民科指導法Ⅳ	2

ウ．以下の教育の基礎的理解に関する科目等より、必修単位を含め２５単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	教育原理（中等）	2	必修	教育方法・技術論（中等）	2
必修	教職概論（中等）	2	必修	生徒・進路指導論（中等）	2
必修	教育経営・学校安全論（中等）	2	必修	教育相談（中等）	2
必修	教育心理学（中等）	2	必修	教育実習（中等）Ⅰ（２）	3
必修	特別の支援を必要とする生徒の理解	2	選択	教育実習（中等）Ⅰ（１）	5
必修	教育課程論（中等）	2	選択	教育実習（中等）Ⅱ	3
必修	総合的な学習の時間の指導法（中等）	1	必修	教職実践演習（中等）	2
必修	特別活動の指導法（中等）	1			

エ．先に示した教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等及び以下の大学が独自に設定する科目も含め５９単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
選択	生涯学習論	2	選択	授業実践演習（中等）	2
選択	道徳の理論・指導法（中等）	2	選択	アクティブラーニング演習	2
選択	発達障害概論	2	選択	多様な生徒の支援演習	2
選択	持続可能な開発のための教育（ESD）	2	選択	学校ボランティア(中等)Ⅰ	1
選択	世界の教育事情とカリキュラム・マネジメント	2	選択	学校ボランティア(中等)Ⅱ	1
選択	ワーク・ライフ・バランス論	2			

（３）保健体育

ア．以下の教職免許法施行規則第６６条の６に定める科目より、必修単位を含め８単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	日本国憲法	2	1科目選択必修	英語コミュニケーション（1）	2
必修	スポーツ（1）	1		英語コミュニケーション（2）	2
必修	スポーツ（2）	1	必修	情報処理	2

イ．以下の教科及び教科の指導法に関する科目より、必修単位を含め２９単位以上修得していること。

①教科に関する専門的事項

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	体つくり運動	1	必修	運動学	2
必修	器械体操	1	必修	生理学	2
必修	陸上	1	必修	スポーツ生理学	2
必修	水泳	1	選択	解剖学	2
必修	野球	1	必修	衛生学	2
必修	サッカー	1	必修	公衆衛生学	2
必修	バレーボール	1	必修	学校保健概論	2
必修	柔道	1	必修	救急処置法	2
必修	ダンス	1			
選択	バドミントン	1			
1科目選択必修	スポーツ原理	2			
	スポーツ心理学	2			
	スポーツ経営管理論	2			
	スポーツ社会学	2			
	体育史	2			

②教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
選択	陸上演習	2	選択	武道演習	2
選択	球技演習	2	選択	ダンス演習	2

③各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	保健体育科指導法Ⅰ	2	選択	保健体育科指導法Ⅲ	2
必修	保健体育科指導法Ⅱ	2	選択	保健体育科指導法Ⅳ	2

ウ．以下の教育の基礎的理解に関する科目等より、必修単位を含め２５単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	教育原理（中等）	2	必修	教育方法・技術論（中等）	2
必修	教職概論（中等）	2	必修	生徒・進路指導論（中等）	2
必修	教育経営・学校安全論（中等）	2	必修	教育相談（中等）	2
必修	教育心理学（中等）	2	必修	教育実習（中等）Ⅰ（２）	3
必修	特別の支援を必要とする生徒の理解	2	選択	教育実習（中等）Ⅰ（１）	5
必修	教育課程論（中等）	2	選択	教育実習（中等）Ⅱ	3
必修	総合的な学習の時間の指導法（中等）	1	必修	教職実践演習（中等）	2
必修	特別活動の指導法（中等）	1			

エ．先に示した教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等及び以下の大学が独自に設定する科目も含め５９単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
選択	生涯学習論	2	選択	授業実践演習（中等）	2
選択	道徳の理論・指導法（中等）	2	選択	アクティブラーニング演習	2
選択	発達障害概論	2	選択	多様な生徒の支援演習	2
選択	持続可能な開発のための教育（ESD）	2	選択	学校ボランティア（中等）Ⅰ	1
選択	世界の教育事情とカリキュラム・マネジメント	2	選択	学校ボランティア（中等）Ⅱ	1
選択	ワーク・ライフ・バランス論	2			

（４）英語

ア．以下の教職免許法施行規則第６６条の６に定める科目より、必修単位を含め８単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	日本国憲法	2	1科目選択必修	英語コミュニケーション（１）	2
必修	スポーツ（１）	1		英語コミュニケーション（２）	2
必修	スポーツ（２）	1	必修	情報処理	2

イ．以下の教科及び教科の指導法に関する科目より、必修単位を含め２４単位以上修得していること。

①教科に関する専門的事項

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	英語学概論Ⅰ	2	選択	英語表現（writing）	2
必修	英語学概論Ⅱ	2	選択	英語表現（conversation）	2
必修	英語文学論（１）	2	選択	英語表現（presentation）	2
選択	英語文学論（２）	2	必修	異文化理解	2
必修	英語文学講読（１）	2	選択	異文化間コミュニケーション	2
選択	英語文学講読（２）	2	選択	国際関係論	2
必修	実践英語コミュニケーションⅠ	2	選択	比較文化論	2
必修	実践英語コミュニケーションⅡ	2	選択	国際ジャーナリズム論	2

②教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
選択	英語演習（１）	2	選択	英語演習（２）	2

③各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	英語科指導法Ⅰ	2	選択	英語科指導法Ⅲ	2
必修	英語科指導法Ⅱ	2	選択	英語科指導法Ⅳ	2

ウ．以下の教育の基礎的理解に関する科目等より、必修単位を含め２５単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	教育原理（中等）	2	必修	教育方法・技術論（中等）	2
必修	教職概論（中等）	2	必修	生徒・進路指導論（中等）	2
必修	教育経営・学校安全論（中等）	2	必修	教育相談（中等）	2
必修	教育心理学（中等）	2	選択	教育実習（中等）Ⅰ（１）	5
必修	特別の支援を必要とする生徒の理解	2	必修	教育実習（中等）Ⅰ（２）	3
必修	教育課程論（中等）	2	選択	教育実習（中等）Ⅱ	3
必修	総合的な学習の時間の指導法（中等）	1	必修	教職実践演習（中等）	2
必修	特別活動の指導法（中等）	1			

エ．先に示した教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目等及び以下の大学が独自に設定する科目も含め５９単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
選択	生涯学習論	2	選択	授業実践演習（中等）	2

選択	道徳の理論・指導法（中等）	2	選択	アクティブラーニング演習	2
選択	発達障害概論	2	選択	多様な生徒の支援演習	2
選択	持続可能な開発のための教育（ESD）	2	選択	学校ボランティア(中等)Ⅰ	1
選択	世界の教育事情とカリキュラム・マネジメント	2	選択	学校ボランティア(中等)Ⅱ	1
選択	ワーク・ライフ・バランス論	2			

６．特別支援学校教諭一種免許状（知的障害者・肢体不自由者･病弱者）の取得に関する必要単位について

（１）小学校･中学校･高等学校又は幼稚園の教諭の普通免許状を有しているまたは取得見込みであること。

（２）以下の特別支援教育に関する科目より、必修単位を含め２９単位以上修得していること。

区分	科目名	単位数	区分	科目名	単位数
必修	特別支援教育論	2	必修	聴覚障害教育総論	2
選択	障害児教育総論	2	必修	視覚障害教育総論	2
必修	知的障害児・者の心理・生理・病理	2	必修	発達障害概論	2
必修	肢体不自由児・者の心理・生理・病理	2	選択	発達障害教育指導法(１)	2
必修	病弱児・者の心理・生理・病理	2	選択	発達障害教育指導法(２)	2
必修	知的障害児・者への支援	2	選択	発達障害の判定とその教育的対応Ⅰ	1
必修	肢体不自由児・者への支援	2	選択	発達障害の判定とその教育的対応Ⅱ	1
必修	病弱児・者への支援	2	選択	自閉症児・者の心理	2
必修	知的障害教育総論	2	選択	自閉症児・者への支援	2
必修	肢体不自由教育総論	2	必修	教育実習（特別支援）	3
必修	病弱教育総論	2			

（教育実習の要件）

第５条　「教育実習」は、以下に掲げる要件を満たす者に限って履修できるものとする。

１．共通要件

①総修得単位数

学士未取得者	学士既取得者
総修得単位数が９３単位以上であること	なし

②ガイダンス

以下のガイダンス等に参加していること。

ガイダンス名	参加年度

教職課程ガイダンス	教職課程登録年度以降
教育実習ガイダンス	教育実習を履修する年度
教育実習内諾活動ガイダンス	教育実習内諾活動を行う年度
内諾活動事前面談	教育実習内諾活動を行う年度
介護等の体験ガイダンス	介護等の体験を行う年度（小・中のみ）

③本学で懲戒処分を受けていない者

２．科目履修要件

①幼稚園教諭一種免許状

６６条の６に関する科目	「日本国憲法」「体育」「外国語コミュニケーション」「情報機器の操作」の４区分のうち、３区分（６単位）以上修得していること。
領域及び保育内容の指導法に関する科目	【領域に関する専門的事項】より３科目以上 【保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。)】より３科目以上を修得していること。
教育の基礎的理解に関する科目等	以下の必修５科目を修得していること。 「教育原理（初等)」「教職概論（初等)」「特別の支援を必要とする幼児・児童の理解」「教育課程論（初等)」「教育方法・技術論（初等)」

②小学校教諭一種免許状

６６条の６に関する科目	「日本国憲法」「体育」「外国語コミュニケーション」「情報機器の操作」の４区分のうち、３区分（６単位）以上修得していること。
教科及び教科の指導法に関する科目	【教科に関する専門的事項】より５科目以上 【各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。)】より５科目以上を修得していること。
教育の基礎的理解に関する科目等	以下の必修６科目以上を修得していること。 「教育原理（初等)」「教職概論（初等)」「特別の支援を必要とする幼児・児童の理解」「教育課程論（初等)」「道徳の理論・指導法（初等)」「教育方法・技術論（初等)」

③中学校教諭一種免許状（社会）

６６条の６に関する科目	「日本国憲法」「体育」「外国語コミュニケーション」「情報機器の操作」の４区分のうち、３区分（６単位）以上修得していること。
教科及び教科の指導法に関する科目	以下の必須科目８科目を修得していること。 【教科に関する専門的事項】より「歴史概説Ⅰ」「歴史概説Ⅱ」「地理概説Ⅰ」「法学Ⅰ」の４科目修得必須。 「社会学」「経済学」のいずれか１科目及び「哲学・倫理学」「宗教学」のいずれか１科目 【各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。)】より 「社会科公民科指導法Ⅰ」「社会科公民科指導法Ⅱ」の２科目修得必須。
教育の基礎的理解に関する科目等	以下の必修６科目を修得していること。 「教育原理（中等)」「教職概論（中等)」「特別の支援を必要とする生徒の理解」

	「教育課程論（中等）」「道徳の理論・指導法（中等）」「教育方法・技術論（中等）」

④中学校教諭一種免許状（保健体育）

６６条の６に関する科目	「日本国憲法」「体育」「外国語コミュニケーション」「情報機器の操作」の４区分のうち、３区分（６単位）以上修得していること。
教科及び教科の指導法に関する科目	以下の合計１１科目を修得していること。 【教科に関する専門的事項】より必修科目（選択必須科目含む）９科目以上 【各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）】より 「保健体育科指導法Ⅰ」「保健体育科指導法Ⅱ」の２科目
教育の基礎的理解に関する科目等	以下の必修６科目を修得していること。 「教育原理（中等）」「教職概論（中等）」「特別の支援を必要とする生徒の理解」 「教育課程論（中等）」「道徳の理論・指導法（中等）」「教育方法・技術論（中等）」

⑤中学校教諭一種免許状（英語）

６６条の６に関する科目	「日本国憲法」「体育」「外国語コミュニケーション」「情報機器の操作」の４区分のうち、３区分（６単位）以上修得していること。
教科及び教科の指導法に関する科目	以下の必須９科目を修得していること。 【教科に関する専門的事項】より 「英語学概論Ⅰ」・「英語学概論Ⅱ」・「英語文学論（Ⅰ）」・「英語文学講読（Ⅰ）」 「実践英語コミュニケーションⅠ」「実践英語コミュニケーションⅡ」「異文化理解」 の７科目修得必須。 【各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）】より 「英語科指導法Ⅰ」「英語科指導法Ⅱ」の２科目修得必須。
教育の基礎的理解に関する科目等	以下の必修６科目を修得していること。 「教育原理（中等）」「教職概論（中等）」「特別の支援を必要とする生徒の理解」 「教育課程論（中等）」「道徳の理論・指導法（中等）」「教育方法・技術論（中等）」

⑥高等学校教諭一種免許状（地理歴史）

６６条の６に関する科目	「日本国憲法」「体育」「外国語コミュニケーション」「情報機器の操作」の４区分のうち、３区分（６単位）以上修得していること。
教科及び教科の指導法に関する科目	以下の必須１０科目を修得していること。 【教科に関する専門的事項】より 「日本史Ⅰ」・「日本史Ⅱ」・「外国史Ⅰ」・「外国史Ⅱ」「人文地理学」「自

	然地理学」「地誌概論」「地誌」の８科目修得必須。 【各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。)】より 「地理歴史科指導法Ⅰ」「地理歴史科指導法Ⅱ」の２科目修得必須。
教育の基礎的理解に関する科目等	以下の必須５科目を修得していること。 「教育原理（中等)」「教職概論（中等)」「特別の支援を必要とする生徒の理解」 「教育課程論（中等)」「教育方法・技術論（中等)」

⑦高等学校教諭一種免許状（公民）

６６条の６に関する科目	「日本国憲法」「体育」「外国語コミュニケーション」「情報機器の操作」の４区分のうち、３区分（６単位）以上修得していること。
教科及び教科の指導法に関する科目	以下の必須６科目を修得していること。 【教科に関する専門的事項】より「法学Ⅰ」「国際法」２科目必須。 「社会学」「経済学」のいずれか１科目及び「哲学・倫理学」「宗教学」のいずれか１科目 【各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。)】より 「社会科公民科指導法Ⅰ」「社会科公民科指導法Ⅱ」の２科目修得必須。
教育の基礎的理解に関する科目等	以下の必須５科目を修得していること。 「教育原理（中等)」「教職概論（中等)」「特別の支援を必要とする生徒の理解」 「教育課程論（中等)」「教育方法・技術論（中等)」

⑧高等学校教諭一種免許状（保健体育）

６６条の６に関する科目	「日本国憲法」「体育」「外国語コミュニケーション」「情報機器の操作」の４区分のうち、３区分（６単位）以上修得していること。
教科及び教科の指導法に関する科目	以下の合計１１科目を修得していること。 【教科に関する専門的事項】より必修科目（選択必須科目含む）９科目以上 【各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。)】より 「保健体育科指導法Ⅰ」「保健体育科指導法Ⅱ」の２科目
教育の基礎的理解に関する科目等	以下の必須５科目を修得していること。 「教育原理（中等)」「教職概論（中等)」「特別の支援を必要とする生徒の理解」 「教育課程論（中等)」「教育方法・技術論（中等)」

⑨高等学校教諭一種免許状（英語）

６６条の６に関する科目	「日本国憲法」「体育」「外国語コミュニケーション」「情報機器の操作」の４区分のうち、３区分（６単位）以上修得していること。
教科及び教科の指導法に関する科目	以下の必須９科目を修得していること。 【教科に関する専門的事項】より 「英語学概論Ⅰ」「英語学概論Ⅱ」「英語文学論（１)」「英語文学講読（１)」

	「実践英語コミュニケーションⅠ」「実践英語コミュニケーションⅡ」「異文化理解」の７科目修得必須。 【各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。)】より「英語科指導法Ⅰ」「英語科指導法Ⅱ」の２科目修得必須。
教育の基礎的理解に関する科目等	以下の必須５科目を修得していること。 「教育原理（中等)」「教職概論（中等)」「特別の支援を必要とする生徒の理解」 「教育課程論（中等)」「教育方法・技術論（中等)」

⑩特別支援学校教諭一種免許状（知的障害者・肢体不自由者・病弱者）

次の科目を含めて、必修科目を７科目以上修得していること。
・「特別支援教育論」　・「知的障害教育総論」　・「肢体不自由教育総論」　・「病弱教育総論」
・「発達障害概論」

３．特別支援学校教諭一種免許状（知的障害者・肢体不自由者・病弱者）取得のための教育実習について

①基礎となる教員免許状を教育実習実施年度内に取得見込み、もしくは取得済みの場合のみ履修することができる。

②基礎となる教員免許の教育実習と同年度に履修する場合、その教育実習は基礎となる教員免許状の教育実習を先に行うこと。

（教育実践演習の要件）

第６条 「教職実践演習」を履修するためには、免許状取得に必要な単位を修得もしくは修得見込みでなければならない。

（教職課程登録申し込み）

第７条 本課程を履修しようとする者は、定められた期日までに「教職課程登録申込書」を教職総合支援センターに提出しなければならない。

（費用）

第８条 前条の届出をした者は定められた期日までに「教職課程登録費」および「教育実習管理費」を納入しなければならない。ただし、一旦納入した教職課程登録費用については、原則返金しない。

項　目	金額	備　考
教職課程登録費	１０,０００円	教職課程を履修する者
教育実習管理費（幼・小免）	５０,０００円	「教育実習（初等）（１）」を履修する者で、幼稚園・小学校教諭一種免許状の取得を希望する者
教育実習管理費（幼・小免）	５０,０００円	「教育実習（初等）（２）」を履修する者で、幼稚園・小学校教諭一種免許状の取得を希望する者

教育実習管理費（中・高免）	５０,０００円	「教育実習（中等）Ⅰ（１）」を履修する者で、中学校・高等学校教諭一種免許状の取得を希望する者
教育実習管理費（中・高免）	５０,０００円	「教育実習（中等）Ⅰ（２）」「教育実習（中等）Ⅱ」を履修する者で、中学校・高等学校教諭一種免許状取得を希望する者
教育実習管理費（特支免）	５０,０００円	「教育実習（特別支援）」を履修する者で、特別支援学校免許状の取得を希望する者

（有効期間）

第８条の２ 教職課程登録の有効期間について、教育実習を伴う登録は教職実践演習、もしくは教育実習終了の年度末までとし、登録のみの場合は３年とする。

（改廃）

第９条　この規程の改廃は、別に定める規程管理規程による。

附則

この規程は、２００６（平成１８）年４月１日から施行する。

平成２１.４.１　平成２９.４.１
平成２２.４.１　平成３０.４.１
平成２３.４.１　平成３１.４.１
平成２５.４.１　令和２.４.１
平成２６.４.１　令和３.４.１
平成２７.４.１　令和３.９.３０
平成２８.４.１　令和５.４.１

資料 2-1-7

2022 年度　教職ガイダンス　参加者数・アンケート結果

2022 年 4 月 24 日実施
教職ガイダンス アンケート集計結果（報告書）

2022 年 4 月 24 日（日）に実施された教職ガイダンスのアンケートについて、数値の結果、記述回答のまとめを以下にご報告いたします。

1.　出席者数

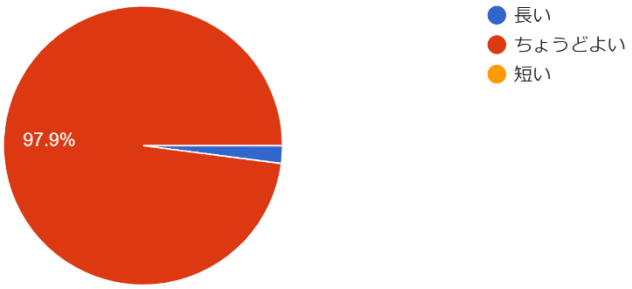
1　教職課程ガイダンス	2　内諾活動ガイダンス	3　教育実習ガイダンス	4　内諾活動事前面接
270（※）	300（※）	390	282

（注）「※」の数値は暫定値

2 - 1．**教職課程ガイダンス（アンケート有効回答数：　191　名）**

2 - 2．

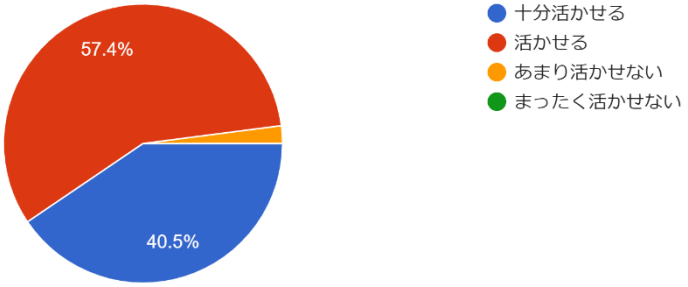
1　「教職課程ガイダンス（事務的事項）」（オンデマンド方式）の時間はどうでしたか？
195 件の回答



2 - 3 .

2 「教職課程ガイダンス（事務的事項）」（オンデマンド方式）の内容は今後に生かせそうですか？

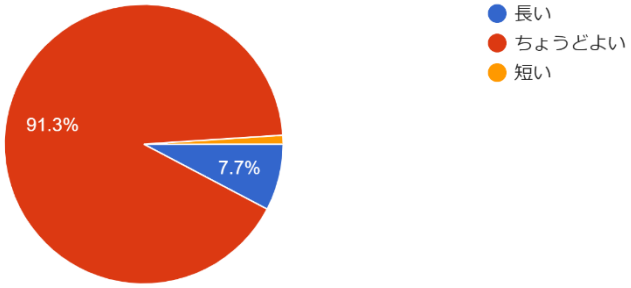
195 件の回答



2 -4

4 「教職課程ガイダンス（教育的事項）」（Webライブ方式）の時間はどうでしたか？

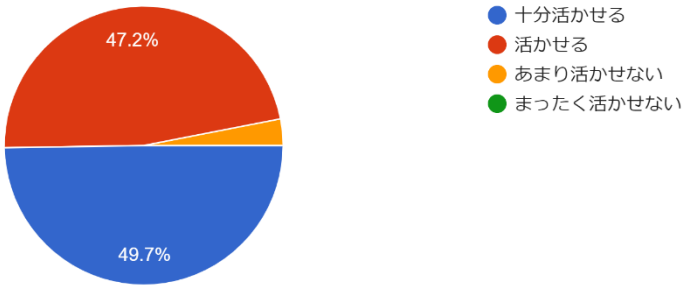
195 件の回答



2 -5

5 「教職課程ガイダンス（教育的事項）」（Webライブ方式）の内容は今後に生かせそうですか？

195 件の回答



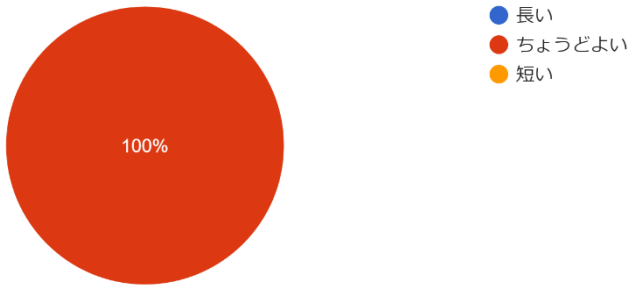
2-6　「教職課程ガイダンス（事務的事項・教育的事項）」の感想を簡単に記入してください。

・日本全国から教員を仲間と話をすることができて、とても楽しかったです。
今日のガイダンスで初めてお会いする方々の中で司会をしましたが、年齢や背景などさまざまな方と心を通わせて話すことが出来て貴重な楽しい体験でした。学科は違いますが、教師を目指すという同じ目標で一緒にがんばっていきたいと思いました。
・zoom のみでなく、会場や、日曜日以外など、幾つかの中から選んで受講できるとありがたい。
・事務的事項のガイダンスは、初めて入学してどうやって単位をとっていけばいいのか不安に思っていたので、とても参考になりました。
教育的事項は、自分と同じように学ぶ人と交流がもててやる気がもてました。
・４０歳を過ぎて教師をめざしているのは自分一人ではなく、共に学び合う学友がいることに勇気付けられた。
・WEB 参加については、もう少し日程を増やしてほしいです。
・普段ひとりでレポート作成に取り組んでいると、どうしても孤独感にさいなまれますが、今回、同じように教職を目指す方々と意見交流をしたり、なぜ教職を目指しているのかといった自己紹介を互いにできて、自分も頑張るぞというやる気を改めて持つことができた。
教職課程ガイダンスを出席することで、教育実習や自分が目指す教師像を深く考えることができた。
・感染症対策のために遠隔開催となったと思うが、会場開催も選択肢にあっても良かったのかなと思う。
・事務的ガイダンスは、オンデマンドで時間を気にせずに受けられたのが良かった。リアルタイムのガイダンスは、昼時の微妙な時間で、受けづらいなと感じました。午前に終われるといいのではないかと思いました。
・教職課程ガイダンス、内諾活動ガイダンスと分かれていますが、申込み、アンケートが一つにまとまっていると大変助かると感じました。
・質疑応答の時間が欲しかった。
・事務的事項の方がより現実味のある話を聞くことができ、有意義であった反面、昨日の教育的事項はちょっと物足りなさを感じてなりません。事務的事項が濃いためか、教育的事項の中身の薄さが気になります。

3- 1．**内諾活動ガイダンス（アンケート有効回答数：　195　名）**

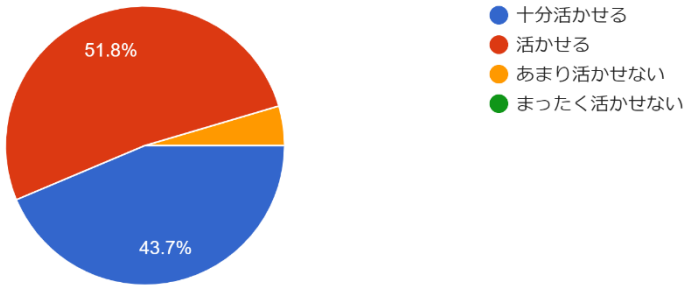
3-2

1　「内諾活動ガイダンス」（オンデマンド方式）の時間はどうでしたか？
197 件の回答



3-3

2　「内諾活動ガイダンス」（オンデマンド方式）の内容は今後に生かせそうですか？
197 件の回答

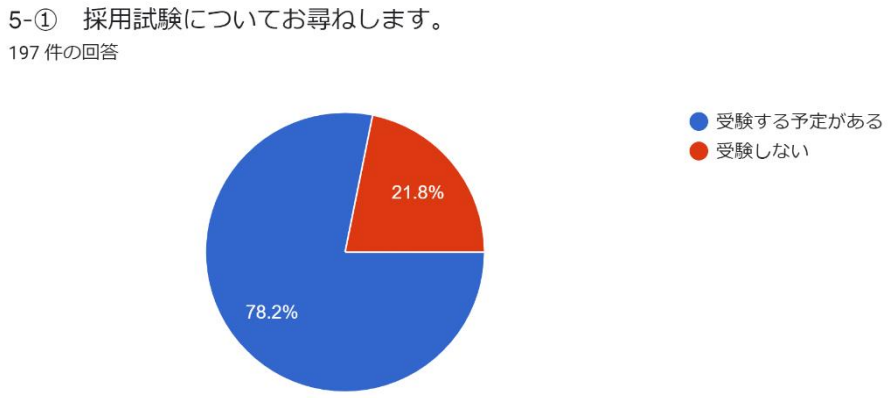


3-4　「内諾活動ガイダンス」の感想を簡単に記入してください。

・心構えや学校訪問など基礎的なことがわかってよかったが、いつでもみれるようにして欲しい
・内諾活動には大変な不安を感じています。オンデマンドではなくウェブミーティングだと同じ不安を抱える生徒間で解消できことが多いのではないかと思います。
・非常に具体的な内容でわかりやすかった。ただし、そもそも教育実習をやったことがない学生からすれば、例えば「学生の母校では教育実習を受け入れていない科目があり、「原則卒業生以外受け入れない」としている場合はどのようにお

願いするのが望ましいのか」といった例外的な場合についても触れてほしいと思った。
・内諾活動と教育実習は個人としてでなく、星槎大学の学生代表として伺うことを忘れずに行動しなくてはならない責任の重大さを感じました。
・教育実習校は受け入れの義務がなく、指導教員の先生のご厚意で指導していただくことを忘れずに、実習に向けて学習に励みたいと思います。
・分かりやすかったと思います。ですがやはり映像を見ているだけになってしまいあまり頭には入ってこなかった印象です。
・服装など身だしなみに気をつけて、元気に、そして熱意が伝わるように内諾活動を進めて行きたいと思っています。
・気が抜けそうなときに時々見たいと思った。
・オンデマンド配信にしてくださったことが本当にありがたかった。内容も初めて知ることばかりで、受講できて為になったと思います。
・他の曜日や時間の設定の中で、選ぶことができると有難いと思いました。
・自己開拓するのかどうかを早く、市の教育委員会に確認しなければならないと実感した。
・提出書類のことがわかりやすくまとまっていて為になった。いつでも見られるようにしてくれたらありがたいと思いました。

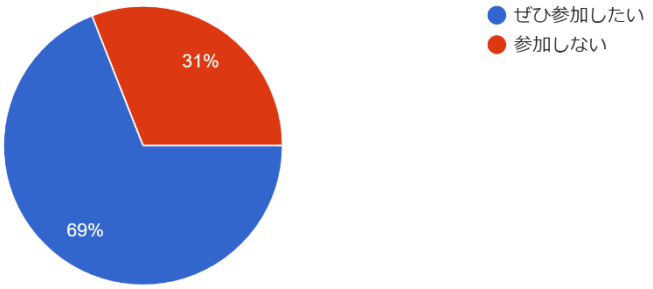
3-5



3-6

5-③今後本学開講の教員採用試験対策講座への参...・模擬授業・場面指導対策等（春・秋開講予定））

197 件の回答

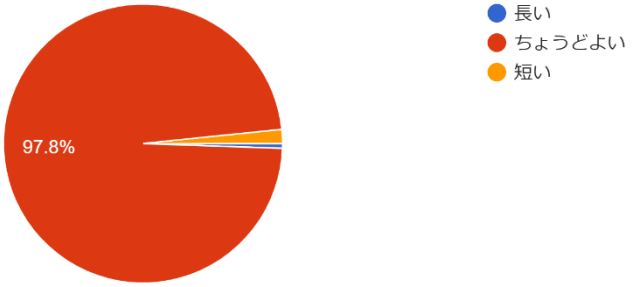


4-1　**教育実習ガイダンス（アンケート有効回答数：　183　名）**

4-2

1　「教育実習ガイダンス」（オンデマンド方式）の時間はどうでしたか？

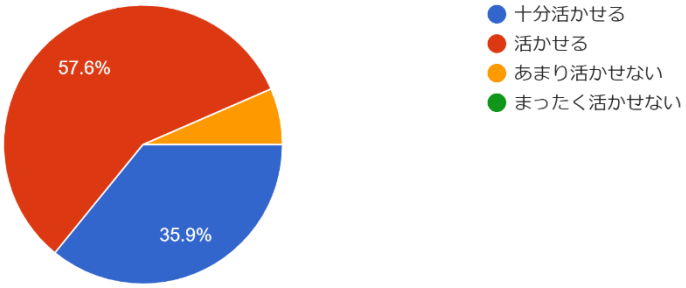
184 件の回答



4-3

2　「教育実習ガイダンス」（オンデマンド方式）の内容は今後に生かせそうですか？

184 件の回答



4-4　「教育実習ガイダンス」の感想を簡単に記入してください。

・教育実習について深く知ることができた
・実習のしおりをもとにガイダンスが進められていて分かりやすく、メモも取りやすかった。
・オンデマンドなので、都合がよい時間に見れたり、繰り返し見れたのでよかった。
・ガイダンスを受けることで教育実習へ行くという気持ちが大きくなり、自覚が芽生えた。不安な点がなくなり、しっかりこれから準備をして良いものにしていこうという気持ちになった。
・要点がまとまっていて分かりやすかった。
・この動画はいつでも見られるようにして欲しい。
・教育実習前にこのようなガイダンスがあることで、安心して実習を行えると感じた。
・もう少し詳しく細かく説明が欲しかった！
・正直拍子抜け。もっと踏み込んだ内容のガイダンスを受けたい。
・途中、小さい声でしたが、2〜3 人の笑い声が入ってるのが気になりました。教育実習心構え 10 ヶ条を参考にさせて頂き、実習に励みたいと思います。
とても参考になりました。
・時間が短いと思います。教育実習へ行った方の感想なども聞きたかった。
・手島純先生の御指導を賜ることができてありがたかったです。
・教育実習までに日がまだあるので、改めて観れるようにできるのでしょうか？観れるとありがたく思います。
・オンデマンド形式にするのであれば、何分何秒にどんな内容が話されているのか、レジュメを作った方が良いと感じました。
・一般的な教育実習の流れ（いつごろから何回くらい授業を行わせてもらうのか等）や実習までにしておいた方がいいアドバイスなどをもっと教えてもらえるとありがたいです。
・もっと学生の主体性を重視してもよいように感じました。これはやっちゃいけない、こうしなさいというルールが多すぎるように感じました。

2022 年 5 月 21 日実施
教職ガイダンス アンケート集計結果（報告書）

2022 年 5 月 21 日（土）に実施された教職ガイダンスのアンケートについて、数値の結果、記述回答のまとめを以下にご報告いたします。

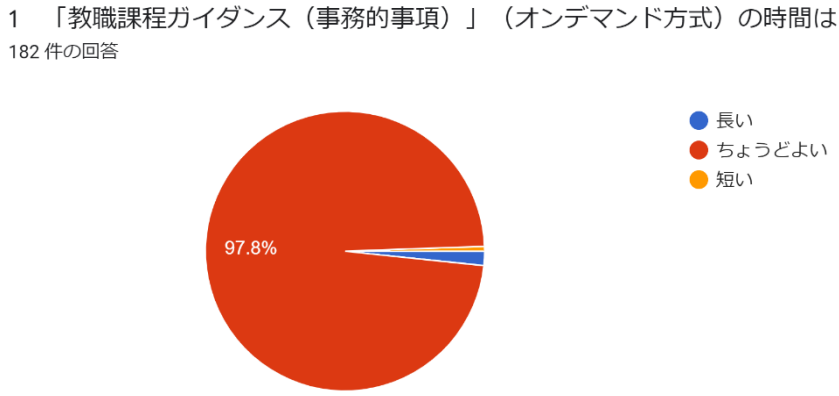
2.　出席者数

1　教職課程 ガイダンス	2　内諾活動 ガイダンス	3　内諾活動 事前面接
247（※）	251（※）	234

（注）「※」の数値は暫定値

2-1. **教職課程ガイダンス（アンケート有効回答数：　181 名）**

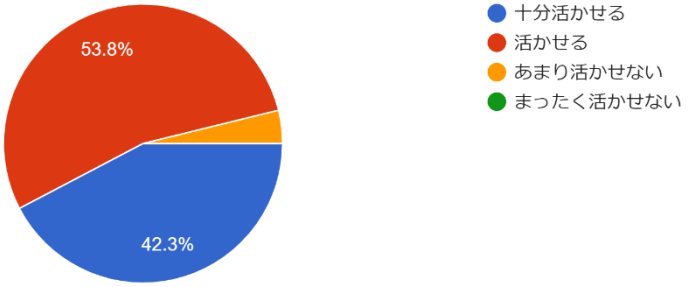
2-2.



2-3.

2　「教職課程ガイダンス（事務的事項）」（オンデマンド方式）の内容は今後に活かせそうですか？

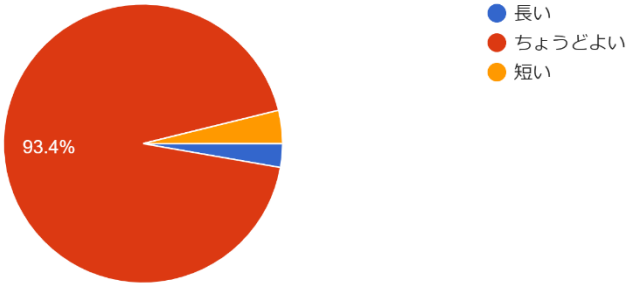
182 件の回答



2-4.

4　「教職課程ガイダンス（教育的事項）」（Webライブ方式）の時間はどうでしたか？

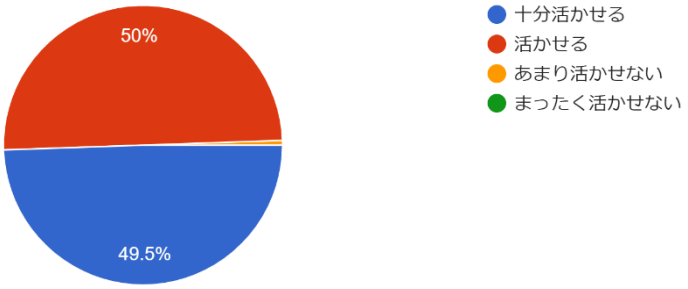
182 件の回答



2-5

5　「教職課程ガイダンス（教育的事項）」（Webライブ方式）の内容は今後に活かせそうですか？

182 件の回答



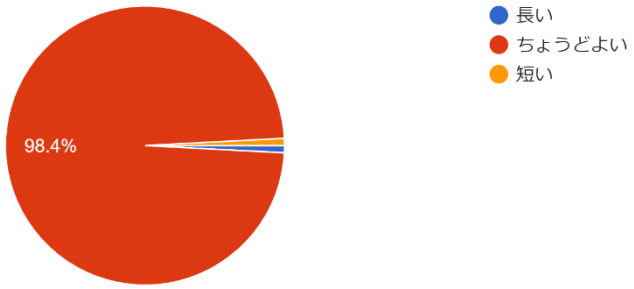
2-6.　「教職課程ガイダンス（事務的事項・教育的事項）」の感想を簡単に記入してください。

・グループディスカッションで、様々な年代の人と話すことができて、楽しかったです。
・心構えができ教育実習に向かう姿勢ができた
・共に学ぶ他の学生の意見や考え方にふれることで自身にはない視点での見方を知り刺激になったこと
・書類手続きや、内諾活動などやることは多く大変だが、やるべきことは明確になっているので、一つ一つ期限に注意しながら、しっかりと行って、充実した教育実習にしていきたいと思った。
・先生方はお忙しい中、受け入れてくださっていることを肝に銘じて取り組みます。
・「教職課程ガイダンス（教育的事項）」では、実習を受け入れたことがある先生方から見た実習生について、事例などのお話があれば、なおよかったと思います。
・ガイダンスがオンデマンドとライブ方式で 2 回行われたことで、事務的な内容と教育的な内容をそれぞれしっかりと確認することができた。またグループ学習を行うことで他の教師を目指している方々の理想の教師像や、現在教育の現場で指導をしている方々がどの様なことを大切にして生徒と向き合っているのかなどを知ることができ、今後自身が目指す教師像をより鮮明にすることができた。
・教職課程の見通しがもてた。非常に重要なガイダンスだと思う。
・免許取得までの道筋が計画的にわかってよかった。教職を一緒に頑張る人たちのお顔がみられて嬉しく、やる気に繋がった。
・教育実習を行うために、計画的に学修計画を進めること、また事前準備等について詳しく理解することが出来た。
・共生の社会生きていくために、知と慈愛の精神で臨みたいと感じた。
事務的事項で教員免許状取得においての必要な条件など理解しておくべきところを知れてよかったのと、教育的事項で教員に大切な事実習に大切なことなど学べてよかったです。

3-1. 内諾活動ガイダンス（アンケート有効回答数： 120 名）

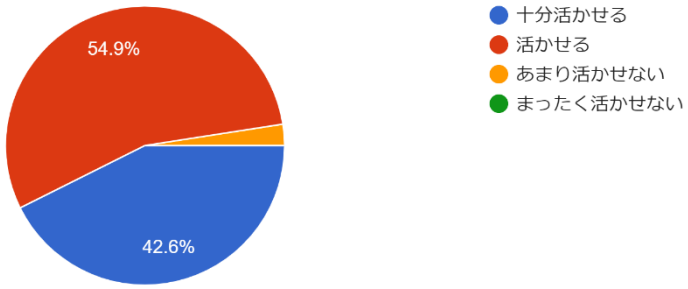
3-2.

1 「内諾活動ガイダンス」（オンデマンド方式）の時間はどうでしたか？
122 件の回答



3-4.

2 「内諾活動ガイダンス」（オンデマンド方式）の内容は今後に活かせそうですか？
122 件の回答

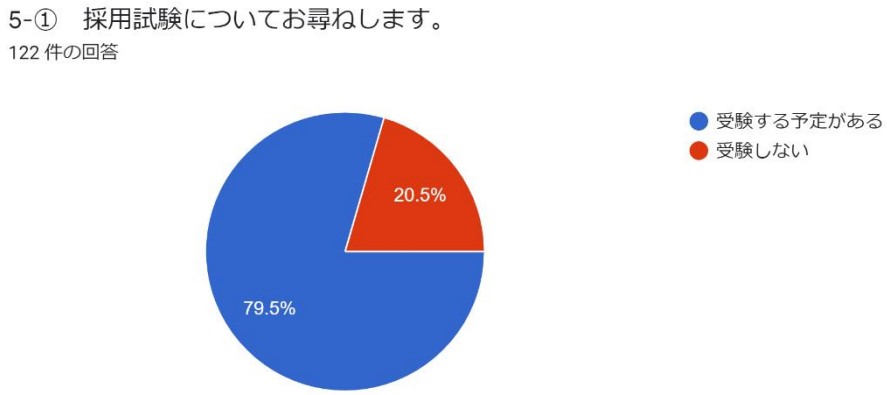


3-5. 「内諾活動ガイダンス」の感想を簡単に記入してください。

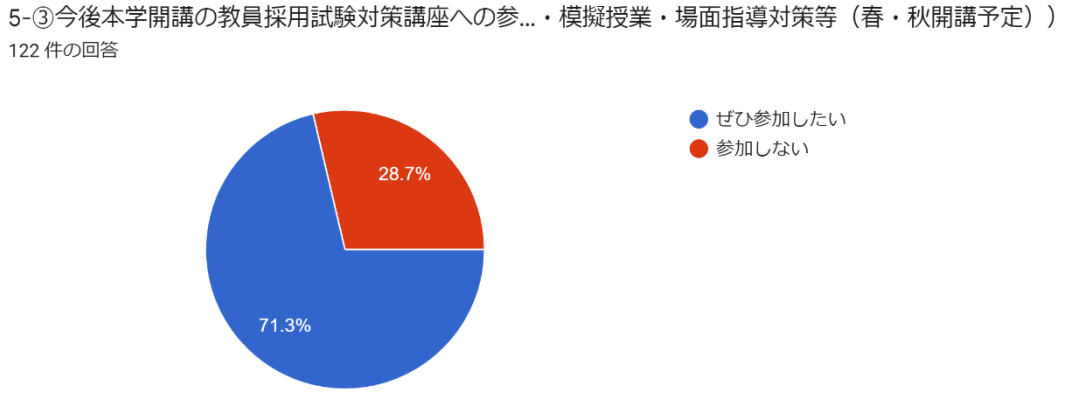
・大学の学生の代表として行くため、自分の不注意で実習校に迷惑をかけるようなことがあってはならないということを改めて理解した。内諾活動の時から実習は始まっていて、かつ、実習校は任意で実習生を引き受けてくださることを認識して、強い意識を持ってこれからの活動をしていきたい。
・説明メインで内容は分かりやすかったが、もう少し具体的な内容や事例などがあれば、より理解できるものになったと感じた。
・教育実習の手続きの具体的な流れや星槎大学としての一員という意識を再認識できた。
・学生ではなく、教師として見られているという事を念頭に置くことがポイントだと感じました。

・"教育実習の内諾までの流れがわかりやすく、理解できました。
・教育実習に行く心構えを学べた。
・内諾活動ガイダンスでスケジュールや提出書類などの期限を理解でき、また提出漏れを防ぐことができたのでよかったです。
・オンデマンドは自分の空いている時間に見れるのが良かった。
・選択できる日程が少なかったため少し不便だったが内容は充実していた。

3-6.



3-7.



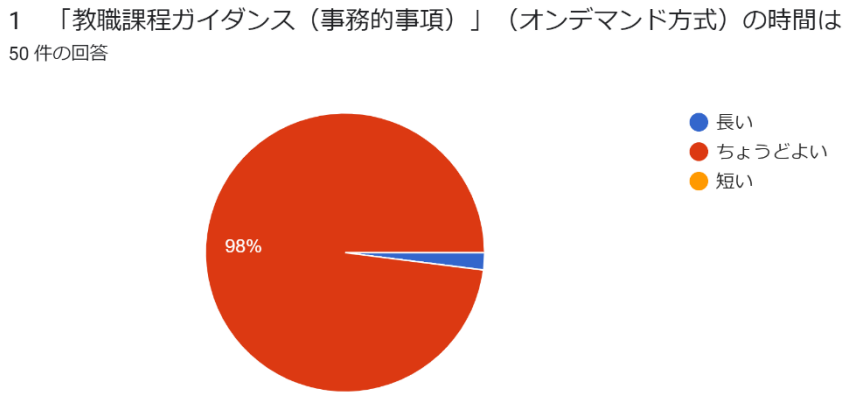
教職課程ガイダンス アンケート集計結果（報告書）
（2022 年 10 月 15 日実施）

2022 年 10 月 15 日（土）に実施された教職課程ガイダンスのアンケートについて、数値の結果、記述回答のまとめを以下にご報告いたします。

3.　出席者数　67 名

2-1. **教職課程ガイダンス（アンケート有効回答数：　50 名）**

2-2

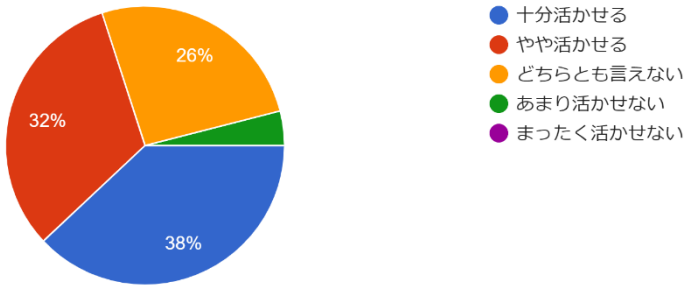


【「長い」を選んだ理由】

・音声を１．２倍速で聞けるとありがたいと思った（子供がいるため）画面をプリントアウトしながら、要点を聞き逃さないように聞いた

2-3.

2　「教職課程ガイダンス（事務的事項）」（オンデマンド方式）の内容は今後に活かせそうですか？
50 件の回答

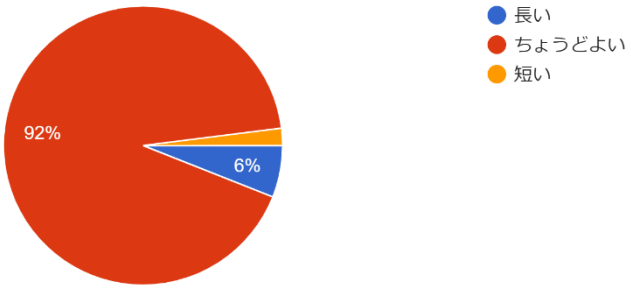


【「あまり活かせない」を選んだ理由】
・まだ遠い話でよくわからない部分があった
・すでに他教科免許状を取得しており、教育実習など必要ではない科目も多いため

2-4.「教職課程ガイダンス（事務的事項）」（オンデマンド方式）で特に印象に残っていることは何ですか？
・学修計画を立てる際のポイント　具体的な案内（12 月末までには）がされており、イメージがわきやすい
・大体の人が学生時代に関わった先生から影響を受けてその人みたいな教師像になっていた
・自分がもう一度どのようなことを思って教師を目指しているのかを再確認することが出来た
・何もわからない状態から始めているため、すべてが印象に残った
・教育実習に行くにあたっての心意気
・学修計画について
・色んな職業をしている人がいる事は知っていたが、すでに教員に携わっている人もいる事が印象的だった
・教員免許取得の流れ
・共生社会を目指すというお話と、実習先の戦力になるようにというお話
・事務手続きで大事なところは、戻ってみたり確認できる点で、オンデマンドで良かったと思いました
・スクーリングの受講の仕方や種類
・星槎大学の教育理念を改めて知ることが出来ました
・教師の使命について

2-6

4　「教職課程ガイダンス（教育的事項）」（Webライブ方式）の時間はどうでしたか？
50 件の回答



【「長い」を選んだ理由】

・何が言いたいのかわかりずらい

・"ガイダンスで行うというより、教師論などで行う内容かなと思った
今後の見通しや準備物などを伝えていただけると思っていたので…

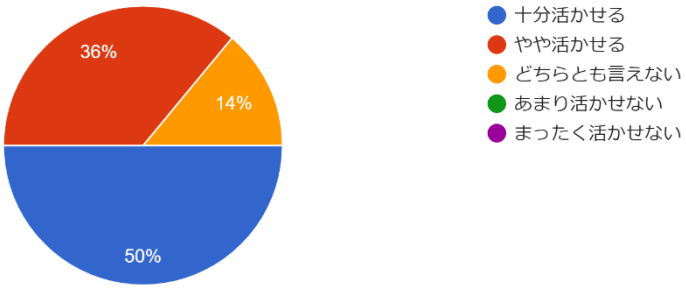
・意見交換をあと１０分短くして、全体で１時間がありがたい（子供がいるため）

【「短い」を選んだ理由】

・初めて会うメンバーの為コミュニケーションをとるのに時間が掛かり、話を聞いてまとめるのに時間がかかる

2-7

5　「教職課程ガイダンス（教育的事項）」（Webライブ方式）の内容は今後に活かせそうですか？
50 件の回答



2-8 「教職課程ガイダンス（教育的事項）」（Web ライブ方式）で特に印象に残っていることは何ですか？

・グループディスカッション

・いろいろな人の目指す教師像について知れた

・先生の方から、君の意見はすごく良いと言われて更にそこから考えが出てくるようにたくさんお話をして頂いたこと

・まずは子供たちと信頼関係を築くことが大事で、その上で叱る。決して頭ごなしに叱らないということ。実際に保育士やってるので、意識していきたいと思った
・教育実習を「やる」のではなく「やらせていただく」という意識を持つこと

2-9「教職課程ガイダンス（事務的事項・教育的事項）」の感想を簡単に記入してください。

・教職を取る過程がより明確となった
・グループディスカッションは、とても効果的だと思いました
・今回という貴重な機会を与えてくれた星槎大学の先生たちにすごく感謝をしています。やはり、こうやってたくさんの人と交流することによって更に教師を目指そうという気持ちがあふれてきました。ありがとうございました
・改めて、目指す校種が違っても根底は一緒のことを実感することができた
・必要書類は提出期日を守り、計画的に学んでいこうと思いました
・不安が少し消えました。ガイダンスを行っていただきありがとうございました
・各項目を細かく説明して頂けたので、内容が理解しやすかった
・事務的なこと、また教育的なこととともに、免許取得には欠かせないことがよく分かりました
・オンライン大学というもののイメージがつきにくかったが、先生方も優しくて話やすそうでよかったと安心した
・グループ討論の際、メンバー内の目指す校種が幼稚園～高校と様々で、事意見交換がしにくいのではないかと思っていたが、そうではありませんだした。意見を出し合う中で、校種を超えた共通の教師像が見えたり、違いを知ることができました。刺激を与えてもらい、学習へのモチベーションが上がりました

資料2-1-8

①「教職課程履修カルテ」

小学校免許状

学籍番号		氏名		専攻	

※専攻は科目等履修生は記入不要

区分	科目名	総単位	修得年度	担当教員	評価	自己評価	今後の課題
教科に関する専門的事項	教科（国語）						
	教科（社会）						
	教科（算数）						
	教科（理科 ）						
	教科（生活）						
	教科（音楽）						
	教科（図画工作）						
	教科（家庭）						
	教科（体育）						
	教科（外国語）						

区分	科目名	総単位	修得年度	担当教員	評価	自己評価	今後の課題
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	初等教科教育法（国語）						
	初等教科教育法（社会）						
	初等教科教育法（算数）						
	初等教科教育法（理科）						
	初等教科教育法（生活）						
	初等教科教育法（音楽）						
	初等教科教育法（図画工作）						
	初等教科教育法（家庭）						
	初等教科教育法（体育）						
	初等教科教育法（外国語）						
教育の基礎的理解に関する科目	教育原理(初等)						
	教職概論(初等)						
	教育経営・学校安全論(初等)						

区分	科目名	総単位	修得年度	担当教員	評価	自己評価	今後の課題
教育の基礎的理解に関する科目	教育心理学（初等）						
	特別の支援を必要とする幼児・児童の理解						
	教育課程論（初等）						
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論・指導法（初等）						
	総合的な学習の時間の指導法（初等）						
	特別活動の指導法（初等）						
	教育方法・技術論（情報通信技術の活用含む）（初等）						
	生徒・進路指導論（初等）						
	教育相談（初等）						
教育実践に関する科目	教育実習（初等）（1） または 教育実習（初等）（2）						

介護等体験について

学校ボランティアについて

【留意点】

・このカルテは4年次に履修する「教職実践演習」の提出課題となるほか、今までの学修状況の振り返りとなります。

・3月または9月の単位認定ごとに記入してください。

・4年の「教職実践演習」受講年度の単位認定前の科目については記入時点での振り返りを記入して空欄が無いようにしてください。

・「修得年度」の欄は4月～翌年3月の学校暦としての年度を記入してください。

・他大学で修得された科目については、他大学の様式の「教職課程履修カルテ」をご提出ください。準備ができない場合は教職実践演習履修年度の年度はじめに教職総合支援センターまでご相談ください。

・介護等体験、学校ボランティアは実施された場合のみ記入ください。

②「履修カルテ（自己評価）」 ※全校種・教科共通、19・20カリキュラム、13・14カリキュラム共通の様式です。
学籍番号（　　）氏名（　　）専攻（　　） ※専攻は科目等履修生は記入不要

＜活用方法＞
①「5段階自己評定」欄は、「事前指導後」「教育実習後」それぞれの時期において、各指標について自分の現在の状態を5段階（5－そうである　4－ややそうである　3－どちらでもない　2－やや不足している　1－不足している）で評価する。
②「自己の課題」欄は各指標について教育実習を通して自分自身が感じた課題について具体的に記入する。

項目	指標	5段階自己評定		自己の課題（教育実習後に自己の課題を記載する）
		事前指導後	教育実習後	
教育に対する情熱・使命感	教育に対する情熱・使命感を高めるための努力をしている			
教育の重要性の認識	教育の重要性と社会的意義・責任を深く認識している。			
教科教育に関する専門的知識	取得する免許に関する専門的知識を十分に有している。			
授業実践に関する力量	授業あるいは模擬授業、プレゼンテーションなどを通じて授業実践に関する力量を高めようとしている。			
子どもとともに歩む姿勢	子どもを一人の人間として尊敬し、共に成長する存在となることを目指している。			
子どもとのかかわりの経験	学校ボランティア等を通じて、積極的に子どもと触れ合う機会を持とうとしている。			
幅広い教養	一般常識を踏まえ、社会人として必要となる教養を身につけている。			
社会性と協調性を兼ね備えた人間性	他者と積極的に交流し、共同して作業を行うことができる。			

資料 2-1-9

中学校・高等学校英語科教員免許取得のための教育実習　申請基準

中学校・高等学校免許状（英語）の教育実習履修要件の「英語力要件」について
2023 年度以降に教育実習を希望される方へ

文部科学省の「英語教員に求められる英語力の目標（CEFR B2（英検準 1 級程度）以上）」および教育実習の最低限の質の担保の観点から、2022 年度より中学校・高等学校免許状（英語）の教育実習履修要件として英語力の要件（最低基準）を設定します。

【英語力の要件】 CEFR B1（英検 2 級程度）以上

2023 年度以降に中学校・高等学校免許状（英語）の教育実習を実施する学生は、教育実習実施前年度の所定の時期までに上記の英語力を身につけることが必須となります。
※「英語力要件」を満たすことができなかった場合は、教育実習年度の変更が必要です。

＜CEFR B1（英検2級程度）以上のスコア＞

対象となる英語資格試験の名称と実施団体名	基準	備考
実用英語技能検定 （財団法人　日本英語検定協会） https://www.eiken.or.jp/eiken/	2級以上	1 次試験、2 次試験とも合格する必要がある。
TOEIC L&R （財団法人　国際ビジネスコミュニケーション協会） https://www.iibc-global.org/toeic/test/lr.html	550以上	一般向け公開試験と団体受験の IP 試験のどちらのスコアでも構わないが、TOEIC Bridge は適用されない。 有効期限（2 年）は問わない。 オンライン（IP のみ）受験は問題数・時間が異なるため適用外。
TOEFL（iBT） （ETS-Educational Testing Service） https://www.toefl-ibt.jp/	50以上	オンライン受験（TOEFL iBT Home Edition）でも構わない。 有効期限（2 年）は問わない。
IELTS （ブリティッシュ・カウンシル、idp:IELTS 共同運営） https://ieltsjp.com/ https://www.eiken.or.jp/ielts/（英検：国内実施運営）	4．5以上	テストの種類はアカデミック・モジュール、ジェネラル・トレーニング・モジュールのどちらでも構わない。 コンピュータ受験（テストセンターで実施）でも構わない。
GTEC （ベネッセコーポレーション） https://www.benesse.co.jp/gtec/top.html	1000以上	テストの種類は Advanced か CBT を推奨。 会場受験のスコア証明書のコピーが必要。 オンライン受験は問題数・時間が異なるため適用外。 2 技能試験版は会場・オンラインともに適用外。
ケンブリッジ英検 （ケンブリッジ大学英語検定機構） https://www.cambridgefoundation.jp/ https://www.kawai-juku.ac.jp/cambridge-english/ （河合塾ケンブリッジ英語検定事務局）	Preliminary 以上合格	Preliminary 以上であればテストの種類は問わない。

教育実習の実施を予定する学生（4 月～5 月の教育実習実施申請から始まる一連の手続き等を完了している学生）は、下記に従い、上記のいずれかのスコアの証明書（コピー）を提出してください。
※スコアの取得時期は基本的には問いませんが、当該試験について試験内容の大幅な変更や、スコアの上限について変更がある場合は、改めてスコアを取得して頂く場合があります。

※現時点で所定のスコアの証明書を所有していない場合は、提出期限に間に合うように余裕をもって所定の試験を受験のうえ証明書をご準備ください。

資料 2-2-2

【学生用】

2022.4.7

2022 年度　「春の教員採用試験対策講座」実施要項

1　期　日　　2022 年 4 月 17 日（日）　10：00～17：00

2　目　的　本講座は、教員採用試験を受験する学生が、受験の心構え・勉強法・知識・技能等を学び、合格するために必要な力を身に付けることを目的とする。特に春講座は、直前の教員採用試験に向けての具体的な対策を重点的に展開する。

3　会　場　　自宅受講（ZOOM での受講）※会場での実施なし。
ZoomURL　削除
ミーティング ID　削除
パスワード　　削除

4　対象学生　　教職課程登録者。本年度（2022 年度）採用試験受験予定者ほか、次年度以降の受験予定者も受講可。**先着 30 名**

5　指導教員　　教職総合支援センター教員

6　参加費　　5000 円 ※受講前に払い込みが必要。

7　内　容　　「教員採用試験の最新情報」「教育の情報化について」「論作文のポイント」「面接のポイント」「場面指導のポイントと演習」「合格者の体験談」等
（「模擬授業」等も必要があれば行う予定である。）

8　その他　　春の教員採用試験対策講座では、Google クラスルームを使用。
クラスコード：削除

＜事前課題の提出について＞
春の教員採用試験対策講座を受けるにあたり、下記のことを調べ、4 月 11 日（月）までに Google クラスルームのフォームに直接入力すること。但し、分かる範囲内で構わない。

1. 受験予定自治体
2. 当該自治体の教育ビジョン
3. 当該自治体の教員像
4. 採用試験の状況・受験者総数・採用者数（倍率）等
   ※昨年度のものを記載すること
5. 試験科目（模擬授業・場面指導・論作文等の有無も記入）
6. 自身の対策（今行っていること）
7. その他（模擬授業希望の有無、相談したいこと等）

＜必要資料について＞

4月14日（木）中にGoogleクラスルームへアップロードする。

9　講座の内容と時程

時　間	項　目	担　当	内　　容
9:30	受講生 接続テスト		※入室時、名前の欄に「受験する校種（初等or中等or特支)・氏名・学籍番号」を入力し、出席すること。
9：50	受講生入室		
10:00	スケジュール説明 注意点等	秋澤	・スケジュール説明 ・教員自己紹介
10:15	教職総合支援センター長より	手島	・挨拶 ・教職を目指すことについて
10:20	教員採用試験について	手島	・教員採用試験の最新情報(30分)
10:50	各校種別情報 （各10分）	嶋田 秋澤 千田	・初等の採用試験対策と留意点 ・中等の採用試験対策と留意点 ・特支の採用試験対策と留意点
11:20	休憩(10分間)		
11:30	教育の情報化について	斎藤	・文科省の情報化政策を中心に
11:50	論作文について	嶋田	・論作文を書く上での注意点とポイント ※演習は行わない
12:05	個人面接について	坂田	・個人面接のポイントを指導
12:20	昼食・休憩		
13:20	場面指導について	全員	・ブレイクアウトセッションで演習 6グループに分けて演習をする（20分）

			・場面指導のポイントを指導(20 分)
14:10	休息（10 分）		
14:20	教員採用試験 合格者の体験談		・初等・中等・特支
14:50	合格者との座談会	全員	・教員採用試験合格者を囲んでのブレイク アウトセッション
15:20	模擬授業について	丸本	・模擬授業のポイントを指導
15:30	休憩(10 分)		
15:40	各セッションで別 れて対応 （模擬授業・個人 面接・集団面接・ その他相談等）	全員	・それぞれのグループにて指導 ブレイクアウトセッション （グループ等は事前課題の内容にて判断）
16:50	まとめ	手島	
17:00	閉会	司会	連絡事項 （アンケートは Google クラスルームのフォ ームにて入力すること。）

公開日：2022年6月15日
星槎大学　教職総合支援センター

教員採用試験　個別対策講座（2022年度）

2022年度に教員採用試験を受験する学生を対象に、7月より個別対策講座を開催いたします。大変ご好評いただいた春の教員採用試験対策講座（4/17）の一部を提供いたします。是非お申し込みください。

詳細につきましては、学生ポータルサイト（「教職課程登録者用ページ」⇒「教員採用試験対策講座」）をご覧ください。

【期　　日】申し込み開始　　2022年6月15日（水）～8月12日（金）
　　実施期間　　2022年7月1日（金）～8月31日（水）

【対 象 者】2022年度教員採用試験を受験予定の教職課程登録者
　　（教職課程登録者は採用試験受験予定者でなくても受講可）

【実施方法】Googleクラスルーム
　　※クラスコードは申し込みフォームに入力いただいたメールアドレスにお送りします。

【申込方法】学生ポータルサイトの申し込みフォーム
　　（「教職課程登録者用ページ」⇒「教員採用試験対策講座」）
　　※メール、お電話、FAXでのお申し込みは不可

【内　　容】Googleクラスルームにて、春の教員採用試験対策講座（4/17）の「録画の一部（オンデマンド視聴可能)、および資料」を提供いたします。

提供内容

	項　目	担　当	内　　容
1	教員採用試験について	手島	・教員採用試験の最新情報
2	各校種別情報 （各　約10分）	嶋田 秋澤 千田	・初等の採用試験対策と留意点 ・中等の採用試験対策と留意点 ・特支の採用試験対策と留意点
3	教育の情報化について	斎藤	・文科省の情報化政策を中心に
4	論作文について	嶋田	・論作文を書く上での注意点とポイント
5	個人面接について	坂田	・個人面接のポイントを指導
6	場面指導について	手島	・場面指導のポイントを指導
7	模擬授業について	丸本	・模擬授業のポイントを指導

【受 講 料】3,000 円

【手続き方法】
①学生ポータルサイトの申し込みフォームにて申し込む。
（「教職課程登録者用ページ」⇒「教員採用試験対策講座」）
②自宅に届いた受講料払込用紙にて期日までに受講料を支払う。
③大学のシステム上で払込の確認完了後、申し込みフォームに入力されたメールアド
レスにクラスコード等について教職総合支援センターよりメールが届く。
④Google クラスルームより、動画、資料を確認する。

※個人面接、模擬授業、場面指導、論作文等についての対策を個別で受けたい方は、
下記よりお問い合わせくださいませ。
（但し、手続きの関係上、お問い合わせは申し込み締め切りの8月12日（金）に
間に合うように行ってください。）
別途費用（1講座1時間　5,000円）がかかります。
担当教員のスケジュールが調整できない場合は、実施できないことがあります。

【問い合わせ先】教職総合支援センター
E-Mail：kyosyoku@seisa.ac.jp Tel：045-979-0261

【学生用】

2022.10.5

2022年度　秋の教員採用試験対策「スタート講座」実施要項

1　期　日　　2022年10月16日（日）　10：00～17：00

2　目　的　本講座は、教員採用試験を受験する学生が、受験の心構え・勉強法・知識・技能等を学び、合格するために必要な力を身に付けることを目的とする。特に秋講座は、約10か月後の教員試験に向けて何を学修すべきかを重点にして展開する。

3　会　場　　自宅受講（ZOOMでの受講）※会場での実施なし。
ZoomURL　削除
ミーティングID　削除
パスワード　　削除

4　対象学生　　教職課程登録者。次年度（2023年度）採用試験受験予定者（卒業生を含む）ほか、次年度以降の受験予定者も受講可。**先着30名**

5　指導教員　　教職総合支援センター教員

6　参加費　　5000円 ※受講日の３日前までに払い込みが必要。

7　内　容　　「教員採用試験の最新情報」「グループディスカッション」「論作文のポイントと論作文演習（添削あり）」「合格者の体験談」等

8　その他　　資料の共有やアンケートについては、Googleクラスルームを使用。
クラスコード：削除

＜資料について＞
論作文の作成については、パソコンを使用して行うため、
事前に論作文記入用紙の様式をダウンロードすること。
※ご事情があり、手書きとなる場合は印刷し、用意しておくこと

教員の講義に使用する資料の一部は、10月13日(水)までにGoogleクラスルームへアップロードする。
印刷は必須ではない。それぞれ必要に応じて準備しておくこと。

9　講座の内容と時程

時　間	項　目	担　当	内　　容
9:30	受講生 接続テスト		※入室時、名前の欄に「受験する校種（初等 or 中等 or 特支）・学籍番号・氏名」を入力し、出席すること。
9：50	受講生入室		
10:00	スケジュール説明 注意点等	高木	・スケジュール説明 ・教員自己紹介
10:15	教職総合支援センター長より	手島	・挨拶 ・教職を目指すことについて
10:30	教員採用試験 最新情報①	手島	・今年度の教員採用試験の情報
11:00	教員採用試験 最新情報②	手島	・新「生徒指導提要」の説明と演習
11:30	休憩(10 分間)		
11:40	グループディスカッション	高木	・テーマは当日に発表する
12:30	昼食・休憩		
13:30	論作文の 基礎知識	嶋田	・論作文を書く上での注意点とポイント
14:00	論作文演習	手島	・論作文を作成し、直接添削指導者にメールにて送る（締め切りは、翌日の 10/17 まで） 提出先メールアドレスは、当日告知する
14:50	休息（10 分）		
15:00	教員採用試験 合格者の体験談		・初等・中等（保体）・特支
15:30	休憩(10 分)		
15:40	合格者との座談会		・教員採用試験合格者を囲んでのブレイクアウトセッション
16:30	補足とまとめ	高木	・各担当者のまとめ
16:50	連絡事項	事務局	・連絡事項（アンケートは Google クラスルームのフォームにて入力すること。）
17:00	閉会	高木	

資料 2-2-3

星槎大学学生ポータルサイト「就職情報の提供」

